臺灣日日新報（夕刊）

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人　前野鶴若

發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

本紙定價　一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢・日本國內及支那地方送料不要

廣告料　普通欄一行十五字詰八十錢　特別欄一行同壹圓貳拾錢　記事欄割込一行同五圓五拾錢

振替口座臺灣一〇番　私書函臺北三番

電話　代表番號三八〇〇　廣告用三八〇三　編輯用三八〇四　運動部　三八〇五　營業部（夕ヒ）

大日本工業學會　機械讀本

大日本工業學會　建築讀本

改造

十二月號　定價五十錢（送料二錢）　東京市芝區新橋七ノ二　振替東京八四〇二　改造社

團十郎

歷世の名優團十郎逝いて三十年、活殺自在な彼の藝風を語る

岡本綺堂

日ソ不侵略條約成立への道

[illegible]

嘉治隆一

政界ダーク・ホース論

議會開會を目前に政界各派各流の暗躍は物凄い、政權をめざす彼等の行跡、暗引が一目瞭然。

……佐々弘雄

□辯證法的唯物論の創作方法……青野季吉

◇文藝時評（本年度の文壇を總評し十一月號の諸作品を明快に論斷す）……廣津和郎

小說　蘆刈……谷崎潤一郎

小說　地下水……葉山嘉樹

小說　ドニイズ……ラディゲ

小說　椅子を探す……芹澤光治良

小說　重苦しい話……正宗白鳥

ギャングを語る……牧逸馬

□女優を中心に……岡田禎子

□滿洲國童子團の祝聲……三島章道

□アリランの唄……古賀政男

□航空鬼語……平野零兒

北氷洋探險……ソヴェート探險隊長　シュミット

マルクス・エンゲルス『ゲーテに就いて』……向坂逸郎

□マルキシズムと宗教の共同戰線……菅圓吉

現代批評論……三木清

□いんちきほてる……武野藤介

非常時日本と映画……牛原虛彦

政党腹藝時代……馬場恒吾

選擧公營案について……清瀬一郎

大衆讀物

盲ひた蟋蟀……邦枝完二

[illegible]……伊集院齊

和蘭捕物法御用始め……木村毅

ルーズベルトの勝利と其政策……清澤洌

世界情報　[illegible]

告別……阿部次郎

□海底黄金地理學（深田孝一）

□讀者より離れし齋藤內閣（卷頭言）

□時事漫畫（池部鈞）

□改造アンテナ

★詩（朝）……三好達治

□市電爭議と強制調停……末弘嚴太郎

□巨魚の來襲（三浦定之助）

□八裂事件と新聞……阿部眞之助

□アメリカの炭坑爭議……松田三喜男

シンパ網と全協……鳥羽幹夫

最近右翼團体の陣営……田村祿二

共産黨公判記……中野澄男

危機豫算とインフレーション……阿部賢一

エビオス

胃腸強壯　榮養增進

衰弱せる胃腸の消化吸收力を活潑に復活し、食慾を進め、食物を迅速に消化せしめる。その上ヴイタミン酵素その他の榮養素等の綜合効果によつて見事な溌剌たる健康体となる。

胃腸疾患、肺肋膜、虚弱その他健康增進に最も良い

1000瓦（壹ポンド）一円七十錢　1000錠　五円五十錢　500錠　二円　170錠　五十錢

その他大小各種あり　各藥店に販賣

アサヒ・エビス　サクラ・ビール　釀造元　大日本麥酒株式會社製造

發賣元　田邊商店　大阪―東京

日本一のグリコ
みんな強くなつたのはグリコのお陰
グリコ
GLYCO
一粒三百メートル
東京・大阪　株式會社江崎

榮光之上無

標許　商特　登錄　專賣

寒さの御用意に保温が大切

婦人病皮膚病神經痛には六一〇ハップ

（新聞名記入見本請求歡迎）百貨店、藥店、特約店にあり

家庭温泉・濕布良藥

動脈硬化　胃腸病　中風症　寒性疾患　冷え性　しもやけ

臺灣總元賣　株式會社宅商會

發賣元　ドイツミン發賣所　武藏社藥品部

舶來化粧品と資生堂化粧品

總ての品が國產愛用の時代になつて參りました中に、化粧品は流行の推移につれ新らしい化粧法が次々と歐米から入つて來ます結果、その影響を受けて來たに便宜の上から幾分舶來化粧品を御使用にならんとするお考へが有るかにも存じますが、之れは私共我國の化粧品界の最前線に立つものとして、又我國の化粧文化の進展せる現在にあつて洵に遺憾と云はねばなりません。元より彼の地の化粧品には多くの特長はありますが、御承知の如く化粧品は直接皮膚に接するものでありますから、當然歐米の製品は其の國人の皮膚に適合するやうに造られてありまして、之れを採つて直ちに邦人が使用致しましても決して萬全の効果は期し難いのであります。資生堂は既に早くより最高標準を示す化粧品の製造に當り、現今にては香水、ローション、頭髮、香水、香油、白粉、クリーム、化粧水、口紅、頬紅等を始め有ゆる近代的化粧料を紳士淑女各位の御常用に供し、恒に多大の御賞讃を戴いて居りますが、當製品は原料、香料の優秀と其の化學的精緻、容器、意匠の典麗佳快なる等いづれの點に於ても舶來品を凌ぐるとも劣るなき自信を有しますのみでなく、前述の如く化粧品の重大要素たる皮膚適合の點につき特に研究を重ね、邦人の皮膚に合致し、より効果を挙ぐるべく創製したる理想品でありまして、日本人の化粧料として、舶來品に一歩を進めたるものとして、私かに誇りとする處であります。

更に最近円價の低落により舶來品の價格は品騰に次ぐに暴騰を以てし、従來の一倍三倍に達する實狀にある今日、一層國產品の使命の重きを痛感すると同時に此の際猶らく品上げて優良のしかも價格の至當なる國產資生堂化粧品を御愛用あらん事を切に大方の諸賢に御勸め申上げんとするのであります。資生堂化粧品は全國各地の資生堂チエインストアーにて販賣致して居ります。

資生堂石鹼

は品質、香料等の精良は申すに及ばず、化粧品と同じく邦人の皮膚に適應するやう深甚の意を用ひた製品でありまして、何等高價な舶來品に遜色なき石鹼であります。然しながら、石鹼はその使命上出來るだけ經濟的であるを要しますから、「資生堂石鹼は」其の品質に比して未知の還り願る廉價に御提供致して居る次第であります。何卒化粧品共々舶來品への讚歎は資生堂石鹼へお與への程希上げます。資生堂石鹼は全國到る處にて販賣致して居ります。

東京・銀座

資生堂

電波による空中戰に就て
南京放送局の跳梁と其對策

一

東京芝浦の假放送所からJOAKの第一聲がデビウされてからまだ八年、この間内地に於ては二十の放送局と建設中のもの六局、約百三十萬の聽取者を持つに至りラヂオ文化時代は著々伸展されつつあるが、わが臺灣に於てもJFAKが最初のコールサインを送つてから僅に二年餘りの淺い日ながら臺南局を加へてすでに聽取者一萬三千を突破、その機能は島民教化への貢獻は勿論、さきに臺府より、今度はゼネバよりの中繼に成功し一萬五千キロを離れて現代表の雄辯を聽くことが出來たことは地球上の距離といふものを實際的に皆無ならしめたといつてよいラヂオの偉大さ、その驚異今更ながら讚仰せざるを得ない。

二

殊に本島二局の存在價値は島内住民の娛樂に教育に報道に盡すのみならず、帝國最南の放送局として南支南洋一帶に在留する邦人たちのため唯一の報道慰安の機關として内地諸局に見ることの出來ぬ特殊使命を持つものである。而してこのラヂオ界に突如、由々しき問題が持上つて來た、といふのは近來頻りに本島及び九州西部を覆うて跳梁する南京XGOA放送局の出現である、之はXなる文字が示す如く米國の資本により出來たもので中國國民黨が宣傳用の無電臺として建設せるもの、遠く北は外蒙、南は南洋諸島、東は布哇、西は西藏までを圏内に入れる出力實に七十五キロといふ東亞隨一の强力無電である。而してその跳梁のため從來臺北JFAKを唯一つの正確放送と聽き守つて來た南支南洋の在留邦人は臺北が掻き消されて聽へないのみか先方の爲めにする逆宣傳に當惑する嘆きを訴へて困り、それのみか本島各地に於ても臺北臺南の放送局地元を除いてはAK、BKを抹さつして彼の放送が入いるといふ由々しき現狀に至つて困る。

三

而もその放送種目を聽くに露本位の宣傳ニウス、孫文遺教講話等は兎も角時事ニウスに對しデマ的誤傳少なからざるなき逆宣傳で特に注目すべきは英語及び日本語によるニウス放送時間を各二十分宛取つてある點である。何がため外國語によるニウス放送の要ありや、云はずと知れたそれは自國の立場から勝手な宣傳放送をするためである。七十五キロといふ强力を誇んだことも特に放送を四百四十米として臺灣、臺北局などの混亂を計つてゐることも國民政府が財政難の折からに拘らず三百五十萬の巨資を投じ急速建設した心事動機奈邊にありや充分窺へるのである。

四

既存の波長を同じ兩國の放送を混亂することは國際無電條約の禁ずるところで、支那と露西亞は加入してゐないがために訴へる事は出來ぬが、國際道義上から許すべからざるものである。日夜間なく嘴へ入るやうな反日本、排日宣傳を海外に飛ばし更に日本國で以つても後方撹亂、國民精神の動搖を策するが如き、殊に本島は彼國に最も接近した關係にあるが故に督府當局として決して無視し、須要すべからざる重大事である。國上にて輸入新聞雜誌の檢閲を勵行し思想取締に力を盡してもこの暗暴極まる空からの闖入者に對し無策であつては凡そ意味無きものとなり保安の徹底を期す事は出來まい。

五

既設局のパワーを引上げるか或は小放送局を地方に點在さすか乃至は受信器に特別裝置をなし之れが對策を取るか、專門家の研究に待たねばならぬが、北の生命線たる滿洲に赤露と對抗して五十キロ放送局が奉天に計畫中であることに鑑み、南の生命線たるわが臺灣でも臺北JFAKを五十キロ位に引上げ南方日本の大放送局とし南京及マニラ（五十キロ）に對抗しつつ國策遂行の一助となすことは單に臺灣のためのみならず、電波による空中戰に備ふる國家的施設の一つではないかと考へられる。

問題の特別聯盟總會
來月五日開催か
理事會での審議は
廿五日の會議で打切の豫定

【ゼネバ二十五日發聯合】理事會開會以來既に三日に及ぶも徒にリツトン委員會の權限や田中大將の上奏文問題に引つかかり、審議は依然進捗の模樣がないが、理事會での審議は二十五日の會議で打切りの豫定である、十二月五日に特別聯盟總會を開き問題の總會に移牒するに決したと傳へられるが、右五日の期日に就ては未だ確報がない、併しながら總會召集には一週間の豫告期間を必要とする事實に徵して、五日の期日は殆んど確實と觀られてゐる

近く總會に移し
十九ケ國委員會を開催か
外務省對策を訓電

【東京二十五日發電通】外務省着情報に依れば聯盟理事會は徒々問題をそつくり總會に送付し、近く十九ケ國委員會を開催すべき形勢決定的となり、日本が反對するも聯盟側は理事會より總會へ問題を移牒するは手續問題なりとの解決をもつて日本の反對を一蹴すること必然的となつたが外務省當局は二十四日之が對策に付き協議の結果

一、日本は滿洲問題に對する聯盟規約十五條の適用に反對であり從つて同條に基く總會又は十九國委員會開催には反對なるも理事會が手續問題として多數決で採擇する際は强いて抗爭せず明確な反對留保を附するに留む

一、十九國委員會が開かれた場合は松岡代表を説明員として出席せしめ日本の主張を開陳せしむ

一、同委員會の論議が日本の主張を全然無視するが如き場合は躊躇なく既定方針を實行す

と言ふに意見一致したので直ちにゼネバ代表部に共旨訓電したが之に依り日本は一應聯盟の策謀を默認することとなるがそれと同時に聯盟に對する我が政府の侮蔑が增大しつつあるは看過することを得ない

調査團の發言の範圍
我主張書の要點

【ゼネバ二十五日發電通】我代表部では調査團の答申範圍を明確に限定せんとする松岡首席代表の説明趣旨を書面として理事會に提出する事を約したので二十四日夜伊藤代表部情報部長を中心に立案したが、要點左の如く二十五日中に事務局に提出の豫定である

一、理事會が調査團の任務を規定し現地にて調査し報告書を作る事のみ擔當せるは任務終了と共に調査團が消滅する事を定めたもので調査團が報告書中に記せるが如く彼等の仕事は濟んだ筈

一、一九二五年ギリシヤ、ブルガリ紛爭に任命された聯盟調査員が理事會で發言せることあるも聯盟的事情に於て今回と性質異なり先例とし得ず

一、調査團の最終報告終了し我意見書の提出となり理事會が開かれた、審議主體は理事會に限らるべく然らざれば我意見書が爲し報告書を基礎とする今までの諸手續を無駄にすべし

一、從つて調査團の發言範圍は報告書の説明補足に限らるべし

調査委員會が最後の決定
理事會への回答につき
廿五日會議を開いて

【ゼネバ二十五日發聯合】リツトン委員會は二十四日理事會終了後會議を開いたが、二十五日の理事會に更に會議を開き、報告書終了問題に關する理事會への回答に付き、最終の決定をなす筈である

英愛抗爭が
壽府に延長
―理事會の無軌道―

【ゼネバ廿四日發電通】理事會議長デ・ヴアレラ氏とドラモンド事務總長の間に開會以來屢々手違ひを生じ之を以て本國における英と愛國の紛爭を反映せるものにあらずやと見らるるに至つた、即ちドラモンド事務總長は調査團をしてリツトン報告の内容變更の必要なき旨答申せしめ、理事會の責任を調査團に轉嫁し之を總會に移牒する手筈なりしもデ、ヴアレラ議長は本日の會議で亦もドラモンド事務總長の定石を狂はせ散會に際しリツトン報告の審議に入るべき旨を宣した斯くて理事會議長は事務總長の肪書を狂はせ理事會を無軌道ならしめドラモンド事務總長は憤慨してゐる

松岡代表とリ卿
廊下の出合ひ
理事會の幕切れ

【ゼネバ二十四日發聯合】理事會を終り退出した松岡代表は廊下でリツトン卿と顏を合せ、

「僕の演説が大變長くてお氣の毒でしたね」

との外交辭令にリツトン卿は

「もう二度と自分を現場にやらないでもらひたい」

とやり返す、松岡代表すかさず

「貴下もアングロサクソン民族一流のコンモンセンスの犠牲とならぬ様御要心されたい」

これで松岡全權の勝となつた

今日の應酬は
面白かつた
松岡代表の談

【ゼネバ二十四日發電通】松岡代表談

今日の應酬は面白かつた、大學生に返つた氣持ちだつた、大分込み入つたが國民に知つて欲しいのは報告書中の不充分を説明補足するならよいが最終報告を作り我等の任務終れりと明記しながら内容を變へたり理事會の討論に加はるは不穩當だと言ふのである、聞く所に依ればリツトン卿等は報告書變更の要なしと決めたさうであるがその事自身猾猾だ、面白いことにドラモンド事務總長の引用した二つの先例が恰も余の云はんとする所を云つてくれたことだ、この點に就きサイモン英外相もはつきりしてゐなかつたが散會して余の説明を聞きははあと判つてゐた

督府だより

◇…多年の懸案であつた共婚法は去る二十二日勅裁を得て二十六日をもつて公布された、一口に共婚法といふけれどもその内容は複雜多岐に亘つてゐるものであるから、當局としては本法の施行にあたつて、先づ新法の内容を一般に周知徹底せしむる必要があらう、[illegible]に鑑み[illegible]共婚法[illegible]記」といつたやうなものを發表するさうで思ひ付である、ともあれ多年の懸案で本島統治上の劃期的な施策がこの時代に解決し得たことは特記してよからう

◇…殖務局では二十五日午前十時から局長室に各部局長、石井理事、今田課長、森田衛生の各部長[illegible]協議、午後も三時からさらに協議を續行した[illegible]

[illegible]監察官設置に關しての是非の議で、議論は贊否兩論に分れ若い部長揃ひのこととて硬論なく所見を明にしたらしい、本件についてはずつと以前、本欄でちよつとふれたことがあり、州府に從事する第一線の人々は餘りに多き二重からの干渉にすでに閉口頓首してゐる實狀である、この上案の效能書が增へたのではたまるまい、頭ばかり大きくして手足の極小なのはみつともよくあるまいテ……

◇…平塚長官は二十[illegible]馬公から[illegible]の日、午後六時半[illegible]

[illegible]官邸に[illegible]參謀長、幕僚といつた中央政府部を網羅、督府からも首腦部出席、文武の懇談會を開くことになつた、この種の催しは近ごろ珍らしいことで、文武の最高部に來臨を願ふ、文武の要人達があらゆる問題について腹藏なき意見の交換を行ひ職責上の打合せをもやらうといふのであるから、至極もつて結構な事と申すべきであらう

◇…[illegible]部内務局長は二十四日東京[illegible]、十一日[illegible]

デヴィス氏
松岡代表と會談
東洋モンロー主義につき
突込んだ意見交換

【ゼネバ二十四日發電通】アメリカの特使デヴィス氏は約束に從ひ二十四日午前十時半ホテル・メトロポールに松岡代表を訪問して懇談會談し同十一時十五分辭去したが、會談内容は先づ松岡代表が先日デヴィス氏を訪問の際述べた東洋モンロー主義に關し更に突込んだ意見交換を行ひ、松岡代表から東洋平和の確立延いては世界平和維持のためには右の外道なく聯盟其他が東洋問題に無理解に口を出すのが却つて問題を紛糾せしめた原因なる旨重ねて力説しデヴィス氏も亦前回の會見後考慮し來れる所見を忌憚なく述べ、次でアメリカの觀點に於ける日支紛爭審議に對する態度に付き説明したものと信ぜられてゐる、然して東洋モンロー主義問題は勿論結論に達せざるも會見の際の空氣より見て右に對する兩者の誠意的諒解は可なり進行しつつあるものと信ぜられる會見後松岡代表は

「實に氣持のよい會談だつた今後も何回も懇談することを約束した」

と語つた

支那の背後に
米國が控へる
松岡氏の敵手は米代表
伊のカルリノ紙の論評

【ローマ二十四日發聯合】伊太利では聯盟の日支問題解決に全く悲觀的見解が抱かれてゐるが伊太利前聯盟代表デ・マリニスの如き聯盟は微溫的提案を繰返すことを以つて滿足し、事實上日支兩國を陷睡せしめてゐる問題を放置するのが落ちだらうとの意見を述べてゐる又伊太利一流のレスト・デル・カルリノ紙は壽府に於ける米國の策動を痛擊し左の如く論じてゐる

支那の背後にはアメリカが控へてゐる松岡氏の眞の敵手は顏惠慶でなく實に米代表デヴイスだ氏は過般ロンドン、パリ、ローマ各地を歴訪中軍縮問題ばかりでなく滿洲問題を米に都合よく解決する策についても討議した

十九國委員長
廿八日來壽
廿九日から
開會か

【ゼネバ二十四日發電通】十九國委員會議長ポール・ルイー・マンス氏（ベルギー代表）は二十八日ゼネバへ來ることとなつた從つて同委員會は早ければ二十九日には開會し得る譯で理事會が問題を速かに總會へ移牒せんとしてゐる際同氏の來壽の報は非常な注目を惹いてゐる

特派員が放送

【東京二十五日發電通】來る二十九日朝のゼネバよりの放送時間に於ては各新聞通信社特派員が故國へ放送する筈

顧維鈞では
太刀打ち困難
顏惠慶を首席に

【南京二十五日發電通】支那側では日支紛爭を總會に移牒するに日本が反對し居るを直視し成行を注視してゐるが結局日本の法理的反對に依り全會一致可決は困難と見て法理論を以て對抗するには顧維鈞では太刀打ち困難と見て外交部では法理に明るく論壇顏面目なる顏惠慶を首席代表として發言せしめ日本に對抗するに決した

理事會雜觀

【ゼネバ二十四日發本社特電】本日の理事會は開會以來の感激的大場面を展開した、松岡氏は一流の押しと論理と非凡な弁舌を以つて議場を壓した而して今日の勝利は日本に疚しき所なしとの信念と日本六十萬滿洲の血が燃えてゐると云ふ自覺ある爲である、詭辯や掛引では顧維鈞に歩があるかも知れぬが松岡氏が顧の議言に對し「眞ッ直に自分へ向つて物を言へ」と一矢報いた時顧の後に陪した顏惠慶がやつつけられたやうに相好を崩したのは支那代表部の内部的軋轢の現はれとして心あるものの嘲笑を買つた、今日の理事會で松岡氏が聯盟が東洋と日本を破壞せぬ限り日本は飽く迄聯盟に忠實だと公式に決意を表明し議場にショックを與へ外人記者も「これで本當に松岡が勝つた」と使嘆を吹かれた形、この空氣の中で佛代表ノイラート男、クローデルの二人が微笑しつつ松岡氏の發言に背いてゐたのが人目を惹いた、斯くてホテルに引揚げた松岡氏は落物に著替へ『戰ひはこれからだ』と若い記者を顧みながら國の刺し身に舌鼓を打ち側近の連中と釣りの話等をして綽々たる餘裕を見せてゐる

來年度豫算案確定
二十五日の定例閣議で

【東京二十五日發電通】内務省土木事業費に關する三土、山本兩相の紛議も納まり山本内相病氣のため唐澤土木局長は閣議に先立ち高橋藏相と會見し、内務省の確定豫算案を提示したので閣議は二十五日午前十時より首相官邸に開會し高橋藏相より之を報告承認を得來年度一般會計豫算案の確定を見た次で高橋藏相は

來年度總豫算は所謂非常時豫算なる爲め成るべく後年度に亙る國民負擔を避けたが全體として見るも已むを得ぬ、公債發行限度を變更したと言ふ説あるも最初から軍部關係を除き八億以内に止めんとしたのでその變更はなかつた、財政の將來は心配を要せぬ即ち時局匡救費、軍事費は後年度には減少し歳入は財界回復に連れて增加する、既に軍需工業及農村景氣に回復の兆がある、將來の財政は悲觀を要せぬ

と述べ午後零時散會した

一般會計豫算

【東京二十五日發電通】明年度一般會計豫算内譯左の如し（單位千圓）

經常部　一、二八八、三二一
臨時部　九五一、〇〇四
普通歳入　五四、六一一
公債金　八九六、四〇三
計　二、二三九、三二五

即ちこれによれば公債總額は八億九千六百四十萬餘であるがその内譯左の如し

電話事業公債　一三、二八〇
震災善後公債　一八、七八三
道路公債　一六、六七六
[illegible]事業公債　七〇〇
歳入補塡公債　六六〇、六五〇
滿洲事件公債　一八六、三一二

各省別豫算

【東京二十五日發電通】二十五日の閣議で正式決定した明年度豫算

各省別左の如し（單位圓）

	經常部	臨時部	計
皇室	四、五〇〇、〇〇〇	―	四、五〇〇、〇〇〇
外務省	一五、九九五、三四六	一〇、三五九、四六二	二六、三五〇、八〇八
内務省	四九、五六七、四四四	一六八、八四一、六〇〇	二一八、四〇九、〇四四
大藏省	四五三、一三六、九二六	四〇、八六七、六五五	四九四、〇〇四、五八一
陸軍省	一七三、〇二三、一〇九	二七五、八六〇、一四五	四四七、八八三、二五三
海軍省	一七八、八三三、四一一	一九三、七八五、九二七	三七二、六〇八、三三八
司法省	三三、八二六、六九〇	一、六六五、五九九	三四、四九〇、二八九
文部省	一三九、二六〇、九五五	一二、五四六、一六八	一五一、八〇七、一二三
農林省	二六、八八〇、九四七	八八、七五〇、七一四	一一五、六三一、六六一
商工省	五、二七四、五四九	八、五〇五、四八八	一三、七七八、〇三七
遞信省	二三五、一四四、三三七	四四、七九〇、八五二	二七九、九三五、〇八九
拓務省	一、九五四、一〇八	二五、八八〇、三五二	二七、八三四、四六八

外交團を招き
國府が逆宣傳

【南京二十四日發電通】國民政府は本日財政部長宋子文の名を以て英、米、獨、佛、白各國公使及び代理公使を午餐會に招き羅文幹も陪席して聯盟理事會開會期に當り大に日本に擬突き錦州攻擊が五日間に日本兵掠奪百五名を得た等途方もない逆宣傳を爲した

米穀國家統制に
絶對反對を決議
米穀商組合聯合會大會

委員長　青木信光子
委員　關切大臣、有馬賴林、岩切[illegible]商工、拓務各政務次官、上山滿之助、橋本[illegible]三郎、[illegible]之助、[illegible]夫、高田耕平、東武、[illegible]助、中[illegible]門、馬場鍈一、矢作榮藏、安川雄之助、橋本傳左衛門

【東京二十五日發電通】政府の米穀統制案に反對の叫びを擧げた全國米穀商組合聯合會大會は二十五日午前十時開會、米穀國家統制案に絶對反對を決議し、齋藤首相、後藤農相、中島商相に陳情する事に決した

米穀特別委員
決定さる

【東京二十五日發電通】二十五日[illegible]米穀[illegible]二日に[illegible]決定[illegible]

牧野内府と
首相要談
宮中問題か

【東京二十五日發電通】齋藤首相は二十五日午後三時内府官邸に牧野内大臣を訪問要談した、宮内大臣更迭に關するものと察せらる

偽勇軍後援會を
北平に組織
改編補充もやる

【東京二十五日發電通】二十五日着すべき筋から陸軍省に達した電報に依ると、過般張學良が蔣介石と會見の結果大體左の要領で滿洲國擾亂偽勇軍援助を命令したこと判明した

一、偽勇軍を五司令の下に改編補充す

一、中央軍政府及び北平軍事分會は兵器彈藥補充を擔任す

一、北平に偽勇軍後援會を組織す

内臺航空路開設案
復活の陳情書
臺灣俱樂部から
大藏、遞信兩省に提出

内臺航空路開設案が大藏省の査定で削除さると傳へらるるや臺灣俱樂部にては百方之が復活運動に奔走したが此際默止し居れずとして既報の如く去る十七日幹事會の議を經て次の如き陳情書を大藏、遞信兩省へ提出した

陳情書

臺灣は帝國南方の要衝として内地中央部との連絡は諸般の施設と共に統治上及國防上一日も忽にす可らざる所、殊に世界各國航空路の著しく發展しつつある現狀上帝國國防の安危に關する所亦甚だ重大に有之御當局に於ても特に内地臺灣航空路線の開設を御計畫相成候趣承邦家の爲感激の至存居候然るに最近傳ふる處に依れば右内地臺灣航空路線に關する費目は此度御削除相成候やに有之候處本路線の重要なるは前述の如く明なるものに有之萬一至急御開設の運に至らざる曉に於ては傳承仕候處の米國がフイリツピンを基點とする臺灣及日本内地への航空路線及獨逸の計畫にかかる歐洲印度支那を連ぬる日本内地への航空路線に脅さるるのみならず、支那内地に於て米獨兩國の既に獲得せる航空權に依り帝國の航空網が孤立に陷り折角南方進出の機運の阻害を見るに至り候はば寔に寒心の至に耐ず候

如上の次第に有之候間特に此際御[illegible]の上至急内地臺灣航空路線御開設の御詮議相仰度本俱樂部は臺灣に關する重要案件として幹事一同の議を經右及陳情候也

昭和七年十一月十七日

臺灣俱樂部會長　内田嘉吉

百年後の税金まで
四川省では徵收
驚くべき無政府狀態

【南京二十五日發電通】國民政府機關紙たる中央日報は二十五日朝刊紙上に内戰後の四川の慘況に關する國民政府官吏（軍政部航空局員）の見聞談を掲載、實に驚くべき無政府狀態を暴露してゐる、即ち四川では各軍閥は少くも四年乃至二十五年、甚だしきは百年後の二千三十一年までの税金を取立ててゐる所もある程である、又人民搾取の方法として軍閥では最近一、五十元の鉅額なる不換紙幣を發行しその流通を强制し、之に應ぜねば銃殺の極刑に處する有樣である、内戰後は現金流失を恐れ現金出境禁止令を發し一定以上現金を携帶せば之を沒收してゐる、右の結果四川の金融業者は殆ど閉鎖し、貿易停頓し小包で輸入さるる金目のものは全部沒收さるる有樣である

平塚長官一行
馬公に著く
好天氣に惠まれつつ

【馬公二十五日發電】平塚總務長官は二十五日午前十時高雄から蓬萊丸に乘船して、稀な好天氣に惠まれ、平穩なる航海を續けて豫定より少し早く馬公に到著した、船中迄本間廳長、三浦街長、塙警務課長、楠本稅務課長の出迎へを受け、馬公棧橋には鈴木要塞司令官、瀧川大隊長其の他軍部、各團體、地方官民多數の出迎へを受け直ちに松島記念館に入つた

武藤全權へ
駐劄の辭令

【東京二十五日發電通】從來滿洲國出張の形式をとつてゐた武藤全權は二十五日閣議で左の如く正式に決定した

特命全權大使　武藤信義
滿洲國駐劄被仰付

ヒトラー氏の
内閣組織案
獨大統領拒絶

【ベルリン二十四日發電通】ドイツ大統領ヒンデンブルグ[illegible]ヒトラー氏の提唱せる大統領の官位を與ふ内閣組織案を拒絶せる公文書をヒトラー氏に手交したが右はヒトラー氏との協力に終始するものでなくヒトラー氏が希望せば他日再會したしと希望せるものである

獨大統領カース
氏と會見

【ベルリン二十四日發電通】ドイツ大統領は二十四日午後五時半更に中央黨首カース氏を招致し擧國一致內閣に他黨首と協調する用意ありやの意向を確かめたがカース氏は二十五日再會を約し辭去した

山本內相
發熱引籠り

【東京二十五日發電通】山本內相は風邪氣味で發熱自邸に引籠り靜養に力めてゐる

瑞穗丸より（來社）

頗る穩かな航海にて皆元氣よく二十六日午後一時基隆港外著、上組乘客武內秀吉、堀田交通局長夫人、其他多數（二十五日基隆無電受信）

シナチク

上海事件で空爆にあひこりごりした支那は、どうしても空軍を充實しなくてはと大變な意氣込みで既に米國の熟練なる飛行將校百五十名の到着と共に米人飛行將校が教官の名目を以て續々南京に入り支那の航空隊を指導する事になつてる▲本社の廣東通信員からの消息によると廣東に於ても空軍には米國士官が指導の位にあり最近又復六名の同國海軍士官が入り込み陳濟棠の直屬となり東山にある某俱

法人登記公告
●財團法人臺灣院維持財團（變更）
理事白勢黎吉ハ辭任
右昭和七年拾壹月貳拾四日登記
臺北地方法院

商業登記公告
●株式會社裕餘行變更（支店）社共ハ取締役ヲ辭任シ杜天經ハ監查役ヲ杜天經ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ノミヲ何レモ辭任シ昭和七年拾月九日中華民國福建省廈門洪本部街黃福庭ハ取締役ニ臺北市太平町參丁目百六拾貳、百六拾四番地洪玉潤ハ監查役ニ李世俊ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ各就任ス昭和六年拾月壹日基隆支店所在地ハ基隆市旭町參丁目四拾八番地ト稱呼變更ス昭和七年拾月九日基隆支店ヲ廢止ス
右昭和七年拾壹月貳拾四日登記
臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告
●有限責任東村建築信用購買利用組合（變更）理事高石光次ハ昭和七年拾壹月五日住所ヲ臺北市朱厝崙九拾九番地ノ四同橋原保二ハ同年同月七日住所ヲ臺北市東門町貳百番地ノ四同井內長次郎ハ同年同月八日住所ヲ臺北市朱厝崙九拾九番地ノ拾壹同加納留吉ハ同年同月拾日住所ヲ同市朱厝崙九拾九番地ノ拾同荒木諦次郎ハ同日住所ヲ臺北市下奎府町四丁目六拾七番地監事野村彌藏ハ同年同月六日住所ヲ臺北市朱厝崙九拾九番地ノ拾貳ニ何レモ移轉ス
右昭和七年拾壹月貳拾四日登記
臺北地方法院

印入タオル調製
臺北市京町二丁目
タオル專門卸　山陽商會
電話四〇五五番

本日肉食デー
（肉類）一割引
毎日ノ奉仕品
内地肉百匁三十五錢
新設　臺北京町　電話二六四九、一六四九
鳥伊

土曜肉食デー
牛肉、ハム、カシワ　一割引
毎日の奉仕品
神戸肉百匁五十錢
臺北本町　電話八八四
三谷軒本店

大阪商船出帆
門司神戸行
瑞穗丸　十一月卅日後四時發
蓬萊丸　十二月五日後四時發
扶桑丸　十二月九日後四時發

近海郵船出帆
門司神戸行
吉野丸　十一月廿八日後四時發
朝日丸　十二月二日後四時發
大和丸　十二月七日後四時發

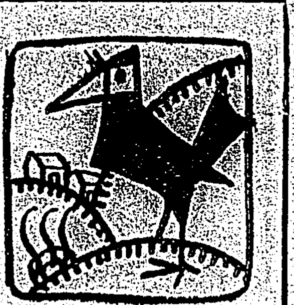
大連汽船出帆
大連直行
山東丸　十二月二日後五時發
代理店　丸一組　基隆電話二、二〇七　臺北電話八九九

冬服特賣

レデーメード
セビロ　十二圓半ヨリ
トンビ……十四圓半ヨリ
オーバ……十二圓半ヨリ
クレバ…六圓ヨリ
レインコート

羽二重レインコート…男　六圓半ヨリ　女　六圓ヨリ
婦人オーバ十二圓半ヨリ
羅紗マント…七圓半ヨリ
セーラパンツ…三圓半ヨリ

京町通
（京）川崎商行　電一〇一〇番



烏來蕃社行（二）

ずぶ濡れの瀧見物

白足袋をはいた蕃社の娘

クニ坊

公共浴場に娘さん（實際は女中だが、娘さんとよぶのがふさはしい）が二人ゐた、頬ッぺの赤いみるからに温泉の宿にふさはしい娘さんたちである

「ここは君の領分だから、あの娘さんたちの名を聞いて置かなきやア」

といふ船亭先生の命である

「君の名、なんての？」

なンか、どうも娘さんを前に讀するやうで初氣な小生にとつて大役だとは思つたが

「そんな柄でもあるまい」

とNさんが失禮なことをいふ

で、思ひ切つて、いともいんぎんに御名をお伺ひすると

「オホホホ、、、」

と笑はれちやつたが君チヤン、富チヤンといふことだけは、ともかく判つた年頃の娘さん、どうも早合點が多くて困るです

× × ×

八時過から霧のやうな乳色の煙雨が降つてきた、浴場の大將は

「けふの雨は臺北から降つてきた」

とおつしやる「臺北から」といふ言葉を馬鹿に力強くいふもンだから、小生は——自分が何か悪いことをしたかのやうに恐縮して

「臺北から降つてきた雨だ、諦めて行かうぜ」

とS君と笑ひ合つたことである

その臺北から降つてきた雨を面いて——といふと勇ましいのだが、實は宿から拜借した破れ洋傘をたよりに、羊腸たる山道を登ること七八合、ビショ濡れになつて有名な瀧見物としやれ込んだことである

× × ×

船亭氏は、瀧と向きあつて断崖の上にある、脚下は怪岩奇石の間に飛み、渦巻き白煙を吐きつつウライ渓が溢けり、瀧はその流れにむかつて断崖中腹の密林帯から吹雪のやうな美しい姿を垂れてゐるのだ

「瀧は、あのあたりに生えてゐるだらう——」

あさましいことを誰かがいつた

× × ×

瀧をみてから臺車線にそつて引きかへし、ウライ蕃社を訪ねた、そこは山の中腹にあつて公共浴場にY字型になつて合流する二つの渓が、青い線のやうにみえるかなり高く海拔一千尺くらゐはあらうといふ山の中腹であるが、山といつても畑もあるし田もあり蕃柑畑にはすつかり熟れた果が細雨にぬれて艶々しい色をしてゐやうといふ、立派な開墾地である、此部落は三十何戸人口百六、七十しかゐないが、畑には蔬菜類ができないくらゐで米もできるし、甘藷もできる——水田でさへ、八甲六分ももつてゐるといふ、物資豊かな部落である、原始的な、杵臼で籾をつく音が聞える外、人聲さへもない静かな明け暮れは、この世ながらの武陵桃源であらう

ここの駐在所勤務で十五年からゐるといふ吉田巡査の話によると近頃蕃人もすつかり米の味を覺えて

「少し節約して賣るやうにしたらどうか」

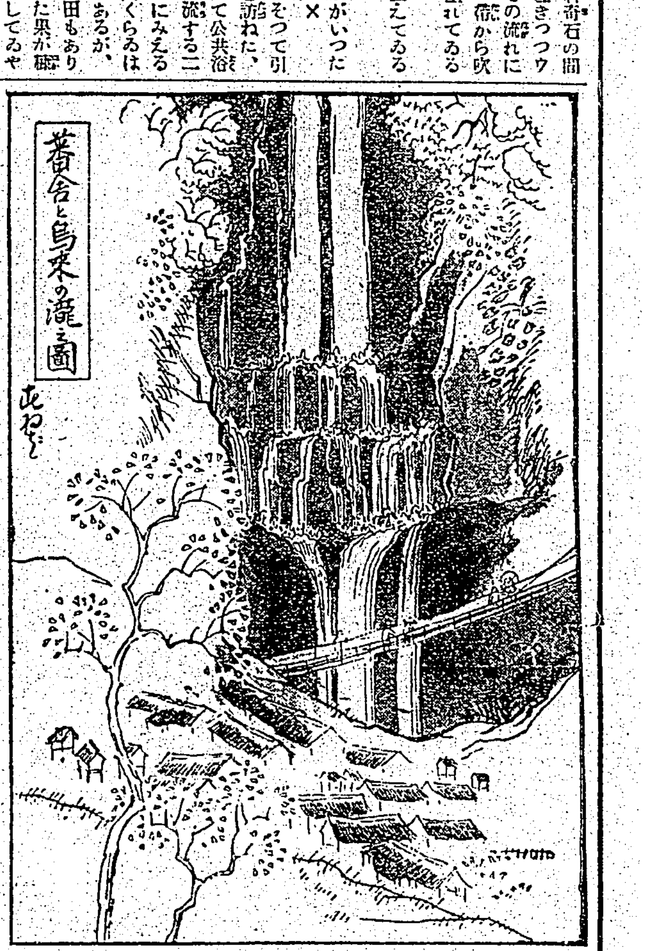
といふと

「今さら甘藷なんか喰へない、腹をこはすだらう」

なンて贅澤をいふさうで、娘さんなども全く内地化し銘仙の羽織やモスリンの袷それに白足袋まではいて小生等を接待してくれたが時々臺北あたりに單獨で出かけて松井呉服店あたりをひやかして歩くさうだから脈いもンである

「昨年、ここの蕃人の生活調査をやつたら内地の衣類を二十枚からもつてゐるのもゐました、僕のカンチユウよりは澤山もつてゐるんですからね」

と、夫人と相顔み微苦笑をもらしてゐたが、一見したところは彼女らの生活程度が著しく高まつてゐることは小生らにもよく判つた（寫眞、前列の娘さん三人が蕃社の娘さんである）



海底の寶庫

砂金採取に著手

阿部、小島兩氏が出願す

【花蓮港電話】花蓮港の砂金は陸上では許可されさうにもないので今回陸任阿部善助、小島敬園兩氏はタツキリ渓の打出しの海中を出願した、面積は五十九萬四千五百坪で右は目下盛んに採掘してゐるタツキリ渓野翁山英、李步青兩氏の同鑛區の附近海岸から百二十間沖合まで幅百間長さ五百間の海底に沈下してゐる砂金を採取しやうとするものであつて何百年とも知れぬ間タツキリ渓から押流した砂金が必ず海底に沈下してゐるであらうことは誰しも想像する所であつて新城の賴金木と云ふ漁師は暴風雨毎に海底より打上る金粒を拾つて年々七、八百圓宛の收入を得てゐたと云ふ事實もあるので許可されるや否やは別問題として海中の砂金出願と云ふことについては関係ある花蓮港人に少なからぬ興味を投げてゐる

高雄市協議會

兩部落編入を可決す

新に人口二千餘を增加

【高雄電話】第十二回高雄市協議會は二十五日午後一時から公會堂で開催、小林市尹議長席につき一場の挨拶をなし諸般の報告あつて議事に入つた、議事は昭和七年府令第五十二號による管轄區域變更區域内所在左營庄庄有財産を當市に歸屬せしむるの件で管轄變更即ち岡山郡下桃子園及前峰尾兩部落を高雄市に編入の理由について泉參與より詳細説明があつた後讀會を省略して討議に入り清水氏より編入についての民情を問ひ宮川氏より庄側の有無編入部落に對し一急速に施設を要すべきものありやを訊し泉、中西參與より應答し

可決確定、無事閉會した

管轄變更によつて市に歸屬する財産は二千六百四十圓、戶稅生産額は十萬三千餘圓である、因みに右兩部落の面積は山林原野其他を合し百三十一甲、戶數三百三十七戶、人口二千三十三人である、閉會後協議會員一同は編入部落を視察し後は料亭梅屋敷にて月例會を開催した

臺中州協議會

來月十三、四日頃開催

【臺中電話】臺中州の八年度豫算書は二十四日漸く出來上つたので印刷に付したが協議會は來る十二月十三、四日頃で十二月に入れば直ちに召集狀を各協議會員に發すこととなつてゐる

軍事普及映畫

【嘉義電話】二十八日の兵制發布六十四周年記念日當日嘉義市では午後七時から公會堂に於て在鄉軍人分會主催の下に軍事普及活動寫眞會を開催する事となつた

中埔演武場

廿四日落成式

【嘉義電話】一昨年來新築中であつた嘉義郡中埔警察演武場はこの程竣功したので二十四日午後一時より落成式及び開場式を擧行した、式後柔劍道の紅白試合等あり盛況であつた

疊職は内職

詐欺で檢擧さる

【臺中電話】疊職山内佐太郎は屛東及び臺南地方で仕事中詐欺を働き臺中に來り知らぬ顔で仕事をしてゐたが被害者の訴へにより臺中署に引致取調べを受けてゐるが臺中市内にはこの外にも二、三人前科六、七犯の油斷のならぬ疊職が昨今入込み來り前科者であるので信用ある店では使傭せぬので自分で一軒をかり受け樣子を知らぬ田舍方面の仕事をやつてゐるが手癖の悪い連中とて臺中署でも怠らず注意を拂つてゐる

蕃人藝術のため

彫刻を指導

元營林所巡視人早瀬氏が

【花蓮港電話】元營林所樹脂巡視人をしてゐた早瀬宇平氏は目下臺東林に在住してゐるが生來彫刻の天稟を有して花蓮港產の珍木を材料とし優秀な作品を殘してゐるが今回同氏は廳下の蕃人に對してこれを指導し將來は蕃人の創作により原始的な彫刻を作らせる樣にしたいとの念願で花蓮港廳警務課でも適當な指導者を得て蕃人の副業と情操の陶冶の上から、彼等固有の藝術なるものを有しなかつたが、これを研習せしめたいとの意向で近く具體化する模樣であるが山下警務課長は語る

花蓮港の特色を現した所謂ローカルカラのある土産物と云ふやうなものが蕃人の手によつて作製されるやうになれば結構であります、材料は無限ですし何等生活の不安な時ため蕃人等は喜んで歡迎するでせう

山田副組長

組長に昇任

【花蓮港電話】花蓮港消防組長であつた井氏の後任は從來副組長であつた山田勝太郎氏が二十五日任命されたが同氏は明治九年東京日本橋區馬喰町に生れ同二八年渡臺四十三年臺東に赴き大正二年花蓮港に轉住六年花蓮港消防組副組長に任命され長く土木請負業を營み公私信望厚い

屛東農會支會

叺製造講習會を開催

【屛東電話】屛東郡農會支會では十二月五日より十日間屛東農事試驗場で叺製造講習會を開催するが講習員は屛東郡下が十名、旗山郡下七名である

花蓮港高女

レコードコンサート開催

【花蓮港電話】花蓮港高等女學校では二十六日午後一時から修學旅行報告講話會をかねてレコードコンサート會を催すと

骨牌密輸か

屛東郡稅務係で捜査中

【屛東電話】屛東街で最近密輸入事件が發覺、郡警察課より稅務係に通報され極秘に捜査中で廿五日高雄市内の共謀者と目せられる者の家宅捜査が行はれたらしく内容は近く判明するが仄聞するに骨牌西組を主として對岸よりの密輸で各方面に連絡があるらしい

黑金通を延長

十六股、米崙へ連絡

明年度豫算に八萬圓計上

【花蓮港電話】花蓮港廳ではメーンストリート黑金通り一直線にサバト溪を渡つて歸化社に通ずる道路を十六股、米崙方面へ連絡して縱貫道路を經て花蓮港街に結び付ける豫定道路二里一丁を完成するため、明年度豫算に計上したが右道路は現在に於ても大部分十尺幅ばかりの立派な道路出來上つて居り自動車の運行は十六股まで行はれてゐるが何分橋梁等の施設がないため降雨毎に道路が決潰するので完全な道路の出現を待つてゐないので、今回八萬餘圓を計上して右道路を完成せしめる計畫を樹てたわけで最近花蓮港街外廳人口の

仕留めたは

鶴でなく鵠

獵天狗の悲喜二重奏

【宜蘭電話】保護鳥の鶴をとつたと云ふので警察の問題となつたが取調べの結果鶴でなかつたナンセンスの話—羅東郡の海岸滑水に近頃五、六羽の鶴が來てゐると云ふ噂を耳にした羅東街黑木君が二、三日前獵銃で一羽を仕とめ鶴だとばかり喜んで之を剝製にする爲臺北に送つておいた所、鶴は保護鳥であると羅東警察の目が光り南部に依頼して剝製にやつてある鶴を調べて貰つたらそれは鶴ではなく鶴によく似た鵠と云ふ鳥であつたので罪に問はれずにすんだ、黑木君は鶴のお陰で二度の喜びを現したとある

秋深き西子灣に

臺北鐵團を迎ふ

オール高雄の堅陣破るるか？

待たるる廿七日の試合

【高雄電話】南北の雄臺北鐵團を[illegible]高雄支部野球部主催の下に來る二十七日午後一時から秋深き西子灣球場に[illegible]事となつたが[illegible]における[illegible]し[illegible]ファンの血を湧かす好試合が[illegible]せらるるものと期待されてゐる

急停車で顛覆

乘客三名負傷

北斗、二水間でバスが

【臺中電話】[illegible]四日午後六時十分頃[illegible]二水方面において同方面行中の貨物[illegible]本島人[illegible]名は[illegible]

開山神社氏子總代

今川知事に陳情

基本財産拂下問題で

【臺南電話】縣社開山神社の氏子總代荒發、鹿沼、村上、黃欣、陳[illegible]氏等は二十五日午前十時半州廳公室に今川知事を訪問し、縣社の維持困難なる所以を陳情し將來の敬神策について懇談を遂げ退出したが曾て神社の基本財産として虎尾寮附近の官有地拂下げを出願してゐたがその後縁故者に拂下げられた爲他に適當な替地の拂下げをうけるべく今川知事の考慮を求めたものであると

臺中州下の

保甲壯丁團

檢閲日割

【臺中電話】臺中州下における各郡の保甲壯丁團の檢閲は二十六日南投郡同竹山郡二十九日北斗郡十二月一日新高郡集集同二日魚池十二月三日能高郡同三日員林郡四日彰化郡五日豐原郡である

二木博士

臺中で講演

【臺中電話】醫學大會で來臺中の二木博士は二十五日午後七時二十五分臺中驛着列車で來中、同三十分から新富小學校講堂において「完全なる正しき食物」と題し人間の榮養價について有益な講演をなしたが參聽者非常に多く盛會であつた

臺中署管内

二十六日壯丁團を檢閲

【臺中電話】臺中警察署の壯丁團檢閲は二十六日午前八時からであるが場所は水源地運動場である

臺南署員が

皇軍の武運を祈願す

【臺南電話】臺南警察署では二十五日午前七時より臺南公園に於て署員の操練を行ひたる後小山署長を先頭に一同臺南神社に參拜し滿洲の曠野に活動せる皇軍の武運長久を祈願した

學校打合會

【花蓮港電話】玉里支廳大庄公學校では二十六日午後一時半から玉里小學校、玉里公學校、三笠公學校、觀音山公學校、公埔公學校、相尤[illegible]校第二回打合會を開くと

井上視學官

屛東視察

【屛東電話】文教局井上視學官は二十五日午前八時六分着來屛高等女學校や男公女公學等を視察し午後四時三十三分發九曲堂經由旗山に向つた

納稅のため

鷄泥棒の苦しい辯解

【嘉義電話】嘉義郡大埔庄大埔一四九劉新印（[illegible]）は二十四日午前十時頃同所一五七黃長福の鷄五羽價格二圓五十錢を竊取したが直ちに發見され所轄派出所につき出されたが、二十五日が期限の戶稅を納める事が出來ないので泥棒を働きましたと述べたてたが[illegible]警察課に留置された

高崎男の

臺南視察日程

【臺南電話】高崎貴族院議員は來る二十八日午後五時十五分著列車にて來南一泊の上翌三十日午前中市内各所を視察午後零時四十分發列車にて阿里山へ向ふ筈

兵制六十年

宜蘭の記念祭

【宜蘭電話】[illegible]午後一時半[illegible]會館に於て在鄉軍人[illegible]演會を開くが先づ開會の辭君ケ代合唱在鄉軍人歌合唱の後平野分屯中隊長の軍事講演あつて閉會直ちに餘興に移り爲井講釋師の講演がある筈因みに活動寫眞の方は取りやめである

煙草趣味展

來春臺南で開催

【臺南電話】煙草賣捌人組合臺南支部にては來る十二月中旬臺北に於て煙草趣味展覽會開催の出品物全部を引受け明年一月中旬臺南に開催の豫定で煙草に關する出品について各方面を勸誘中である

人妻の自殺

臺南運河に飛込救はる

【臺南電話】臺南市錦町二の二九王乞食の妻曾氏順（三一）は二十四日午後五時頃臺南運河に飛込み自殺をなさんとしたのを附近にゐた漁船業白沙出一五六郭自出及び陳[illegible]の兩名に救助されたが原因は家庭の不和からで狂言自殺とも見られてゐる

軍艦北上

廿七日高雄へ

長官を乘せて

【高雄電話】馬公要港部所屬の軍艦北上は澎湖巡視を終へて歸北する平塚長官を乘せて二十七日高雄に入港の豫定だが、同艦は三十日迄滯泊し勤務交代となつてそのまま佐世保に向け歸還の豫定なので高雄市では乘組員慰勞のため二十七日夜艦内にて淨化館を催し又同艦では二十八、九の兩日乘組員の上陸を行つて西子灣グラウンドで慰安運動會を開催の豫定

平塚長官

壹岐丸で澎湖へ向ふ

【高雄電話】澎湖初巡視の途に上つた平塚總務長官は二十五日午後八時八分高雄驛着、ホームには野口知事、小林、佐々木兩部長、小林市尹等の出迎へあり一旦高山館に入り休憩後官民の見送りを受け十時出帆の壹岐丸にて澎湖に向つたが後生澎湖廳警務課長は廳長代理として高雄迄出迎へをなした、尚長官は軍艦北上に便乘し二十七日朝高雄上陸の豫定である

水爭ひ防止

鹽埔、長興兩庄で決定

屛東郡下鹽埔庄と長興庄の一部は飲用並に灌漑用に隘寮溪を引水してゐるが高水期である冬季の分水は水量が少いだけそれだけ每年爭ひの生ずるのを例とし大正十三年以來是れが分水に就ての州知事の協定指令も屢々出されて居るが其水が本年は早くから降雨を見ず漸く渇水期に入つたので今後の紛爭を豫防し各方面に公平なやう二十四日實地サンテイモン山腳監視所の現場に關係各部落民代表を集め水門設置や引水設備方法等夫を決定した

臺中州警務部

四日付異動

【臺中電話】臺中州警務部では二十四日付左の通り異動を行つた

警部補　田邊　[illegible]

任警部竹山郡警察課行政係主任兼司法係主任を命す

竹山郡物品會計管理を命す

巡査　坂上還一郎

任臺中州警部補

彰化郡警察課外勤を命す

警部　羽藤　源助

警務部衛生課長を命す

警部　佐々木德重

彰化郡警察課司法係主任を命す

竹山郡物品會計管理を免す

警部補　佐谷　幹松

警務部理蕃課防備係長兼撫育係長を命す

警部補　猿渡　晧雄

臺中警察署臺中監視區監督を命す

警部補　平山　茂二

臺中警察署内勤を命す

警部補　牛島　信一

南投郡警察課司法係主任を命す

警部補　長友利八郎

警務部高等警察課勤務を命す

警部補　澤谷松太郎

大甲郡監視區監督を命す

警部補　辻　高輔

彰化郡警察課内勤を命す

警部補　小形宇一郎

彰化郡彰化監視區監督兼同郡和美監視區監督を命す

警部補　楢山　恒雄

能高郡武界監視區監督を命す

警部補　關矢　龍司

臺中警察署内勤を命す

喇酒會

【嘉義電話】專賣局嘉義支局での本年第一回入荷樽酒喇酒會は廿四日午後四時から公會堂で催されたが市内上戶連五十名集り喇酒に充分の歡を盡した

名陶辰砂釉

松山の一青年が完成す

青磁と並んで窯業中至難とされてゐた辰砂は内地でも京都に一ケ所しかなく昔から非常に珍重されたものだがそれが今度松山の一青年蔡川竹君によつて完成した、所でこの辰砂の特徴をみるに血の色をして艶々しく青い釉薬で燒成溫度攝氏千四百十度で燒きその燒方によつて（これが頗る至難であり研究が要される）種々と變化するが一番上等のは濃い血の純一色である、頗る高價品であるが仲々美事なもので中研松井技手もその成功を稱へてゐる

新竹州學校

美術展入賞

新竹州學校美術展の特選及び入賞者左の如し

▲特選

田舍の風景　香山公　魏井和

客雅溪　新竹小　弟野勝美

靜物　頂寮坑公　秋山友義

樹頭山風景　新社公　劉精枝

靜山　新竹一公　李澤潘

▲入賞△一般旭町公荻科久子、猫子那兩探、シバジイ小閑鐵雄、東勢苑俊煥（△學校職員）新竹小永田寅、龜山公岡春成、南寮小樋田信之、新竹女子公陳水成、中壢公傳景生（二點）酒井公尊森雄（二點）新埔公黃肝陽、桃園公高山慎吾（二點）澀水公劉新坡、新竹小草野勝美、大湖公[illegible]二點）員樹林公廖剛乾、澀水公郭福讓、新竹女子公黃麗鮭、新竹二公黃瀛津、桃園公劉韓森、公館公田堀實（二點）新竹小片山宏治、新竹一公李澤潘、桃園公羽明春、頂寮坑公秋山友義

阿里山の

寫眞展

公會堂で開催

【嘉義電話】臺灣寫眞協會では嘉義市役所及び阿里山國立公園期成會後援の下に二十六、七、八の三日間公會堂に於て阿里山國立公園候補地天然色寫眞展覽會を催すこととなつた

桃園

射擊大會　桃園郡警察課職員の秋季射擊大會は二十四日午前八時より新路坑の新射擊場に於て官民多數參列の下に盛大に開催されたが當日入賞者は左記の通り

職員側▲一等卅五點安部部長▲二等卅五點須鄉部長▲三等卅四點山内巡査▲四等三十四點宇江田巡査▲五等三十三點大倉巡査以下略す。來賓側▲一等二十一點岡察忠▲二等十五點村周▲三等十一點松尾郡守▲四等七點石阿統▲五等六點松尾房太郎

交誼會生る　桃園街在住の[illegible]内地人民間側では此度桃園街協議會員丸山繁三氏及河野氏等の發起で相互間の融和親睦を圖る爲に交誼會を組織し盛大なる發會式を擧げたが會長は本山直枝氏幹事は丸山、河野、小野、木原、安達、窮元の六氏で今後隔月に例會を開き大いに地方の爲に活躍する意氣込である

女子結團式　桃園街の女子青年團結團式は二十三日午後三時より桃園公學校講堂に於て村木州視學、松尾郡守、内田街長、村上日原兩課長其他臨席の下に盛大に擧行されたが團員三十八名である

屛東

蕃界引繼　屛東郡より新たに潮州郡に編入される蕃地カサギザン外三駐在所管轄の事務引繼ぎは廿四日淺井潮州警察課長屛東へ出張取行はれた

學校長　以外の職員から成る學事二部會は二十四日午前九時より長興庄番子寮公學校で開催、校式敎授に關する諸事項を研究討議した

人力車　車體檢査は三十日に施行されるが車輛數は六十五臺で郡警察保安係ではそれに先立ち夜間二日に分けて車夫の教養講習中で乘客との應答其他必要な事柄を教へ込むが從來賃銀に付ては車夫の强要もないではないが乘客にも隨分惡どい値切り方をする者もあるなど狭い市内の事とて自動車同樣或る中間程度の均一賃銀制に改めんかとも詮議されて居る

講演　大阪青年社主幹江原秀勇氏は印度視察の歸途來臺し二十四日午後七時より屛東會館で「混亂の印度を觀て」の題下に講演を試み聽者の耳を傾けさせた

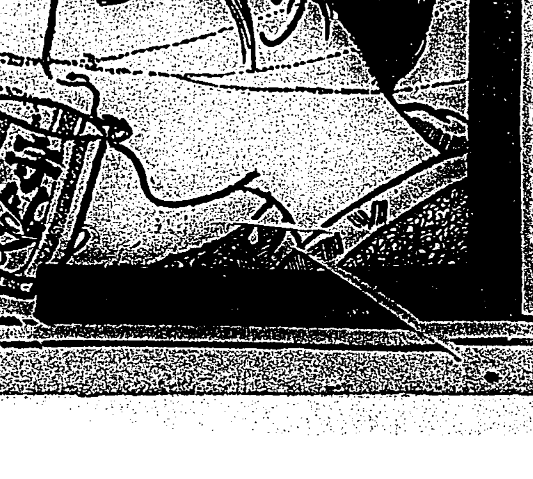
少年夜相撲　四海波力士來屛公園内に土俵を設け每夜少年に相撲の稽古と指導、寒い土地でも朝夕は冷える此の頃でも集まる少年達の元氣　關取大人が觀衆で周圍を取卷き喜んである

埔里秋

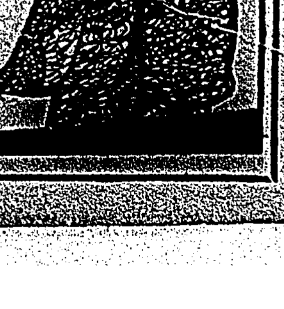
怪放送　埔里に於ても例の南京よりの若き女の日本語による排日怪放送は廿二日午後六時五十分から五分間明快に聽取せられた

運動會　埔里小學校秋季運動會は二十三日午前八時三十分三發の花火の合圖と共にプログラムの序幕は落された、此の日秋空一碧校庭中央には日章旗竿頭高く揭げられ小國民の意氣天を衝き定刻より押し寄せたる家族はトラクの周圍を埋め盡し午前午後に互る五十番の演技は順序よく活潑に進行し午後三時萬歲聲裡に終了した

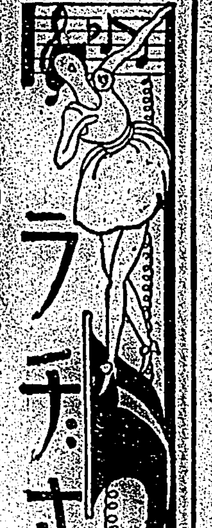
壯丁團檢閲　郡警察課では十二月三日郡下各壯丁團を召集檢閲を執行すると



かぜ
ねつ
婦人冷え込みに
斷然洋藥に優る全身的効果
殊に絶對に中毒の恐れなき
純和漢藥
守妙（もりみやう）
油斷大敵
風邪は萬病の基
感冒は最初の手當が一番肝要です洋藥の丸藥散藥で無理に發熱を遮れば却て内訌した熱の爲に一層重態に陥る事がありまず、我々の體質にピツタリ適合した守妙は身體を心から温め獨特の發汗解熱の作用に依り體温の調節を整へ安全迅速に治療する理想的藥劑であります、
▼守妙を急いで服む必要の時
△ぞつと寒氣を感じた時
△急に發熱した時
△足腰の冷込を感じた時
△頭痛目暈逆上る時
△嚔咳の出る時
△婦人冷込から起る諸病
△鼻風邪で水洟の出る時
△何となく風邪心地の時
定價
一日分　二十錢
三日分　五十錢
七日分　一円
十五日分　二円
廿三日分　三円
四十日分　五円
賣丹本舗　守田治兵衛
本店　東京市下谷區池ノ端仲町　振替東京二九八五番
支店　大阪市東區平野町一丁目　振替大阪五七七三九番
○全國各藥店にあり



たんせき
ぜんそくは最も警戒を要す
恐るべき肋膜炎肺炎に變症せぬうちに今スグ
他に類のないシヤブリ藥
リツコウガン（立効丸）を
御服用あれ！
定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓　二圓　五圓
○全國各藥店にあり
守田寶丹本舗發賣
東京市下谷區池之端仲町
振替口座東京二九八五番



今日の番組

J・F・A・K
十一月廿六日（土）

午前の部

【五・三〇】國際放送（ゼネバより中繼）「國際聯盟會議に關する特別講演」

【六・三〇】朝の挨拶▽ラヂオ體操▽今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答▽子宮外姙娠の原因

【一〇・一〇】家庭料理獻立▽皿、紅葉卸し蒸し▽碗、けんちん汁

午後の部

【一二・〇〇】日用品小賣値段 臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一二・五九】時報▽氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）▽合唱と吹奏樂及講演 一、大演習の歌（土井晩翠作詞軍樂隊作曲）二、大演習行進曲（軍樂隊作曲）三、近衛歩兵第一聯隊隊歌（故征井大尉作詞軍樂隊作曲）陸軍戸山學校軍樂隊 四、講演「陸軍神古賀聯隊長」陸軍歩兵大佐古城胤秀 五、歩兵第十七聯隊隊歌（進藤中佐作詞、軍樂隊作曲）六、日本陸軍の歌（土井晩翠作詞軍樂隊作曲）七、東京聯合青年團歌（高崎賢村作詞軍樂隊作曲）八、無邪氣な兵隊（軍樂隊作曲）陸軍戸山學校軍樂隊

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・五〇】運動競技（東京）ラグビー試球試合（明大對立敎）明治神宮外苑競技場より

【五・〇〇】講演（東京）（未定）

【五・二〇】子供の新聞（東京）村岡花子

【五・二五】通俗講座（臺北）新聞の話（その三）臺灣日日新報社主筆大澤貞吉

夜間の部

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・バーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北）童話「輝け、軍旗よ永久に」佐藤豐治

【六・三〇】講演（臺北のみ）「軍旗に就て」陸軍歩兵少佐堀亮介

【六・三〇】講演（臺南のみ）「青年印度を語る」江原亮勇

【七・〇〇】子供の夕▽兒童唱歌コンクール、熊本、廣島、大阪、名古屋、東京、仙臺、札幌各放送局より

【八・〇〇】連續浪花節（東京）終席早川燕平

【八・三〇】連續講談（臺北）「孝子の犯罪（終席）邑井貞吉

【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示並告知事項、明日のプログラム發表

晝間娛樂時間（臺北）

二合唱と吹奏樂及講演二

【午後零時二十分】

一、大演習の歌　〔土井晩翠作詞　軍樂隊作曲〕

東亞の風雲はげしき今に
警戒つとめて日夜にやすまず
金甌缺けざる祖國の誇り
防禦の手段に心を碎く　（以下略）

二、近衛歩兵第一聯隊隊歌　〔故征井大尉作詞　軍樂隊作曲〕

宇內に類なき皇國に
長くも選ばれて
禁闕守衛の任を承け
奉仕を重ぬる五十年
日頃のみこの畏くも
在せし譽珊高く

西南役の昔より
歷戰數次に勳あり（以下略）

三、講演「陸軍神古賀聯隊長」　陸軍省新聞班長　陸軍歩兵大佐　古城胤秀

古賀聯隊長と士官學校にて同期生であつた古城大佐の追憶の淚と共に語らるる講演である

四、歩兵第十七聯隊隊歌　〔進藤中佐作詞　軍樂隊作曲〕

大平山の峰高く　雄物の川の水清し
駕千山を覆ひては　銀光理想の色に映え
月洸水に碎けては　世の迷妄を洗ひ去る
（以下略）

五、日本陸軍の歌　〔土井晩翠作詞　軍樂隊作曲〕

明治天皇御諭の　五條の敎かしこみて　永く祖國の守たれ！　旗も旭のしるしなる　わが陸軍の健男兒（以下略）

六、東京聯合青年團歌

七、無邪氣な兵隊（軍樂隊作曲）

以上の演奏はみな陸軍戸山學校の軍樂隊で、指揮は伊藤隆一樂長である

童話　輝け軍旗よ永久に

【午後六時より】（臺北）

佐藤豐治

佐藤さんは今陸軍の經理部幹部候補生で、先にも度々面白い童話を放送された事のある方です。みなさんは何故軍旗が尊いか、幾多の軍人が自分の命を犧牲にして軍旗を守るか御存じですか、明日は臺灣歩兵第一聯隊の軍旗祭です。それで今晩佐藤さんは滿洲で戰つて深く戰死された古賀聯隊長のお話や命よりも大切な軍旗を最後までよく守つた森下少尉の勇ましいお話、常陸丸の須知中佐のお話、それから乃木大將のお話などを、普通の童話と違つて日本の國がますます發展して行くシンボルの軍旗のお話なので、佐藤さんも一生懸命に話されるさうです

子供の新聞（東京）

【午後五時二十分】

村岡花子

子供の夕べ

【午後七時より】

（各放送局より）

▲兒童唱歌コンクール

この放送は內地各地の放送局にて代表的の兒童の唱歌を放送し、審査員が後にこれを審査して等級をきめるもので、各放送局が最も自信のあるものを放送する譯である 順序は熊本、廣島、大阪、名古屋、東京、仙臺、札幌となつてゐるが臺北及臺南にては六時三十分より講演がある爲めに既に六時三十分より始まつてゐる唱歌コンクールの內最初の二三局は中繼し得ない

通俗講座（臺北）

【午後五時二十五分】

▼新聞の話（その三）

臺灣日日新報主筆　大澤貞吉

今晩は第三日で、終講である

一、ニュースと世界の通信網
二、新聞の遊說力に就いて
三、新聞の營業方面
四、新聞社會の內輪話
その他

連續浪花節（東京）

【午後八時より】

▼第三席（終席）

早川燕平

講演（臺北のみ）

【午後六時三十分】

▼軍旗について

陸軍歩兵少佐　堀亮介

明二十七日は歩兵第一聯隊の軍旗祭なので、堀少佐が、軍旗といふもの、軍旗の歷史等に就いて講演される

講演（臺南のみ）

【午後六時三十分】

▲青年印度を語る

江原亮勇

江原氏は先に臺北よりも放送された事のある最近印度視察を終へて歸朝された方である 今日の講演の內容は印度の思想問題、青年運動上より見たる印度の近況、特にハーフ・カスト（混血兒）の問題、沙漠地帶と青年の氣風、東洋的訓練に印度の青年が適するか、宗敎的青年運動について等である

ラグビーの中繼

【午後一時五十分】（東京）

▲明治對立敎

神宮外苑競技場より中繼

連續講談（臺北）

【午後八時三十分】

▼孝子の犯罪（終席）

邑井貞吉

三島幸太郎は福岡から西京丸に乘つて海上遙かに長崎に到着、上陸した所を二人の刑事に繩をかけられ有無を云はせず長崎警察の留置場に入れられた、直ちに東京に護送、疑ひは三島幸太郎が誰にも知らさずに長崎に出發した事、砲の中に千圓の現金のあつた事等であるが、ここに令孃花子の盡力となり、事件は迷宮入りとなるが、さて三島の前途はどうなるか、今日が終席である

カレント・トピックス　東京

（英語のニュース）

【午後五時五十五分】

◇…ハロルド・バーマー…◇

ゼネバよりの非常時國際放送

【午前五時三十分より】

▼國際聯盟會議に關する特別講演

ゼネバより中繼

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲子宮外姙娠の原因

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）

高良　節發表

▲皿、紅葉卸し蒸し

大根大一本、唐辛子六箇位、白身の魚五切、味醂、醬油（季節にて魚か異る程度）

▲碗、けんちん汁

鳥肉一〇〇瓦、人參小一本、大根少し、里芋五箇。牛蒡小半本、燒豆腐一丁、椎茸三箇、醬油大匙一杯、食鹽少々、胡麻油少々、味の素少々

本島蕃人と血液型

臺北醫專教授中研技師醫學博士　丸山芳登

本島の蕃人を區別して高砂族（生蕃）平埔族（熟蕃）に區別し、更に高砂族を言語、風俗、慣習、傳說などを標準にしてタイヤル、ブヌン、ツオウ、ペイワン、サイセット、アミ、ヤミの七つに分けられるが、平埔族は昭和五年末の調査によると五萬三千六百八十九人、高砂族は十四萬千二百五十四人の人口を有してゐる、之等の蕃人は漢民族渡來前から本島に居住してゐた事は明かであるが何れから何年前に渡來したか今日確かな史實がないばかりでなく、現在七つに區別してゐる高砂族や

平埔族が

果して別々の人種であるか否か疑ふべき點がないでもない、そこで私共は前項に血液分配率によつて人種を或程度に區別し得る事を述べて置いた事實に基いて蕃人相互間の關係を鑑定してみやうと考へ數年前から公務の餘暇此の調査に着手してゐるが蕃人の過半數は山岳重疊の間に點在して居住してゐるばかりでなく其區域も全島に亙つて居る關係上まだ調査が一部分しか纏まつてゐない、數年後幸ひに

全蕃族の

調査を完了する事が出來たならば其折は改めて私の考へを纏める積りで居るが、今日迄得た成績から一、二の蕃族に就ての考へを述べて置いて御援助を受け度い且つ今後の御助力を願ふて此「血液型の話」を一先づ了はらうと思ふ

一、パイワン族は人口四萬千五百を有し（昭和五年末）高雄州下の殆ど全部と臺東廳管內の一部に於て居住し、殊に

臺東に於

ては海岸平地に居住するものはアミ族と互ひに境を相接してゐる、本蕃族には他蕃族に見られぬ事柄を二三認め得るが、吾吾醫者側に於ても風俗に似た傳染病であるフランベヂーと云ふ病氣を本蕃族だけに見る事は少なくとも他蕃族と違つた系統によつて本島に移住してきたものであると思はれる、そして本蕃族の血液型分配率は知本、タマリ附近で調べてみても潮州郡管內の各蕃社で

調べて見

ても同一であつて〇型が著しく多く、B型は其略半數、A型及びAB型は又著しく少ない、斯樣な分配率は潮州郡下に居住してゐる平埔族や臺東に於て境を接して居るアミ族のそれに較べて可なりの差があり、又外貌形態などから觀察してもアミ族や平埔族とは同一でないと思はれる點を發見し得るであらう、本族の先住地は何れヒリッピン群島に屬する或島であらうと思はれるが、何島に住む何族であるかそれは先方を調査した上でなければ斷言出來ない

二、サイセット族は人口僅かに千二百餘名の新竹州管內竹東、竹南、大湖の一部に居住してゐる蕃人であつて後山蕃の別名ある樣に三千尺以下の山に住んでゐる疑問の蕃族である。何が疑問の種であるか、それは人口は餘りに少ないので獨立した種族と看做すべきであるか、但しはタイヤル族の一支族であるか、或は平埔族の山に入り込んだものであるか、と云ふ事柄である。此三つの考への中伊能及び粟野、森などの

諸先輩は

平埔族系のものであらうとの見解であるが、私も血液型の成績から鑑定して矢張平埔族系のものであらうとの意見である、詳しい事は省略するが血液型分配率の成績では竹東郡シバジー管內のサイセット族は同管內に混住するタイヤル族と甚だ相近い結果を示しタイヤルの一支族であるかの樣にも見えるが、之れは約百年前から兩族間に濃厚な雜婚が行はれてゐた爲であつて

他民族と

比較的雜婚の少ない竹南郡南庄管內に居住する所謂南庄蕃と呼んでゐるサイセット族とは著しい血液型分配率の違ひをもつてゐるからである、平埔族とサイセット族との關係を調べる爲めに口碑上にも地理上にも關係ありと思はれる竹南郡後龍庄の平埔族を調べた結果では遺憾ながら兩者の關係を認める事が出來なかつた、それは後龍庄の平埔族は本島人との間に餘りに濃厚な混血をしてゐると

推斷し得

る狀態にあつたからである、それに反して同じ平埔族である環境から推察して本島人の雜婚が割に少ないだらうと想像される潮州郡、恒春方面の山脚地方に點點集團するものや花蓮港廳大庄出に居住する者は南庄蕃と略同じ血液型分配率を示してゐる、口碑や環境や血液型のこんな狀況から、本蕃族の由來は平埔族であると解決するのが一番妥當な說であると思ふ

三、アミ族は人口四萬三千餘人を擁し花蓮港臺東の平野に散在する所謂平地蕃であつて現在では文化の程度は各蕃族中で最も進み行政上でも蕃人取扱ひであつて平地人と蕃人の中間取扱ひを受けてゐる、アミ族の部族を南勢、秀姑巒及び海岸の三つに分けられてゐるが血液型分配率の方から見ても南方と北方と中部とに於て多少趣を異にする點がないでもない、然し大局から見るともと〳〵

同一種族

であらうと思はるるものが、多少趣を異にする樣になつた原因は勢力爭ひの關係からある限られた狹い範圍で結婚が行はれたものであるか或はブヌン族の血液が多少混つたものであるかとも思はれる。最後に私の今日迄得た結果から概括した考へを述べるとパイワン族は獨立蕃族であるがサイセット族、平埔族及びアミ族の三種族は因緣淺からざる或は其昔祖先が同じでなかつたかと思つてゐる、然し私は私の

結果のみ

を楯にとつて此可なり大きな問題である三種族同一論の判定を與へやうとするものでないから蕃人研究に興味をもたるる方方で私の考へを肯定せらるると否定せらるるに論なく資料をおもちの方は何卒御示敎下さる事を此機會を利用して御願ひしたい（完）

今が食べ時　大根料理三つ

ふろふき大根、田樂大根等

◇特製ふろふき大根

これはどこの御家庭でもお拵へになることと存じますが、私共でも一冬には度々拵へます、質のいい大根を思ひ切り厚く輪切にして鍋の底に昆布をしきその上に入れてかぶる位の水で氣永に弱火で煮ます。

×

つけ味噌はいろ〳〵工夫いたしますが一番いいのは落花生をよくすつてそれに甘味噌を入れてなほよくすり、砂糖と少しの調味の素で味をつけ、弱火にかけながら加減よく伸ばし、最後に柚子の搾り汁を數滴おとします、この味噌をかけ上から青海苔または妙胡麻を、振りかけて頂きますと大變味のよいものです。

◇田樂大根

尾張大根の質のよいものを選び、二寸くらゐの三角形に切り蒸器に入れて蒸します。蒸せる間に海老をすり身にしてどろりとする程度にみりん、醬油、砂糖、味の素で味をつけて伸ばしておき、蒸器の大根が軟かになりましたら取り出し金串に刺して海老汁を兩面に塗り弱火でやきます、ちよつとやいては汁を塗り、塗つてはまた燒きこれを二三回繰返してやき上げ妙胡麻をふりかけて器に盛ります、見た目に品のよい本格的な大根料理です。

◇共身の酢の物

いつも大根の皮はむきません。一本の三分の一をおろしにいたし、一方に人參も少々すり卸し酢、砂糖、味の素、鹽で味をつけ殘りの大根は一寸位のかつらむきにして、ちよつと鹽をふり軟かになつたらくるくるとまいて小口切にしますと細いそうめんのやうになります、これをざつと水洗ひして搾り、前のおろしで和へ上に海苔をかけて供します。

非常時と百人物

◆刻下非常時の此際、日本を背負つて雄々しく活躍しつつある代表的人物一百人をあげた現代十二月號の特輯讀物『非常時日本の百人物』はわれ〳〵國民にとつて非常に有益な、恰度出るべきに出た讀物の感が深い

◆軍部、外交方面の巨頭新人はもとより、政界、財界等各方面から第一流の人物を百人選りすぐつてその肖像と月旦をずらりとお目にかけてゐる、

◇萬なかだち◇

店員 二名入用、十七八才より二十二、三才位まで本人來談 本町通 吉田屋樂器店

看護婦派出 博愛會 新起町一 電話三八二四番

工業學校程度土木科出身廿五才迄の者店員見習採用す 東門町六條一二三 合資會社古賀組

求妻 前途有望青年勤勉者良家娘希望 高砂實業社

女給數名 至急面談の上採用 榮町一 電一六九八 カフエー南國

生徒募集 十二月一日締切 入學許可 臺北市本町二丁目 シンガ裁縫女學院

電話格安讓る 又は貸しても宜し 驛地一（電二〇二四番）松見

至急讓る店 臺北御成町一の一〇 ミドリ屋釣道具

電話 買賣 金融 御不用電話何時でも即金買入れます 若地町一ノ四 電八八八 旭屋

基隆電話 卓上七六番讓又は貸す 可也 臺北兒玉町二ノ三 電九五八 渡邊

醫院讓度 希望者は本月末日まで至急來談あれ 基隆市 福昌醫院主

讓 大稻埕店 市內目拔角店今般讓受けらるる方非常に利益あり至急御來談 本町 電二一八四番 太陽館

貸家 古亭町六四番ノ二 南東側入八 二庭付貸十九圓 榮町電話二四九番 近江屋吳服店

貸家 御園村三條入口下宿屋向 間六室其他宿舍向數戶有 兒玉町二ノ三 電九五八 渡邊

貸家 二階建店舖向 若竹町にあり 堀江組 電二四八六 老松町

貸家 大正町八條通中程 三疊六疊八六 大正町八條通り 金子

貸家 宮前町 オフセット印刷會社附近 六四半一 貸拾二圓 戶 電話一〇一八 臺北商事會社

貸家 大正町七條右側 二、八、六、四半 離六、三十四 電話一〇一八 臺北商事會社

冬の强壯料として確信を以てお奬めします

美味 滋養滿點！・家庭必備と到る處大評判！

どりこの

專賣特許
高速度滋養料

眞に驚くべきその滋養！
醫家も愛飲家も等しく驚嘆！
子供も老人も、男子も婦人も、大歡迎！
病氣見舞に、歲暮の御贈答に最適品！
日本內地は勿論、遠く海外へどし〳〵輸出!!

次の樣な人は召上れ

◆胃腸の惡い人　◆神經衰弱の人
◆結核症の人　◆虛弱體質の人
◆産前産後の人　◆離乳兒
◆熱ある病人　◆老衰の人
◆病後衰弱の人　◆食慾不進の人

「どりこの」は昭和の發見！ 誰方も朝夕是非召上れ！

全國藥店・食料品店にあります

D…195

發賣元・大日本雄辯會講談社代理部

臺灣總代理店　臺北　藤田商店

本島產米の石拔奬勵について（下）

乾燥に蓆使用を奬勵せよ

故に土砂拔の罰、影響はその年年の利益增收により困窮の極致にある農村を救ふと共に今や方に行詰りを來さんとする將米への被押阻止を完全に豫防して本島米が益々歡迎される事ともなつて一石二圓の便ありと云はねばならぬ、本島米將來の發展の「キー」は實に土砂拔取にありと云ふも敢し過言ではあるまい、最近關係者が極力この方面に意を注がる又むべなる哉である然るに現在米穀關係者間に攻究されつゝある土砂拔の手段方法として傳へられる所は主として機械を用ゐる事を奬勵されつゝある樣であるが、果して土砂拔取りはその方法より他に有利な方法なきやは大いに攻究の餘地ありと云はねばならぬ、何となればその機械は高價にして普通人は容易に之を購入する事能はず又一旦混入したる土砂は如何なる優秀の機械を使用すると雖も皆無ならしむる事は不可能であらう

◇

將又比較的拔取の成績可良なりと雖もその拔取りによる利益は直接農民の手に落ちるに非ずして機械を使用する一部の人々の利益となるのみである、以上の點を考慮する時、他に適當の方法を攻究するの必要ありと云はざるを得ぬ、即ち吾人の考へでは全島の農村に奬勵して內地同樣に籾乾燥に際し蓆（又はコンクリート乾燥場、共同作業場にても可）を使用せしめ、凡て乾燥には蓆の上で作業をなさしむる事に改革する、さすれば決して土砂の混入の心配はない、從來の樣に土間又は水牛の蹊の上で乾燥するのではその後如何なる優秀の機械を使用すると雖も根絕することは不可能事であらう、即ち源を淸くせざれば百年河淸を俟つの類であらう、この事は永年に渉る本島の習慣を打破せねばならぬ事であるから一朝にして改革困難なりとの理由により或は全然不可能なりと冷笑する人も有るやも知れざれ共既に各地の模範部落に於ては徐徐に實行されつゝある狀態であつて當局の指導良しきを得その實利を見付けたらば決して不能と云ふ事はあるまい

◇

不能と云ふは努力の足らざるにあると思ふ、而して尙進んでは目下新竹州にて奬勵されつゝある通り各地に實行組合を設立して之れを一單位として凡ての作業に共同的ならしめ乾燥より調製までを農家の手にて履行せしめ農家は自分の手によつて立派な米となし、これを賣渡す場合には農家生產檢査を實行すると云ふ點迄向上せしめる事ともなれば茲に於て理想的米質の改良と農民の利益增收となり始めて百パーセントの利益を擧げる事となるであらう、現在新竹州下苗栗郡の某店に於ては殆どこの理想的共同作業を實行せられつゝありと聞く、今や農村の自力更生の期である、既に農村の更生を計り且つ又本島米の將來を考慮するなら各種の改善すべき點ある內にても先づ差當り如上の土砂拔取りの勵行と共にこれが手段方法として是非共農村の利純を向上する爲め土砂拔取りを農家の手にて實行する樣關係者が特に留意し且つ奬勵されん事を切望して止まぬ

住吉一郞（投）

五大電力の外債救濟方針略決定

在內外貨債を買入しめるか或は特銀を動員電力投資さす

【大阪二十五日發本社特電】東電、日電、東邦、大同、宇治の五大電力會社が負ふ外債は約三億圓に達し爲替相場崩落のため利拂ひに多大の困窮を來し契約當時の六分二厘の約二倍半の利拂ひをしなければならず對策に腐心の一方遞信省に對して救濟方を陳情してゐる事は既報の如くだが、五大會社社長連名になる意見書を提出したのに對し當局は充分の盡力をする事に意見一致してゐるが、外債利拂の對策として考慮されてゐるのは

一、外貨債爲替差損を政府で補償する方法

二、在內外貨債買入れを電力會社に行はしむる方法（資本逃避防止法第三條による所謂强制買收）

三、外貨債利拂ひのモラトリアムによる方法

等であるが遞信當局と電力會社側の肚を綜合すれば結局第二の方法によつて目下の難問題を解決せんとする意向が明瞭となつて來た、遞信省としても買入れ資金の問題につき過般來會社側との折衝を進めてゐるが資金については電力會社側において調達が出來る見込である、尙資本逃避法第三條を適用し資金なき電力會社に買入れをさせる代りに興業銀行等の特殊銀行に買入れしめ（政府は社債をもつて電力會社に投資する事を得）旨の法律案を政民兩黨より議會に提出し之が通過すれば公債を發行して特殊銀行より電力外債を引取り其投資に依つて電力會社を半官半民化せんとする方法が最も有力に唱へられてゐる

日糖今期產糖豫想

二百六十萬擔を下らない

海岸は成熟早く山手は遲い

大日本製糖臺灣支社の七、八年期蔗園は第二回調查の結果作付面積一萬六千二百八十三甲、收穫見込高十九億七千七百三十一萬六百五十斤

甲當 收量十二萬一千四百二十斤となつてゐるが、之を第一回調查に比すると作付面積に於て一般作二百六十九甲を增し自作二百三十六甲を減じ差引三十三甲を增加し收穫見込高は一般作で一億一千百八十四萬斤を增し自作で四千二百六十六萬一千餘斤を減じ差引六千八百四十二萬二千百八十斤の增收を示し、甲當收量は一般作で五千七百二斤を增し自作で五千百十八斤を減じ總平均で三千九百四十九斤の增收を示してゐる、第二回調查の結果第一回に比し著しく增收を示したのは虎尾と日糖であるが

日糖 の作付收穫共に前期に比し減少率が少いのは旱害赤痢を無視したわけではなく主產地たる虎尾、北港の兩工場區域が他工場に比し尨大であるだけに契約的改善が現れてゐたのと會社と蔗農間の關係が極めて圓滑であつたので蔗作の申込も案外多く寧ろ中途でその申込を斷るやうな狀況であつた爲めであるが、糖價暴貴の今日からみると此の增收は會社としても大に當つたと云へる、作付面積と收穫見込高に甲當收量を

工場別 に示せば

	作付面積 第一回調查	同二回調查
△虎尾製糖所		
一般	七、七九八甲	八、一五一甲
自作	一、一一三	九八四
計	八、九一一	九、一三五
△斗六製糖所		
一般	六九〇	六八一
自作	五五六	四九六
計	一、二四六	一、一七七
△北港製糖所		
一般	三、七六七	三、七七一
自作	四一五	三九四
計	四、一八二	四、一六五
△月眉製糖所		
一般	五三二	五一八
自作	二五七	二五三
計	七八九	七七一
△烏日製糖所		
一般	九八四	九二〇
自作	一三六	一一三
計	一、一二〇	一、〇三三
合計		
一般	一三、七七二	一四、〇四二
自作	二、四七七	二、二四一
計	一六、二四九	一六、二八三

	收穫見込 第一回調查 千斤	同二回調查 千斤
虎尾	一、一〇六、三六二	一、一八〇、〇五五
斗六	一五四、〇三〇	一四四、〇〇〇
北港	三四一、七一七	三四四、八六〇
月眉	一〇六、三五八	一〇六、一〇〇
烏日	一〇九、九七〇	一一三、五〇〇
計	一、九〇八、八八八	一、九七七、三一〇

	甲當收量 第一回調查 斤	同二回調查 斤
虎尾	一二四、一三九	一二六、九七〇
斗六	一二三、八六六	一二三、一三〇
北港	一〇二、一三〇	一〇九、一〇〇
月眉	一三四、九三〇	一三七、五三〇
烏日	九八、一三〇	一〇八、八〇〇
計	一一七、四七一	一二一、四二〇

尙今期の甘蔗は十一月中旬檢糖試驗の結果によると海岸方面は各

品種 共ブリックス一・〇度乃至一・五度高く即ち昨年の一六度に對し今年一七度乃至一七・五度を示してゐるが本月十一、二日頃の季節風の影響もあり其後稍下降傾向を示してゐる虎尾製糖所の壓搾開始を早めたのも一つはそれが爲である中部地帶（近海岸と山手の中間）は十月末迄は昨年に比しブリックス約一度低く殊にピーオーゼー二八七八號種に於て然りであつたが十一月中旬に至り昨年と略同樣となり一七度乃至一七・五度を示して漸次上昇しつつあり又山手方面は全蔗園につき未だ

檢糖 を施行しない爲め狀況判明しないが中部地帶の狀況より推察するに昨年に比し稍成熟遲るる模樣である（昨年十一月中旬は一八度內外）右の如くであるから今期の甘蔗糖度は昨年に比し相當向上すべく一面製糖期間の短縮と相俟つて平均步留も樂觀され第二回調查による一割三分一厘九毛より增加するとも低下することなく產糖高も第二回豫想の二百六十萬八千二百十九擔は尙相當彈力性に富むものとみられてゐる、第二回調查による工場別步留及產糖見込は次の如くである

	步留見込	產糖見込
虎尾	一三、二〇%	一、五五三、二〇四
斗六	一四、〇〇	二〇一、六〇〇
北港	一三、〇〇	四四八、三六二
月眉	一三、五〇	一四三、七九九
烏日	一三、七五	一五四、六六五
計	一三、一九	二、六〇八、二一九

（備考）虎尾より北港へ原料一億五千萬斤を移送

之を第一回豫想に比すれば步留に於て八厘九毛を增し產糖高では二十六萬三百二十二擔の增加である

製紙界は益々好調

封印解除値上續く

限產も緩和か

【大阪二十四日發本社特電】最近製紙界は益々好況を呈するので製紙聯合會では先に商議員會を開き十百萬封度の封印解除を行つたがこれと同時に爲替安による藥品其他の製紙原料が値上りしてゐるのでそれを理由に平均五分の値上げを行ふ事に決定し、封印解除値上げは何れも即日實施する事になつた、而して最近開封の進捗により既に第三期封印紙は開封し盡し、今回より愈々第一期封印紙に手をかけるに至りしかもこの好調は來年三月頃迄は續くものと見られ、今年一杯で第二期封印紙を開封し盡される見込である、從つて現在の五割五分の高率限產の緩和期待の空氣は次第に濃厚となつて來た同製紙聯合會調查によれば十月中の各種紙製造高は一億一千百七十四萬八千封度に對し販賣高は一億二千八十八萬六千封度で八分二厘賣越しとなり共同管理したる印刷用紙は製造三千二百六十六萬二千封度に對し、販賣高は三千七百三十三萬八千封度と又一割四分の賣越しとなり頗る好調を示してゐる

九圓近い高値は

永持すまい

三井物產大阪支店穀肥部　田村芳造氏談

丸糯位豫測の至難なものはない、だから絕對思惑と言ふものをすべきでないと考へるが豫測の至難なだけに又

興味 も一層と云へば言へるであらう、生れ値からチリチリと下つて又チリチリと昇し生れ値を越えると一袋一圓も飛上るが如きは丸糯でなければ見られない圖である、一體丸糯自體から云へば朝鮮內白と略同値にをるのが普通であつてそれから見れば六圓臺の丸糯は安すぎるし跳上つた昨今の相場は高過ぎると云ふ譯である、今年の丸糯は五十萬袋からの豐作が傳へられ產地は買人氣だと云ふに昨今の相場を出してゐるのは全く珍らしいことである、之れは產地移出商の崩れもあるが、阪神方面でも崩れてをりおまけに株式

環境 の良化に新規物も手傳ひ殊に東京方面の猛烈買ひが更に輪をかけられた形である、併しである、既に丸糯の商談は六十萬袋から正月用の手當のみならず味醂・釀造用としても相當買付られてゐるから果して跳上つた此の丸糯相場が本當のものであり何日迄續くかは大きな疑問である、インフレーションの效果が現はれ始めたとは云へそれが未だほんの限られた一部分で未だ大衆に昨年一斗五升つかうと云ふ程の效果は決して現はれてゐない、環境の良化は概念的であつてまだ／＼實質的なものではないのである、とは云へ余然此の環境を無視も亦考へものでさう安い所を夢見るのもどうかと思はれる、要するに

九圓 近い丸糯は安いものではないから臨ては訂正されて落ち著く所に落ち著くのではないであらうか

北部產第二期標準米查定會

—即日決定發表—

北部產第二期標準米查定會は二十五日午前十時から臺北植物園內商品陳列館に於て開催、出席者は北部米穀檢查所主任、本所職員、中研農業部技師、農務課職員、州職員、正米市場員、同業組合員ら三十名、先づ提出米につき豫選を行ひ正午散會、午後標準米を左の通り決定、新田殖產局長の決裁を經て發表した

△蓬萊玄米

等級	品種	提出所	產地
一等	六五號	臺北	[illegible]
二等	同	同	大安
三等	同	同	松山
三等	蓬二號	同	大安
四等	同	同	松山

△丸糯玄米

等級	品種	提出所	產地
一等	[illegible]	新竹	新竹郡芎林庄
二等	同	桃園	桃園街
三等	同	同	同
四等	同	同	龜山庄

東港郡下の二期長粳走り

高雄州潮州米穀檢查所へ二十日中に初檢查を受けた二期長粳米は三等九十九袋、等外二袋の百一袋產地は東港郡林邊庄で仕向地は高雄市三井、取引値は六圓二十錢（籾換價三十八圓十五錢）でこれが南部二期長粳の走り出廻である商米の混りは稍多いが前年同期に比べ品質は優れ調製は普通等外ものは調製不良に因る、本期は開花期が例年になく降雨續きで其影響から搬入の結果同地方は二〇%の減收を見越され移出見込も從つて幾分減少を見込まれる出廻りは前年同期に比し二日早い

△フ△レ△オ△ン△

—中研—　硅溪子

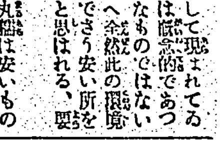
冷凍法の發達はめざましいばかりで半年も前、とれた魚、殆ど新鮮な狀態で食卓に上る樣になつた如きは其おかげである。此冷凍法の發達と並行して冷凍を起させる材料に就ての研究が盛んに行はれつゝあるが最近にフレオンと云ふ理想的の冷凍劑が發見されたと云ふことだ

◇

冷却用に氷を使用すると云ふことは北の國では昔から行はれたことであるが冷却を特に必要とする南の國では之が出來ないので氷を人工によつてつくると云ふことに腐心した結果先づアンモニアをつかつてこれを壓力の下に液化し液化したアンモニアが氣化するときに奪ふ熱を利用して氷をつくると云ふ發明が完成されたのが一八七四年のことである。所が當時アンモニアは相當高價でしかも刺戟すると厭介なので何かアンモニアに代るべき者はないかと探した結果見つけたのが炭酸ガス、亞硫酸ガス等で何れもアンモニアより廉價に得られ同樣な目的を達し得るのであるが炭酸瓦斯は非常に壓力を大きくしなければならず亞硫酸は金屬を腐蝕する力が强いと云ふ缺點があるので更により良き代用物質を探してゐる中にプロパン、ブータン、クロールメチル、ダイクロールエタン、ダイクロールエチレン等が見出されたが之等は何れも一得一失でどれが好いとも云へないその中にアンモニアが廉價に得られる樣になり冷凍機械の製造技術も進步しフリヂデールとかGEのアイシングユニツトとか家庭向の冰箱が大量生產される時代になつて來たので特に衞生的に無害な素人に取扱はせても危險のない冷凍劑が要求される樣になつて來たそれで其方面に色々な研究が積まれた結果最近にフレオンの發見となつた譯である

◇

フレオンは化學名をダイクロールダイフオールメタンと云ひ一原子の炭素と二原子の鹽素及二原子の弗素から出來てゐるガスである。攝氏零下三十度で液體になり此液體が氣化するとき三十乃至四十カロリーの熱を吸收する。それで液體の壓力をかければ常溫でもすぐ液化するし抵抗力の弱い金屬さへも腐蝕せず臭氣はなし夫自身少しも毒力をもたないし火もつかないと云ふので大した評判になつてゐる



東西南北

屛東は冬季でも季節風が吹かないところで本島じゃ最も涼しい氣分の横溢する代表地として知られてゐる此頃は殊に氣候變調で殘暑のやうな暑い日が續いてゐるだけに屛東では白服を着流してゐる人さへある▲此の屛東は飛行聯隊と臺糖の本社とそして瑞竹の林があるによつて人の印象を深からしめ近年內地來の旅客で屛東を訪問する人が多くなつたばかりでなく基隆に上陸して島都で一息を入れそれから南下する名士が先づ屛東に直行し屛東を視察してから逆に北へと觀察の足を運ぶやうになつて來たのも注目すべき傾向である▲これ一つは瑞竹の林が益々茂りに茂つて皇室の御聖德を象徵すると共に屛東の地位があらゆる意味に於て一層重視されるに至つた反映ともみればみらるる▲此の瑞竹の林を見て今上陛下の御聖德を偲ばないものはないが全島各地の小公學生徒が修學旅行で屛東に行つたときには必ず此の瑞竹の林を見その由來を聞いて感激に打たれるといふことで、總督府でも教育の資料に此の瑞竹の林を採り公學校用國語讀本卷十一の中に第三課「瑞竹の林」として挿入しその由來を兒童の爲めわかり易く說明してゐる▲これが爲め小公學校生徒の訪問が益々多くなり去る十九日の如きは十一組、五百六十人の多きに上つた、これらの生徒は臺糖本社構內の木陰で茶の接待を受けつつ弁當を開き休憩の後同社寄贈の瑞竹の寫眞と記念の菓子を受けて歸路につく▲瑞竹の茂りと同樣に臺糖の社業も益々發展して社運いやが上に隆昌に向つてゐるのも偏に御聖德の有難さと感激して同社の重役社員は益益緊張して一致協力粉骨碎心國家の爲めに努力奮勵を續けてゐる。

桃園中壢米の直移出

【桃園電話】桃園の米穀移出商は從來三井、三菱、杉原、加藤の四店に制限されてゐたが今回桃園街の米商聯合會は直接蓬萊米を移出することになり二十三日國際通運の手を經て桃園丸糯四百九十五袋を下關、大阪、東京の移入商に送付したが今後桃園中壢產の蓬萊米並びに丸糯は大部分は聯合會により直接內地へ移出され從つて兩郡下の內地に於ける聲價が高くなるであらう

新竹州南部米

銳意改善

新竹米穀檢查所管內に於ける苗栗及銅鑼方面の產米は所謂州外中部米なる別名が付けられ取引上餘り芳しからぬ現象を呈してゐたが同地方の米商等は愈々發奮し一齊に佐藤式米撰機を取り付け調製上一段の吟味を加へた所二等米が續出する樣になつた本期產蓬萊米は質に於ては一期よりも良好な爲に此程北部米の格差五錢だけ高くなつた上二等米が更に幾分でも高く買出來るなら誠に結構であると云ふので銳意米穀の改善に熱心してゐるが其上銅鑼の米商は飛田式石拔機を設置すべく工事中であるから是等の設備に依つて同地方の產米は今後著しき向上を見ることは疑ひを要せぬ爲最近傳ふるが如く石拔米が一袋につき二、十錢高に取引される事になれば米穀商組合で行はんとする石拔檢查は立ち所に進展するものとみられてゐる

新竹農會の豆粕入札

杉原に落札

新竹州農會購入の明年一期作用肥料の內豆粕十四萬六千九百八十八枚（豫定の半分）は過日の入札で豫算超過となり二十四日午後一時半再入札を執行したが入札値は杉原一圓八十九錢七厘、三井一圓九十三錢三厘、三菱一圓九十二錢九厘九毛で結局杉原へ落札した、豆粕の殘り半分も近日入札を行ふことになつてゐる

基隆の產組監查

臺北州では小池產業主事、本田囑託を基隆に出張し二十三日から基隆昭和購買組合の定期監查施行中であるが二十五日を以て終了し更に廿六、七の兩日は基隆倉庫利用組合の定期監查を行ふ筈

プラナモンド社引揚げ

【大阪二十五日發本社特電】硫安苛性曹達其他藥品の輸入取扱をなし我當業者に脅威を與へつゝあつた英國プラナモンド社は最近日本市場に見切りをつけ本國に引揚げる事となり目下東京支店を整理中で神戶大阪兩支店も今月中に整理を終る筈である右は硫安が最近爲替關係と輸入許可規則の實施及日本內地會社の增產で輸入の餘地がなくなり、曹達も自給自足の域に近づき爲替の暴落からも輸入困難となつたためである

米穀統制對策研究會の創立

會長は小寺新一氏

研究會は三十日開催

既報の如く中央政府の米穀統制案に對し本島の立場として之が對策研究の要ありとし米穀統制對策研究會を組織することゝなり二十五日午後二時より鐵道ホテルに創立會を開催、各移出米商、米穀移出同業組合正米市場關係者約二十名の外總督府殖產局より山田技師、小副川屬、川口屬、小田技手、中研農業部の磯技師、梶原臺北州技師、各新聞記者及來臺中の神戶米肥日報記者前金氏も出席し貝山正米市場常務理事發起人を代表して一場の挨拶をなし米穀統制對策研究會會則草案を付議し原案通り可決し事務所を正米市場內に設置することとし本會の事務を處理する爲め會長、副會長、常任幹事各一名、書記若干名を置くこととなり次の如く選擧された

會長　小寺新一（三井支店長）

副會長　吳鴻洪（正米市場理事長）

常任幹事　貝山好美（正米市場常務理事）

尙同對策の研究は次回に延期し三十日午後一時鐵道ホテルで同研究會を開催することに決し午後四時散會した因に同席上にて米肥日報前金氏は內地に於ける蓬萊米の地位並に認識につき一場の所感を述べ米穀統制が實施せらるる曉には朝鮮米よりも蓬萊米を眞ッ先に犠牲に供することとならう、これ朝鮮米は清算市場の受渡に供せらるるに反し蓬萊米は斯る關係がないからであるとの意味で出席者の注意を促がすところがあつた

製糖期控へ

南送炭增加

十月下旬頃から赤字を續けた石炭の鐵道輸送は製糖期を目捷にひかへて漸く活況を呈し本月中旬に於ける石炭輸送噸數は一萬二千七百二十五噸で前旬に比して二千噸、先年同月同旬に比して百六噸の何れも增加である

棉花栽培を全島に普及の方針

來年は高雄臺中でも

【臺南電話】臺南農事試驗場試作の棉花栽培が異常な成功を收めたので先月上旬督府に於て開會された場長會議の席上でも問題となり棉花の栽培は臺南に限らず之を全島的に普及せしむる見地に於て明年度はさし當り高雄と臺中兩試驗場に於て棉花の試作を行ふ事に決した由でその成行が注目されてゐる

商況（廿五日）

臺中米價（二十五日）

蓬萊米一期	七、〇〇圓
同　一期	七、三五
丸糯二期	八、一五錢
在來米二期（新袋）	九、一〇錢
長糯二期	七、〇〇錢

出來高蓬萊米一四、四二〇袋、丸糯一三、十八九袋（臺中電話）

米況

基隆在庫米（二十五日朝現在）

一期蓬萊米	九、〇七〇袋
二期同　米	四五、二〇八
一二期同白米	二、〇二四
一期丸糯米	六六九
二期同　米	七四、三四二
一二期同白米	三〇五
一期長糯米	三一
一二期同白米	一八
一二期在來白米	一、〇四四
合計	一三二、七一一

高雄在庫米（二十五日朝現在）

一期蓬萊米	九六〇袋
二期蓬萊米	六五、一五三
一期丸糯米	四、二四六
二期丸糯米	一四、四八九
一期長糯米	六〇四
二期長糯米	二、六九五
一期在來米	三、一二四
到着米	一六六車（二、〇二八屯）

臺米現物相場（基隆貨車乘渡百斤）

		前日對比
一期在來米	六、〇五	五高
二期在來米	六、一五	二高
北部一期蓬萊米	六、八五	五高
北部二期蓬萊米	七、二五	同
中部一期蓬萊米	七、〇〇	同
中部二期蓬萊米	七、三五	一安
南部一期蓬萊米	七、一五	五高
北部二期丸糯米	八、〇七	一高
中部二期丸糯米	八、一五	二高
南部二期長糯米	六、八八	八高

正米市場

	當	中	先
蓬萊	七、三四	七、三六	七、二八

丸糯　[illegible]

大阪期米

▲後場　[illegible]

東京期米

▲後場

節	當	中	先
一	二二六七	二三一〇	二三七〇
二	二二六八	二三一三	二三六六
三	二二六七	二三〇九	二三六三
四	二二六二	二三〇八	二三六二
五	二二五二	二三〇三	二三五五
六	二二四九	二二九〇	二三四八
寄	二二八四	二三一二	二三八〇

神戶期米

▲後場

	當	中	先
寄	二二七九	二三〇九	二三六七
高	二二六五	二二九一	二三四一
安	二二六〇	二三〇一	二三五九

堂島兩建控除前場

先限主なる手振り

賣方　湖先、北川一、九〇〇上楠一、四〇〇文箭一、二〇〇楠辰　營理五〇〇

買方　田中金一、四〇〇岡米一、〇〇〇妹尾九〇〇岡谷八〇〇香川六〇〇小河、豐西五〇〇

堂島前場先限主なる手筋

賣方　中東筋乘替、北川）正米筋緊ぎ（湖先、營理）朝鮮筋（文箭）地場手張（楠辰）

買方　東京筋（岡米）場違筋（田中金、妹尾）朝鮮筋別派手張（田中宮）地場マバラ（香川、豐西）

堂島兩建控除後合

當限　二二、八〇〇石　賣方　廣瀨以下一二店　買方　小河以下一二店

中限　五二、八〇〇石　賣方　廣瀨以下一四店　買方　林傳以下二〇店

先限　一三三、七〇〇石　賣方　北川以下九店　買方　上楠以下二八店

堂島米況前場

【大阪二十五日發電通】昨後場强含みの氣先今朝は格別刺戟する材料なきに依然氣乘薄く當中小高下先は正米筋賣に東京筋場違筋買ひ二十三圓七十七錢と小甘く寄りマバラ買に八十錢と乘せ中東筋乘替賣に買氣添はずチリ安の七十一錢と附け七十二錢と上向いたが小口手詰賣に活氣なく期近不勢に結局六十九錢と安値引

堂島米況後場

【大阪二十五日發電通】正米の不味を傳へて前場稍々小甘かつたが後場は中東筋別派、東京筋マバラ買物膨で期近より崩れ早くも納會の買あつて二十三圓七十錢と小低く寄り跡正米筋賣に買氣添はず悲觀の聲に四十八錢と軟弱に大引　本日の出來高一一六、二〇〇石

堂島雜觀

【大阪二十五日發電通】第二次買上百萬石の申込受附は二十六日締切りにて二十五日まで一口の應募もない始末、前回に劣らぬ不成績と略見極めつくと共に新來買上値と市價とは百丁方も開いて來た丈出遲れの產地は尙々買放ちの態度に出で一兩日來地場瀨先、北川等の手に九州米が相當買はれたとの報あり二十五日は兩店とも氣抜け的騷ぎを良く注いで居り先限採算からして今後も尙割安狙ひに買つて殺く方針だと漏してゐた、前午後は正米の不勢から賣物勝ちで相場は軟化した

株式

大阪短期

▲後場

	寄	引
鐘紡	二二一、三〇	二二〇、九〇

大株雜觀

【大阪二十五日發電通】日支紛爭解決は今後幾多の曲折なくしては結末に至らぬが夫迄には猫の子の目の如く變化する聯盟の形勢を一一氣に病んでゐてはチヤブつく外ないから今少し大勢が判然する迄は見送る外ないとされ聯盟情報は氣にし乍らも反騰待となつて來た勿論大藏省から今回爲替の取引內容を速報する樣各銀行に命令したことは議會を控へて積極的態度を執つて來たものと重大視され之が爲替市場の防止に對し相當の效果あるものと見られ昨日午後から注目され急ち反撥し二十弗臺維持困難にあつた爲替相場は一頓反騰に轉じ來ると株界も之が暗示に買氣は今一步迄は出ぬ振合にあつた

東京株況前場

【東京二十五日發】米國市場が感謝祭で休會なので無材料であつたが聯盟の形勢も今日は積極的の買材料とならず却つて玉整理一巡から安値には買氣潜み商品界の强調と共に諸株小戾りを呈し紡績株は綿絲小戾りに連れ戾りで聯盟問題を買過ぎた反動を手傳ひ鐘紡二圓十錢高、新鐘五十錢高、日清紡、富士紡一圓一、二十錢高、砂糖株は分散小鉅いが概して小堅く沖繩糖の一圓四十錢安が目立ち雜株では日窒一圓六十錢高新一圓十錢高、三菱、淺野、日石小堅く電力株の一角は政府の爲替管理對策氣構へに硬化し大同、日電二圓餘高、東電、臺電等二圓五十錢餘高、東株は新共に七十錢高と底意强く短期は無材料乍ら買物薄く新東百七十七圓四十錢と寄り跡七圓八十錢の高値に乘せ極端の海商內に七圓七十錢の保合に引けた、鐘紡は綿絲小戾りに一圓五、六十錢高、新東は買方安値一、〇〇〇枚買方はマバラの五、六百枚であつた

東京株況後場

【東京二十五日發電通】後場は長期休會で商況記であつたが相場は殆んど保合で全く煮付の盛況商情であつた紡績株は續いて戾りであつたが一方生絲は月末關係の整理氣分で玉整理に掛り戾り步合を入れて相殺されて居り證券も妙に戾り見極め付かねば賣方とも乘出し兼ねる振合にて之と共に月末關係の整理氣分で短期新東は百七十七圓六十錢と十錢安に寄り七圓七十錢の高値あり閑散見送りに六圓六十錢と落し六圓七十錢と小甘く終つた鐘紡もジリ安の無氣力で一圓六十錢安新鐘その他も保合に引けた

東京短期

▲後場

	寄	引
東新	一七七、六〇	一七六、七〇
鐘紡	一二一、〇〇	一二〇、九〇
同新	一一〇、三〇	一一〇、〇〇
日清新	三九、〇〇	三九、一〇
明糖新	九二、四〇	九二、一〇
淺野新	二七、四〇	二七、一〇
日產	四六、七〇	四六、九〇
日石	四一、九〇	四一、六〇
東洋紡	一六三、四〇	一六三、一〇
日毛	一二、七〇	一二、七〇
レヨン	四三、三〇	四四、二〇
日產	四六、八〇	四六、三〇
淺新	二七、五〇	二七、五〇
日魯	四八、九〇	四八、六〇
日糖	七四、九〇	七四、六〇
滿鐵	五七、二〇	五七、四〇
商船	三二、八〇	三二、六〇
同新	八〇、一〇	七九、五〇
大株	八三、三〇	八二、九〇
東新	一七七、九〇	一七七、三〇
同新	一一〇、八〇	一一〇、三〇

東京銀行實株

日銀	五一七、〇	同新	三四八、〇
正金	一七四、二		
臺銀	七七、三	同新	五六、〇
勸銀	七六、二	同新	一九、九
鮮銀	六一、八	同新	一五、〇

公債

東京國債

	寄	引
第三五分利	九七、三五	九七、四五
第一四分利	八八、四五	八八、四〇
第二四分利	八八、五〇	—
物貨公債	—	一五二、三〇
國際出來高		三八、二七五

銀塊

倫敦現物	一八片一六分三
同　先物	一八片四分一

▲前場

大連現物	一〇五、二五	一〇五、三五
同　先物	一〇五、六五	一〇五、八〇

爲替

神戶日米爲替

寄　二〇弗八分三　二〇弗八分七

砂糖

爪哇

直段	五盾九七仙二分一
十二月積	六盾
一月積	六盾
二月積	六盾
三月積	六盾

大阪現物

三溫（OBB）	一七圓六五錢
分蜜（M3）	一七圓七二錢
精糖（粉）	二三圓八五錢
同（角）	二三圓四〇錢
同（日）	二三圓〇七錢
耕地白糖（A双）	二二圓四七錢

大阪清算

▲前場

	節		節
十一限	一三、三〇	十二限	一三、三九
一限	一三、五〇	二限	一三、六一
十一限	一三、二九	十二限	一三、六三
四限	一三、一四		

絲況

大阪綿絲

▲前場　[illegible]

大阪棉花

▲前場

	寄	引
十一限	一九〇、四〇	一九一、九〇
五限	一八八、九〇	一八九、五〇

▲後場

	寄	引
十一限	一九二、一〇	一九三、五〇
五限	一九〇、〇〇	一八九、〇〇

橫濱生絲

	寄	引
十二限	四七、一五	四七、三五
十二限	四七、七五	四七、六五

▲後場

	寄	引
四限	九一、二〇	九一、二〇
四限	九〇、七〇	

穀肥

神戶豆粕

▲前場

	寄	引
一限	三、八六	
十二限	三、八九	三、八九

▲後場

	寄	引
十二限	三、九二	三、九二
十二限	三、九二	三、九二

大連特產

▲前場

	寄	引
大豆現物	五、〇〇	五、〇二
十一月限	四、九七	五、〇〇
十二月限	五、〇二	五、〇五
一月限	五、〇四	五、〇九
二月限	五、一〇	五、一三
三月限	五、一五	五、一八
豆粕現物	一、五九	一、五九
十二月限	一、六〇	一、六〇
一月限	一、六一	一、六二
二月限	一、六二	一、六二
三月限	一、六四	一、六四
豆油現物	一三、九五	一三、九五
十二月限	一三、九〇	一三、九〇
一月限	一三、九〇	一三、九〇
二月限	一三、八〇	一三、八〇
三月限	一三、八〇	一三、九〇

神戶市中相場

大豆現物六、七〇　同先物五、五〇

豆粕現物一、八七　同先物三、九〇

硫安內國物三、七〇　過燐酸15%一、一八

同19%物一、二五　智利石硝物一三

五、〇〇　小麥內地物七、一〇　同外國物一、〇一

米國物五、三五　麥粉百合三、五八

豪洲產物二、九五　同上海物二、九五

曙光 (168)

生方敏郎作　中野修二畫

新婚旅行(二)

中澤が落ち去つた後、春田はすぐに寢やうとして、次の間に敷いてある蒲團の方へ目をやつた。ふつくらと厚い蒲團を二枚重ねて、郡內の光澤のある懸け蒲團がふうわりとかかり、枕が二つ並べてある。彼は思はず大森の宿を想ひ起して、久しぶりに暖かい感じが肉體にみなぎつたと思ふ頃、澄江は蒲團に入らうとはせずに、

「私、一風呂浴びて參りますわ。」

と云ひ出した。

春田は酒の醉ひは廻るし、友人の戀愛挿話を見せつけられるしした後だから、いかに氣に染まぬ澄江にもせよ、今この時離れることは不愉快だつた。それにこの旅館の都合をも考へた。

「お前はさつき湯に入つたばかりぢやないか？それに又入るなんてそれぢや番頭さんにお氣の毒だから、また明日にしたら何うかね？」

と、いつて留めてみたが、澄江はきかなかつた。

「私あなた達のお酒を飲んでる傍にゐる中に、すつかり冷えちまつたんです。女は男と違ひ、少しのことにも冷えますから。」

「冷えたら、僕が溫めてやるよ。もう今夜は時間がおそいから、お止しといふのさ。」

「でも、まだ皆んな起きてるわ。」

「僕等が起きてるから、起きてるんだ。僕等が寢さへすりや、みんな寢るよ。」

「では、私一寸入つてくるわ。あなたいやなら、先へ休んで下さい。」

「ぢやあ、仕方がない。呼鈴を押して女中にきいてみるさ。」

といつて、春田は自分で柱のボタンを押した。すぐに若い美しい女中が入つて來た。

「お召しでございますか？」

「女中さん、まだお風呂がありますか？もうおそいから無いでせうね？」

「何うでございますか？下で訊いて參ります。」

と、いつて一旦下つて、すぐ又女中は室の入口の廊下に手をついて。

「あの、今火をたくさうですからしばらくお待ちなすつて下さいまし。」

と答へた。

春田は、手を振り倒して。

「いや、それならいいです。これから火をたくんぢや大變だ。」

と、いつたが、女中は。

「すぐですから……」

といつて下つた。

眞夜中の一時すぎて、旅館の湯殿へ若い澄江一人でもやれないやうな、不安を感じたので、春田も澁々ついて行つた。

湯氣の籠つた流しに、澄江の白い豐麗な肉體を見出した時には、春田は氣の強い澄江といふことを忘れて、ただ若い女性の魅力だけが目に映つた。

浴室も浴槽も、何もかも新しい故か、こんな遲い時間の、化粧湯と思ふのに、濁つてもゐなければ厭な臭氣もしなかつた。

「おぬるかありませんか？」

といつて、爺の番頭が入つて來た。そして小判型に二人の使ふほどの上り湯を汲んで、積み重ね、まづ春田から、後へ廻つて脊や肩を流した。そしてシャボンを脊にぬりながら。

「旦那、アイボレーで綺麗に流しませう。」

などと、當時流行つてゐたアイボリー石鹼をきかせて、洒落をいつた。

春田は、もういくらかさめて來た湯につかつて、澄江の化粧の終るのを待つたが、それが仲々長かつた。

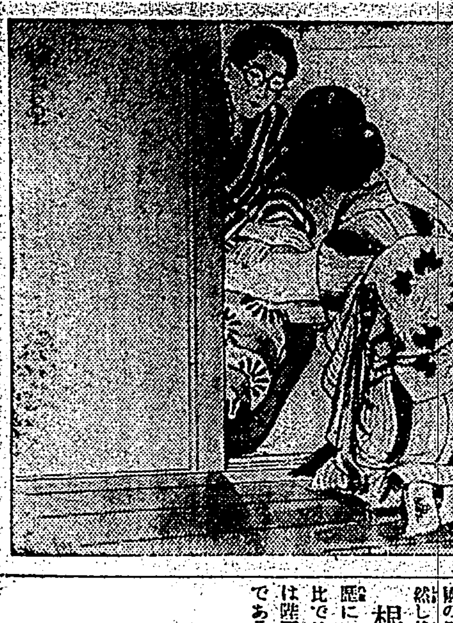
澄江は固練の白粉を、掌に溶いて、指で頸筋へ何時までも、こてこて塗りこくつてゐた。

春田は、たうとう待ちきれなくなつて、浴槽から出た。そして不圖見ると、倒に伏せた小桶の上に何やらピカ〳〵光る物があるのでよく見ると、それは澄江の金環だつた。澄江は指環の彫刻の中へ白粉のつまるのを恐れて、指から拔き取つたものである。

「オイ、忘れるなよ。」

と、春田が注意すると、澄江はいかにもうるささうに、きめつけた。

「あなたに買つてもらつたんでもないものを何うなつたつて、構はないで下さい。」



通俗講話

皇軍威力の源泉

燦たり我が軍旗

(上)―軍旗祭に因みて―

臺灣步兵第一聯隊　某氏談

軍旗の起源

永久の年、後鳥羽上皇、親しく御旗一旒を將軍に授け給ふ。これぞ御旗の始めであつて、天皇は躬ら軍隊を率ゐ給ふの根本精神から陛下の御姿である錦の御旗は將軍出征の毎にいつも陣頭高くひら〳〵とひらめいてゐた此の

御旗の影がいともこく國民の胸に融る時は我國、國威はよく四海に振つたが其の影がうすらぐと共に僭上の權臣國柄を竊奪して國民亦勤王の大義を忘れ國威も失墜した。慶應三年、錦の旗風東海道を靡らて進むや我國民は數百年の惰眠から覺めて皇道の本義に立ち返り躍進又躍進終に今日の我が文化を打ち建てた。げに我國歷史は錦の御旗をめぐつて進展してゐると云ふも過言ではない。軍旗は此の錦の

御旗に代つて出來たもの、軍旗をめぐつて世界の歷史は更に〳〵展開をして行く所であらう。明治三年十月今の軍旗は制定され、まづ同七年近衛步兵第一第二聯隊に親授せられた。爾來步騎兵聯隊は編成されるや次の様な優渥なる勅語と共に一旒の軍旗を親授されたものである

步兵第何聯隊ノ爲軍旗一旒ヲ授ク、汝軍人等協力同心シテ益威武ヲ宣揚シ我帝國ヲ保護セヨ

尚軍旗親授の勅語に對する

聯隊長の奉答文は次の様である

謹テ明勅ヲ奉ス　臣等死力ヲ竭シ誓テ國家ヲ保護セン

軍旗の尊嚴

我が軍旗そのものの歷史は西歐諸國のそれに比べて極めて新しい。然し其の尊嚴な

根本精神卓越した觀念にいたつては到底各國と同一の比ではない。親授された我が軍旗は陛下御眞影であり、陛下の御聲である。惚として軍旗のさしまねく所、皇軍をさえぎる何物もなく軍旗を仰いで將兵は、君の馬前に潔く散り失せんと勇み立つ。軍旗のなびく所、國威は輝き凱歌は高らかに上る。げに軍旗は皇軍威力の源泉だ

日清日露の戰役はもとより現下の時局に際して吾が軍旗の光が如何に燦々たる事か。敵陣決死の突貫に勝ついた菊花の御紋章、聯隊全滅の悲運に血ぬられた旗桿。其の下に幾多壯烈な物語りを織込められた男のみ頌へる今の軍旗こそ、あまた忠勇なる將兵の英靈が宿る所であつて、かしこくも天皇親しく皇國を護ります御姿でなくてなんであらう。今次事變の際錦西に於ける古賀聯隊の悲報は如何に

吾が國民をして其の軍旗の安否を憂いさせた事だつたか、上海では林聯隊長其の軍旗の旗桿を固く握りしめつつ壯烈な最期をとげた。今や皇軍聯隊の軍旗は雄々しくも困難なる北滿の曠野に活躍を續けてゐる。軍旗こそ御旗こそ尊き護國の血もて彩られた帝國國護の神でなくてなんであらう

我聯隊軍旗の歷史

我聯隊の創設は內地の部隊に比して新しく軍旗の歷史も又新しい。聯隊の任務は特種のものであるが故に內地のそれの如く外征の

花々しいものはないが本島開發の爲めには人知れぬ辛苦の歷史を持つてゐる、明治四十年十一月十七日、明治天皇親しく前記の勅語と共に軍旗を聯隊に授け給ひてより二十有六年、我が軍旗は數度の蕃界討伐に出動し幾多先烈の血にいろどられ赫々たる武勳を立てて來た。明治四十三年六月反逆ののろし「ガオガン」蕃社に上るや我が軍旗は直ちに此れが討伐に出動して五ケ月[illegible]を冒し辛酸をなめ尊き將兵七十九名の血を流して其任務を達成した。次で大正二年「キナジー」蕃反するや

軍旗再び出動將兵十二名の犧牲を捧げて偉功を奏し越えて大正三年更にタロコ蕃討伐の軍を起すに當り軍旗久々陣頭に進み奇萊主山「タロコ」に大山等の險峻を征服し將兵三十有餘名の英靈を捧げて其の旗風を奇萊山一帶に打ちなびかす事が出來た。今や布爾色あせ纏くちて其の殘體を留めないが其處に吾々は當時の辛苦の跡をまざまざと拜する事が出來る。其後

銃火の下に軍旗の進む時はなかつたが土匪の鎭定に蕃界の守備に我が聯隊將兵の出動した事は度々だつた。近くは霧社の出動の如きまだ世人の印象新たなるものがあらう。文化にうるほふ樂土臺灣を今日あらしめたもの實に輝き我等の軍旗に負ふ所甚大なるものがあつて四海隱然たる現下帝國國防の第一線に立つ聯隊は此の名譽ある軍旗の下に

鐵より固く團結し其の軍旗に恥ぢぬものである(固く)

壯快な冬の競技――

ラグビー蹴球の見方

初めて見る人のために

(2)

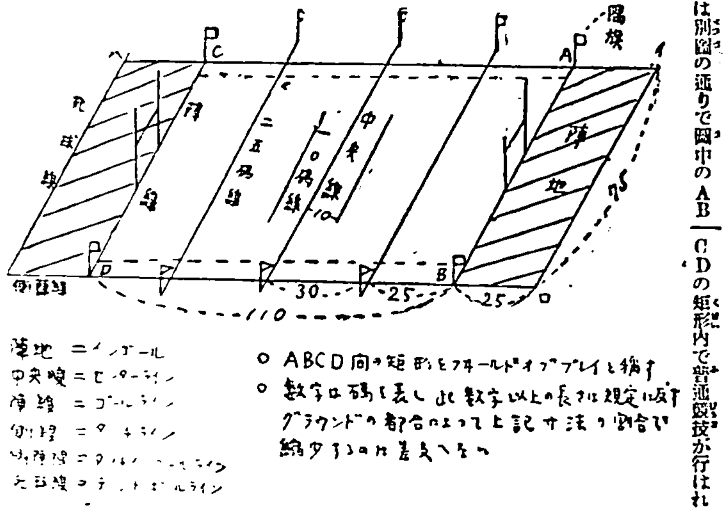
◇……永嶺一虎……◇

二、競技場 人數、時間、得點の種類

イ、競技場

競技場は別圖の通りで圖中のAB―CDの矩形內で普通競技が行はれる、イロAB及CDロハの兩矩形は之を分り易く言へば兩チームの「陣地」であつてインゴールと呼ばれてゐる所である、勝負は後で得點の項で述べるが、主としてこの敵陣地へ球を持つて行き陣地內の地點何れかに球を落ければ良いこれを「トライ」と言つてゐる、他にも得點の方法はあるが、ラグビー競技は主としてこのトライを得んが爲めに鬪ふのである

競技場略圖



○ABCD間の矩形をフヰールドオブプレイと稱す

○數字は碼を表し此數字以上の長さは規定に反すグラウンドの都合によつて上記寸法の割合で縮少するのは差支へなし

ロ、人數 各々十五名別で組織され、競技が始まればその途中で如何なる理由があつても補缺の出場は許されない、一チームに於ける各々のポヂションの名稱及人數は次の通りである

前衛(F・W)　普通七、八人
中衛(H・B)　普通二―三人
後衛(T・B)　同四―五人
殿衛(F・B)　同一人

[illegible]衛線を突破して本陣を衝く、防禦の場合は是非共茲で喰止めなくてはならない重大なる責任がある、中衛は前衛と後衛の間に在つて連絡を司るのが主務で又自ら場合に依つては突進し攻擊のスタートを作る、殿衛は守備の際は防禦の最後線に加はつて共に突進しなくてはならない、この各ポヂションの人數は定つてゐない、例へば前衛が九人で後衛が三人になつても構はない、唯全員が十五人でさへあれば良いのである

ハ、時間 は兩チームが試合前協定する、前半後半の二回に分れてその中間に五分の休憩時(ハーフタイム―五分以上になつてはいけない)があるが、この前後半は各二十五分以上四十分以內が普通で、四十分以上は規定上出來ない、而して前半に三十分やれば後半も三十分といふ風に前半と相等しい時間で鬪はなくてはならない、其他許さるべき競技休止(例へば負傷者が出來てレフリーが一時休止する方が良いと認めた樣な場合休止することがある)も三分を越えてはならない、競技休止の時間はそれだけ時間を延長して補ふ

ニ、主審及線審 レフリーが號笛を持つてプレイを裁斷し試合を進行する一切レフリー任せであること前述の通りである、時間に就ても唯一の測定者であつて側から文句は言へない、レフリーの他に二人の線審が居るが、これはレフリーの補助者で兩側に一人宛居て球がゴールポストに入つた時及び側線に觸れたか或は側線を越えた時、旗を擧げて之をレフリーに知らせる役目で、それも唯知らせるだけに止まりその決定はレフリーがする、線審は普通兩チームから一人宛選ばれる

ホ、蹴り方の種類 には三種類ある

直蹴　パントと稱し最も普通の蹴り方で球を手から離して地上に落ちる迄に蹴る方法

落蹴　ドロップキックと云つて手から離した球が地面に當つて最初に跳ね上る瞬間を蹴る方法

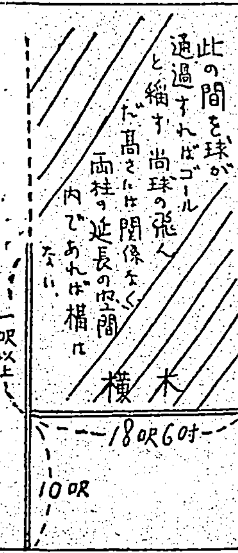
置蹴　プレースキックと稱し球を地上に置いて固定してそれを蹴る方法

ヘ、得點

トライ(三點)　ラグビーで得點する最も普通の方法でラグビーはこのトライを目的に行はれるものと云ひ得る、敵の陣地即ち前述のインゴールへ球を運んで球を其の地面に着ければ得られる、又球を持つたまま敵のインゴール內に倒れても良い但しその場合球が地面に着かなくてはならない、又敵のインゴールに轉がつてゐる球を押へ込んで行つて最初に抑へてもトライとなる

ゴール(五點)　トライ後トライを得た側がトライの地點から[illegible]に平行する線上の任意の地點に[illegible]ゴールポスト(左圖參照)の橫木の上部を越した時それをゴールと云ふ、この蹴り方をゴールキックと言ひ、又この橫木の上を越すことをゴールしたと言ふ、ゴールすればこれをゴールといふ得點の形式となり前のトライは數へずに五點となる、ゴールが失敗した時は前のトライの得點形式が殘り三點を數ふ、依つて二ゴール一トライで勝つたといふ場合は三度トライをしたがその中二つがゴールしたことになる

ゴールポストの圖



此の間を球が通過すればゴールと稱す
尚球の飛んだ高さは關係なく兩柱の延長の空間內であれば構はない
橫木
18呎6吋
10呎
一呎以上

又この橫木の上を通つた時もゴールといふからゴールには二様の意味がある

罰ゴール(三點)　敵が罰則を犯して罰を課せられ時に味方が自由蹴(競技規則の項に於て說明す)を得た時、その場所がゴールを狙ふのに恰好の地點である場合その地點から直接又は落蹴でゴールを狙ふ、その球がゴールした時之を罰ゴールと言つて三點が許される

落蹴ゴール(四點)　これは滅多にないことで戰ひの最中落蹴で敵のポストへ蹴り込みそれがゴールした時得られる點數である

得點には右の四種類があるのみであるが、前記のゴールしなかつた場合は何れもノーゴールと稱せられてゐる

三、チームの編成と各ポヂションの特質

イ、前衛(フォワード)は普通七人か或は八人である、前者を七人制と言ひ後者を八人制と稱してゐる、前衛はスクラム(後記―以下新しい字句は總て後に說明してある)を組みラインアウトに於て又密集に於て常に第一線に立つて敵と直接に戰ひ球を奪つて味方の中、後衛に送ることを第一の任務としてゐる、從つて體軀大で耐久力の強い者を集めてゐる、ラグビーでは先づ何よりも第一に球を獲なければ全然攻擊の機會がないから如何に中、後衛の名手が居てもこの前衛が無力で動かなかつたならば何にもならない、故に優秀なチーム程前衛が強い者で出來てゐる、規則を知らずに初めてラグビーを見る人はこの前衛が無茶苦茶に相手にぶつかつてゐるだけのやうに見え何等の技もないやうに思はれるであらうが決してさうではない、常に相手に接してゐるだけにそのプレイは至難であり嚙めば嚙む程味の出て來るポヂションである(前衛を組織する者にも夫々名稱があるが、後記スクラム―用語の解說―に於て述べる)

最近著の新刊

△婦人倶樂部(十二月號)△朝鮮(十一月號)△臺(十一月號)△南支那及南洋報(十一月號)△まこと(十一月號)△家の光(十二月號)△つはもの(十一月號)△政界時論(十一月號)△實世(十一月號)△法律新報(十一月號)△財界閑話(十一月號)△ねかご(十二月號)△東京パック(十二月號)△婦人運動(十一月號)△和協(十一月號)白十字(十一月號)△大日(十一月號)[illegible]

若き妻の神秘

女の秘密を知らずして墮る女の不幸
をなくする爲にこの大集成をおくる

★遺傳とはどんなものか…醫學博士 保坂孝雄
★結婚前に治して置くべき病氣…醫學博士 鈴木甚吉
★性病の知識殊に其豫防法…醫學博士 鈴木甚吉
★月經不順の病理…醫學博士 福井正憑
★結婚式當日の衛生…醫學博士 鈴木甚吉
★新婚時代にかゝり易い病氣…醫學博士 保坂孝雄
★姙娠を早く知る素人診斷…醫學博士 福井正憑
★人工受胎法…醫學博士 保坂孝雄
★絕對に姙娠を避けねばならぬ婦人とその病源…醫學博士 福井甚吉
★どうして無月經になるか…醫學博士 保坂孝雄
★初めの夜の知識…醫學博士 正木不如丘
★惡阻の手當…醫學博士 鈴木甚吉
★三角關係に陷り易い若妻の心理…醫學博士 正木不如丘
★新婚生活と神經衰弱症…醫學博士 西井烈
★避姙法…醫學博士 鈴木甚吉

女性にとつて一生のうちで最大の意義をもつ結婚。結婚生活に入る第一步の踏み方如何がその婦人一生の幸、不幸を決定する。そしてまた、結婚生活に入つてからの、彼女の結婚生活に對する知識の深淺の度合によつて彼女の一生の幸、不幸は決定される。全身的に性的に、最も賢明に、最も愉快に、最も健全にこの人生最大の關門に第一步を踏み入れ、踏み進んで、知らざれば悔多く悲しみ多く、知れば快樂多く、愉悅多き兩頭の樣結婚生活を享樂し幸福になつていただきたい爲に萬難を排して權威を集めこの一大特輯を平常愛讀の諸姉に捧げます。結婚生活とはどんなものか。未知の處女にとつては頭、數面に備る最好の人生案內書となるでしよう。既に結婚生活に入つてゐる婦人にとつては、三省して自らの不明を發見しより以上、人生、いや、女としての享樂を益す最好の指導書となりませう。

妹に與ふ　美枝子
實兄　長谷部文雄

大帝都の夕まぐれを、戰慄の[illegible]に閉ぢ込めた事件、世に呼んで大森ギャング事件といふ。あの一世を聳動せしめた大事件の主犯は[illegible]

婦人公論十二月號　大問題になる

大評判の內容一班
◇南遞相に我等の生活不安陳情の會
◇妻の非處女によつて起る夫の不貞
◇共產黨員福本和夫氏夫人の自殺
◇不幸な社會運動家妻の死
◇子供の不具は整形外科で必ず直る　醫學博士 山村久
◇萬病のもととなる風邪一切の手當法　醫學博士 大元勝治
◇安くて美味しい大根料理二十一種
◇婦人服下着の作り方

不易エービーシーインキ
万年筆用　スポイト付
ABCインキ
現代人にふさはしいインキ
青　函入　.30
赤　函入　.20
お手のよごれぬヘラ付
不易糊
優良にして廉價
大阪　不易糊工業株式會社　東京

虫下し
副作用なく安全に排虫
マクニン錠
七十五錢　一円二十五錢
日本はマクニンデー
人生五十功無きより虫からの不健を恥づ
お子達には藥菓子
マクニンゼリ
二十錢　五十錢　一円　二円
小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈
M―101
藤澤友吉商店

効果百%
專賣特許
遠藤醫學博士　中西市井醫學士　實驗推獎
淋病內服新藥　ネオトリコベ
喘息新藥　ネオアスクトン
吳斗川村醫學博士　常久西下　實驗推獎
全國藥店ニアリ
大阪市東成區　大今里町三〇九
小林藥學研究所

胃腸病新藥
カーボニン
腸傳染病の豫防と食中毒に
腸內毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむ原因療法劑
見本文獻贈呈
株式會社 和光堂
CARBONIN

大阪高津表門筋
昔も今も
効能で賣れる
七ふく
本家七ふくや伊藤長兵衞

共婚法けふ公布

實施は來年一月一日か四月一日に決定か

勅令案と律令案は

官報と府報で發表

【東京二十五日發電通】過般の閣議で決定實施することとなつた內臺共婚制に伴ふ勅令案及び律令案は二十六日正式公布される、尙實施期は八年一月一日又は四月一日の何れかを選ぶ筈で、臺灣總督府に於て隨意決定する筈である

共婚法制定に伴ふ勅令の改正及び律令の制定は左の如く公布され二十六日の官報及び府報をもつて發表された

大正十一年勅令第四百七號中改正の件

勅令第三六〇號

大正十一年勅令第四百七號中左の通改正す

第十一條の二　陸海軍の兵籍に在らざる者及兵役に服するの義務なきに至りたる者に非ざれば臺灣の家に入ることを得ず但し徵兵終決處分を經て第二國民兵役に在る者は此の限に在らず

第十二條中「後四條」を「後五條」に改む

第十四條の二　內地人と本島人との間の婚姻又は緣組に因り臺灣の家に入りたる者の協議上の離婚又は離緣は之を郡守、警察署長、警察分署長又は支廳長に屆出づるに因りて其の效力を生ず

附　則

本令施行の期日は臺灣總督之を定む

本島人の戶籍に關する事務を郡守、警察署長、警察分署長又は支廳長をして取扱はしむるの件

勅令第三六一號

臺灣に於て本島人の戶籍に關する事務は郡守、警察署長、警察分署長又は支廳長之を行ふ

臺灣總督は必要と認むるときは本令に依る郡守、警察署長、警察分署長又は支廳長の職務を警部又は警部補に代理せしむることを得

戶籍事務は第一次に於て郡役所、警察署、警察分署又は支廳の所在地を管轄する知事又は廳長之を監督し第二次に於て臺灣總督之を監督す

附　則

本令施行の期日は臺灣總督之を定む

律令第二號

本島人の戶籍に關する件

本島人の戶籍に關しては當分の內臺灣總督の定むる所に依る

附　則

本令施行の期日は臺灣總督之を定む

早く實現を見たのは統治上喜ばしい

共婚法の公布に關し

平塚長官語る

臺灣として劃期的の仕事である共婚法はいよ／＼二十六日をもつて發布されたが、右に關して平塚長官は語る

本日御裁可を經て茲に共婚關係勅令及律令の公布を見るに至つた事は本島の爲に洵に慶賀に堪へない所であります、顧みるに本島は改隷以來既に三十有七年を經過し其の間歷代總督が一視同仁の聖旨を奉戴して盡瘁せられた結果內臺人の融和は年と共に進められ又內臺人間の婚姻、緣組等も漸次行はるるに至りました、抑々共婚は本島に於ては重大な意義を有するのであります、卽ち

共婚は　內臺融和から生ずる一つの結果でありますが更に共婚夫自身が原因となつて內臺融和を促進する事の大なるは云ふ迄もありませぬ、然るにも拘らず其の法律上の保護に關しては從來諸種の事情に禍されて遺憾の點が少くなかつたのであります即ち本島には大正十二年民法が施行されて內臺人の所謂共婚は戶籍吏に屆出づるに依りて效力を生ずることになりましたけれども本島には戶籍吏がなく戶籍に關する法規も完備して居らなかつた爲、事實上共婚をしても法律上正當に手續が出來ないと云ふ不合理な狀態で之が缺陷を除くことは多年の懸案とされてゐましたが、今回總督閣下の非常なる御盡力と中央當局の諒解とに依り豫想外に早く實現を見たことは本島統治の爲に洵に喜ばしい次第であります、此の律令に基く府令も之が施行を急ぐ豫定でありますから私は事實上共婚關係に在りながら何等手段を爲し得なかつた方は速に其の手續をせらるると共に共婚關係の方々は

模範的　な家庭の建設に努力せられんことを希望致します、又今後內臺青年諸君は安んじて充分なる理解の下に共婚生活に入られんことを希望して止まない次第であります、終りに之に關して一言附言致しますが本島家族制度に關する諸種の法規は尙甚だ不完全であつて、例へば不明確なる慣習の成文化、新制度の創設、戶籍法の施行等は至急實現を要する急務であります、從て本府に於ても早くより之が研究を爲し既に或る程度の案を得て居るのでありますが何分にも事本島社會制度の根幹に大變革を與ふる重大事項でありますから、之が實施には特に愼重なる調査研究を要するので、差當り急を要する共婚關係法規のみの制定を急いだ譯であります、勿論之等の事項に關しても今後充分研究を爲し本島民各位の意見に聞きて成べく早く之が實現を期する考へであります

統治の根本目的に關する認識を新たにせよ

永井拓相は語る

【東京二十五日發電通】內臺人共婚問題解決に際し永井拓相は左の如く語る

本日茲に勅令第三百六十號、同三百六十一號及び律令第二號の公布を見、多年の懸案たる共婚問題も解決を見るに至つたのは

欣快に　堪へぬ、從來內臺人間の民事關係は民法の適用を受けその婚姻も屆出に依り成立することになつてゐたが、屆出づべき戶籍吏なく、實際上婚姻屆出もなし得ず、子供も私生兒として不幸な生活をなして來た、斯は單に法制問題たるのみならず、人道問題として障害を除去し更に內臺融和の點より一日も早く解決すべかりし重大件案である、併し諸般の事情より解決が

遷延し　てゐたが、今回之が解決を見て內臺人晴れて新家庭を營み得ることとなつたのは喜ばしい、この機會に余は臺灣在住民に對し統治の根本目的に關する認識を新たにし、和衷協力共存共榮の目的に邁進されんことを切望す

共婚問題がマア僕のお土產かナ

中川總督、東京で語る

【東京支局二十五日發電】中川總督は二十五日督府出張所に於て、臺灣記者團に對して、最後の置き土產の意味で漫談を試みた

◇共婚問題、これがま—僕のお土產かな（と先づ呵々大笑して）それでも無事多年の懸案が解決してよかつたよ、これに關する正式の談話は二十六日法令の公布後でないと言へない

◇米穀統制問題は目下商工課長等が躍起となつて委員會で折角やつてゐるが、今のところ未だどんな事にしやうかと言ふ相談に過ぎないさ

◇臺灣電力の爲替對策、これは關係者は何れも極秘のうちに話を進めてゐる、その內容か、天機もらすべからずだね、大藏省方面か、大いに了解もし、同情もしてゐるのさ、併し金を貸はねばならぬからね、同情だけしてもらふより、叱られても金を貸つた方がよいだらう

◇移民問題、これは來年度豫算にはなんにも載つてゐない、吉野村みたやうなものを、僕は西部地方に作り度い、矢張り集團移民でなくちや駄目だ、これも內臺融和を思ふからさ

◇自治問題は拓務省に對しては漫談的に、極く其の外廓だけしか話してゐない、出來るものなら一刻も早くやり度いさ、而し尙よく研究しなくちやね、何、これを嫌がる者があると言ふのかそんな奴は非國民だ

◇豫算問題も今折角やつてゐるが大したものはないさ、新事業が澤山あるよ

◇さ、これで僕もいよいよ臺灣へ歸るんだ、二十六日は挨拶廻りだ

馮玉祥と閻錫山が內蒙古獨立を策謀

某方面に兵力を集中

【東京二十五日發電通】陸軍著情報に依ると馮玉祥は閻錫山と聯合し內蒙古獨立を策謀し某方面に兵を集めてゐると

女子高等學院の學寮にチフス

二日間に三名發病

臺北州下の傳染病患者發生が最近めつきり多くなり二十四日までに合計五十六人を數へるに至つたが臺北市龍口町三の一〇臺北女子高等學院學寮から二十三、四の兩日左記生徒三名の腸チフス患者が發生し、臺北市衞生課では州衞生課と協力二十四日一齊に消毒を行ひ、同學寮生に對しては採血檢便中であるが市衞生課では元來一班で行つてゐた豫防注射班を二班に增加し發生地域を中心に二十六日より之が防遏に努力することになつた

▲臺北市龍口町女子高等學院學寮　蘇氏桂妹（一八）赤十字病院入院中

▲同　奥村千登世（一九）臺北醫院入院中

▲同　吉富節子（一八）

本島で最初の收穫感謝祭

三角埔で盛大に擧行

將來の模範農家を養成する目的で設立された臺北州士林庄三角埔の州立農業傳習所では二十五日午前八時半から傳習所稻田前の廣場に於いて共同耕作組合、部落民らと合同で臺灣では初めての收穫感謝祭を盛大に行つた、この話が傳習所で持上ると三角埔部落民は吾々も是非加へて頂きたいとて有ゆる

農產物　を祭壇狹隘を感ずるまでに持込み二百戶の部落民は總出の有樣で三角埔としては全く空前の賑はひである、定刻までに三百餘名の出席あるや臺灣神社神職の手により式は嚴かに執り行はれ、降神、獻饌、祝詞ありたるのち島田傳習所長、傳習生總代、殖產課長代理犬飼技師、來賓代表士林庄長ら恭しく玉串を捧げて拜禮、撤饌、昇神の儀があつて式を終り、島田所長はこの時傳習生に對し謹嚴な態度で天恩地恩につき嚙んで含めるやうに懇切に說き聞かせ、それより地の神樣「土地公」を多數の旗と音樂を先頭に三角埔の全部落を約一時間に亙り

昇ぎ廻　り、次で臨村味たつぷりの模擬店を開き汁米粉、甘酒、汁粉、芋餅、甘藷、臺灣餅

年々盛大に行はれ、傳習生側では鄉里に歸つてからも盛んにやらうと力んでゐるから臺北州下部落の行事の一つとなるべく傳習所の設立により同地方は今日において既に十年の進步を示したと庄長らは大喜びである

有るがまま見る儘の滿洲（一）

門司から大連經由で

滿洲に使して　宏堂生

「滿洲は臺灣と異つてとても寒いさうだからよく氣をつけなさい、危險な所へは近寄つてはいかんお前は小さい時から無鐵砲な兒だつたから…」門司のオー・エス・ケーの待合室で福岡からわざ／＼見送りに來た母親が斯う言つた、彼女は手袋、靴下、シャツ等の大きな包を持つてわざ／＼茲まで見送りに來てくれたのだ、出帆間際ウラル丸から離れて行くランチの舷側に立つて潮風にハンカチを振りながら遠ざかりゆく老母の寂しい姿を見ては僕も聊かホロりとせざるを得なかつた

×　×

同船には滿洲の產業視察に行く大谷光瑞師一行と奉天で日本人の臨濟記念會に行く政友會の代議士中野寅一郎氏などがあり、臺灣の新聞記者だから變つた話の種を持ち合はせて居るだらうと云ふ事務長の氣轉で二日二晩この兩氏と同じ食卓で過ごしたが光瑞師の京都辨の懸河の如き能辯には多少ウンザリさせられた

×　×

大連に入港すると內臺航路と異つてレコードをかけ驟然に錦旗を飾つたラウドスピーカーから放送する音樂が港內に響きわたつて至極陽氣なもの、埠頭には二千人近くの出迎人が黑山のやうになつて居る、船長等の話によるとこれが大連名物の一ッださうで弗先きのいい時候になると出船入船毎に遊山氣分で紀念を寫つてゾロ／＼と異際の送迎人が押し寄せるさうであるが雨の基隆埠頭情景の如く濕つぽくない

×　×

大滿洲の大玄關である大連港の雄大なる諸施設はあれも、これも東洋一で、この「東洋一」は聊か鼻につかんでもないが、その深々と湛えた貿易港とこの港が吞吐する一ケ年の海關稅が三億五千萬兩と云ふ巨大な數字が總てを物語るものであらう

×　×

大連市街には市會議員選擧を一週間後に控へ、到る處立看板が立てられ同じ植民地でも臺灣などでは見られぬ政治風景であつた

尤も選擧は內地人だけで支那人はまだ官選である、何處からどう漏れたか私が慰問の使命を帶びて渡滿したことが分つたのか滿洲日日新聞を見ると驟々しく「派遣軍へ全臺灣からの慰問」と云ふ見出しで書き立てられてゐる、聯隊部に慰問品の輸送のことについて電話で交渉してゐる內に滿洲の新聞記者で私が大連に來たことを知つて承知のKと云ふ男が訪ねて來た、Kは市議に立候補してゐるのであるが久し振りに郵友に會つた喜びで選擧の方は運動員に委せて大連[illegible]る間[illegible]した大連[illegible]と應援の軍隊位は一通り見ていた方がよいと言ひ張るので後に牽かれる思ひで二日間位大の見學をした

匪賊討伐で働いた藤本俊夫君が凱旋

二十六日瑞穗丸で

臺灣銀行臺北本店勤務から[illegible]した藤本俊夫君は[illegible]山砲兵聯隊に昨年[illegible]下つた[illegible]出征と共に直ちに北[illegible]に出[illegible]チチハル方面で馬占山軍を[illegible]基隆[illegible]君の凱旋を[illegible]にするため驛頭に驟々しく出迎へることになつて[illegible]

きのふ敦賀着の滿洲里避難邦人

山崎領事夫人その他から

淚の出迎へをうく

【敦賀二十五日發電通】さる九月二十七日滿洲里事件突發以來三十數日間暴虐飽くなき蘇支兵に監禁されロシア政府の人道主義的斡旋に依り漸くマチエフスカヤに避難し、同地に約一ケ月列車內生活を送つた滿洲里在留邦人

婦女　子第一回引揚隊白井市民會長夫人癸子さん以下百十三名（內幼兒五十七、姬婦七）は二十五日午前八時半敦賀着連絡船天草丸で入港した、一行は不慮の災難から命からがら避難した人達だけに着のみ着のまま、中には履ものもなく跣足のものもあると言ふ始末、トランクも身の廻り品を詰めたもの總計百個、一人一つにも當らぬ慘めさである、一行は前夜から出迎へに來た山崎領事夫人其他から淚の

出迎　へを受け午前九時敦賀市で用意した自動車十數臺に分乘し萬象閣に落ち着いたが午前十時敦賀市及び敦賀商工會の好意で病弱者姬婦等の施療を行ひ敦賀町からは弔慰辨當を支給する等の好意を受けた、一行は夫々外務省鐵道省等の好意を受けて一兩日中に故鄉に送らるることとなつた

在滿凍傷兵に綿帶御下賜

【東京二十五日發電通】皇后陛下には在滿凍傷兵に對し綿帶四百本御下賜の御沙汰あり、柳川陸軍次官は二十五日午後一時半參內之を拜受した、近く滿洲に送ることとなつた

管をまき／＼天國へ

臺北市馬場町七八長谷川砂次方大工中島萬三（四九）は二三日前から酒をのみぐづついてゐたが、妻君初め長谷川方では誰一人相手になるものもなく全部出拂つてゐたところ二十五日午後一時頃室內に橫死してゐるのを發見大騷ぎとなり南署より係官警察醫が急行取調べた結果右は腦溢血のため絕命したものと判明した

鄉軍聯合分會長分會長會議

二十六日偕行社で

在鄉軍人聯合分會長並に分會長會議は二十六日午後四時から偕行社にて開催されるが、會議開會前午後零時三十分からは武德大會が步兵第一聯隊營庭で行はれ、會議終了後偕行社にて藤井大佐の滿洲事情に關する講話があり會食を濟ませて散會すると

殖田殖產局長けふ大南庄へ

殖田殖產局長は大南庄蕃產發成所の視察並に事業視察のため吉良技師、橋橋圖を隨へ二十六日午前八時半臺北驛發列車で出發、二十七日午後三時五十五分臺北驛着列車で歸北の答

金密輸事件

檢察官が控訴か

利益金の沒收に

判決がふれて居ない爲に

二十五日臺北地方法院で判決を云ひ渡した臺北州下金塊密輸出事件に關し檢察局では判決そのものに對しても若干の不滿ある上に押收した現金一萬五千餘圓は純然たる利益金として沒收すべしとの意見を附したのに對し、二十五日の判決では全然それに觸れて居らず、從つて沒收不可能になつてゐるため三、四日の中に檢察官長と協議の上控訴するかせぬかにつき決定する事になつてゐる、因みに世間で問題視されて來た百餘貫の密輸出殘りの金塊の沒收問題に關しては密輸出行爲に移つてゐない點とて最初から檢察局で沒收として取扱はず一方追徵金問題に關しては法律に規定なきため追徵出來ない事になつてゐると

庭球爭霸戰

軟式庭球協會臺北支部庭球部の秋季各隊爭霸戰はいよ／＼決勝リーグ戰に入り二十六日午後一時より新公園コートに於て續行さる由

鐵團南下

鐵道、CBの定期戰を目睫にして兩チームは目下猛練習に餘念ないが、鐵團は來る二十七日全高雄隊と練習試合を行ふべく二十六日南下する由である

內臺滿を結ぶ第一船來る

二十五日長崎出港

【長崎二十五日發本社特電】內臺滿を結ぶ大連汽船會社の第一船山東丸（三二〇〇噸）は二十二日午前八時大連から長崎に入港した、乘客一等船客七名、三等十七名、積荷四千六百噸で長崎上陸客は十名に揚荷四十二噸、長崎から船客十名、貨物三百噸を積み午後四時臺灣へ向け出帆した、第二船山西丸（三二〇〇噸）は三十日頃入港の豫定である

第二回の圖書館週間

明年一月十一日から

總督府圖書館では第二回圖書館週間を明年一月十一日から一週間行ふ筈で之に依つて讀書趣味の喚起、讀書習慣の養成せんとすると共に良書の普及その他の目的を達せんとするにある由、行事としては中央と臺北・及び地方とに別けて次の催しを行ふ豫定であるといふ

▲中央の分

一、「ポスター」の調製配布

二、栞の調製配布

三、「圖書館」若くは「讀書の獎勵」に關する標語の募集

四、ラヂオ放送による講演

五、優良圖書目錄の印刷頒布

六、其他適切なる各種行事

▲地方の分

一、各學校に於て生徒並に兒童に對し讀書及圖書館の利用に關する講話をなすこと

二、圖書館の參觀見學をなすこと

三、青年團等に於ても前記二項を實施すること

四、圖書館、學校等に於て展覽會を開催し優良圖書多く讀まれたる圖書等を紹介すること

五、圖書館の利用案內、優良圖書目錄、栞等を印刷頒布すること

六、講演會、童話會、映畫會、音樂會等を開催すること

七、讀書會、婦人讀書會等を開催すること

八、其他地方に適切なる各種行事

强盜團逮捕演習

基隆署員總動員で

【基隆電話】基隆署に於ては警戒勤務上の緊張を促す爲め二十五日午前零時七分非常召集を行ひ、服部署長自ら出馬の上「二十四日午後十一時頃市內田町に於て强盜人より殺人が現金五十圓及び時計其他を强奪して逃走した、犯人は三人の犯人あり、犯人は夫々各方面に逃走した形跡がある」との想定に基づき署員百四十人を部署を定めて午前二時十八分の激励より市內全般に亙り嚴重なる非常線を張つて大搜查に着手したが、搜查開始後間もなく各署とも可なりの獲物を擧げ午前五時頃迄各署を合し計十一名の犯人を捕へて豫定通り發見逮捕し得て終了、かくて同署長より一場の講評を行ひ同五時半すぎ解散した

時局講演會

新竹でも非常な盛況

【新竹電話】新竹に於ける在鄉軍人聯合分會主催の時局講演會は二十五日午後六時半から公會堂にて開催、鈴樹聯合分會長の開會の辭について太田辯護士は「リットン報告に關する批判」の題下にリットン卿以下の調査員は强い日本が弱い支那をいぢめたのだらうと云ふ見解の下に誤れる報告をなせるもので彼の報告に何等價値のないものであると論じ、宮下少佐は「我等のアジア」の題下に全世界は三分の一の白色人種によつて國土の九割迄支配されてゐる、果して之でいいものだらうかと聽衆に呼びかけ拍手を浴びながらアジアの立場を縱橫に論じて滿洲問題に及び、國民の覺悟を强めて降壇、ついで佐藤敎授は「リットン報告の功罪を論ず」との演題下に右報告書を解剖して彼等調查員を論難し午後九時半閉會した七百餘名の來聽者あり新竹としては曾てない盛會であつた

臺北市方面委員會

臺北市方面委員會では來る二十八日午後一時半から市役所に於いて方面委員會を開き社會事業助成會の基金募集に對する感想其他を發表し益々社會事業の發展につき意見の交換を行ふ豫定

照南丸歸港

來月一日朝に

南洋に於ける底魚漁業及び海洋調查中の總督府水產試驗船照南丸は其の使命を果し目下歸航の途にあり、二十五日總督府水產課への入電に依れば同日正午の位置はルソン島の南端から西三十浬に在り十二月一日朝歸港の豫定であると

門松問題で岡組長語る

臺北消防組長代理岡今吉氏は二十五日本社を訪ね門松問題につき次の如く說明した

消防組が門松として幹を切つてゐる樣な說が新聞にも傳はつたが之は誤記で當然切るべき松の下枝を切り例年門松としてゐます、又根松は實生の松苗の中から當然まばら拔きをしなくてはならぬものを扱くのであつて之も何等植林上實害はない、尙二十五日から消防組は三手に分れ門松の註文を聞いて廻つてゐるが西方は殆ど全部昨年と同樣にとのことで却つて當方で意外に考へてゐます

作田技師出張

總督府米穀檢查所の作田技師は內地、朝鮮へ出張を命ぜられ來る二十八日基隆出帆の吉野丸にて出發するが、右は朝鮮の檢米狀況、叺使用及び生產狀況、內地に於ける蓬萊米及び丸糯米の批評を聞き檢查上の參考に資せんとするもので、出張期間は一ケ月の豫定である

臺灣山林會の記念植樹獻木

臺灣神社に

社團法人臺灣山林會の創立十周年記念事業に付ては十月七日の記念日以來全島を通じて各種の催しが行はれたが、更に來る二十七日（日曜日）午前九時より臺灣神社境內西面の一千二百坪に對し會員各自の手に依りまき外十八種一千本の植樹獻木をなし同會にとりて最も意義深き創立十周年を永久に記念することとなつた

光榕會の映畫觀賞

全國西ベテーキネマ聯盟臺北光榕會では第四回映寫觀賞會を二十六日臺北醫專講堂で午後六時半より開演することになつた、今回のはアマチュアの作品でなくドイツ作品「メトロポリス」其他

亡母の遺言で五百圓寄附

臺北市[illegible]町一の一八猪田平八、松尾樋松兩氏は二十五日臺北市役所を訪問し亡母モトの遺言により金五百圓を社會事業に寄附したき旨申し出で現金を投げ出した、社會課では時節柄誠に賞讚すべきことであるので大喜びで貰ひ受けこれを市內の各社會事業其他に適宜に配付の手續きをなした

昨朝の地震

二十五日午前七時四十一分二十五秒から約一七秒間臺北地方では極緩漫な微震が感じられたが、震央は臺北から二二〇キロの地點であるらしく觀察される、尙震中、花蓮港で

お賽錢が感じられたと

婦人修養會例會

臺北婦人修養會では二十六日午後六時から專賣局俱樂部で例會を開き土屋帝大敎授の「時局に關する感想」なる演說を聽く由、例會後懇談

旭光クラブが時局批判演說

臺北に於ける主として社會部關係記者の集りである旭光俱樂部では二十六日午後六時から鐵道ホテルで時局批判政談演說會を開催するさうであるが原田、藤瀨、佐藤、許、谷口、伊藤、緒方、西川の諸君が出演する由

培養蘭持寄會

培養蘭持寄大會を來る二十六、七兩日臺北西門市場稻荷神社社務所に於て午前十時より午後十時迄愛蘭家所有珍品持寄り會を催し一般の批評を乞ふと

蔡天註氏逝く

臺北茶商公會理事蔡天註氏は病氣療養中の所二十五日朝死去した

けふの催し

△婦人講座　午後二時半から樺山小學校

△臺灣水彩畫展　午前九時より敎育會館にて

△臺灣愛蘭持寄會　西門市場稻荷神社社務所で午前九時より午後十時迄

△ラグビー準決勝戰　午後二時より帝大グラウンド

△全臺灣老壯年硬式庭球試合　全臺灣選試合準決勝午後一時より臺銀コート

本社工場參觀（二十五日）

臺中州路口厝公學校兒童四十一名明田訓導引率△新竹州龍潭公學校兒童三十六名教訓導引率△新竹州大溪小學校兒童三十名△嘉義市東門公學校兒童百九名陳訓導引率△臺南州斗南公學校兒童五十八名中村訓導引率、工場其他參觀した

特別廣告

◇◇待望久しき◇◇
名篇愈上映◇◇
月魄　十五卷
河津清三郎、森靜子、荒木忍、高津愛子、草間實外オールスター
◇明日より特別上映仕ります……
御期待を乞ふ
芳乃館

なつかしき名畫の
鑑賞週間
片岡千惠藏、酒井米子主演
宮本武藏　全十二卷
夏川靜江、高津愛子主演
女性讀　全十二卷
[illegible]
2世界館

御馴染の……
松旭齋天勝一座
當る二十六日より五日間
毎夕五時開場
時世に鑑み破格入場料
一等二、〇〇　二等一、五〇　三等八〇　小兒各等半額
榮座

漢文　臺灣日日新報

一木宮相近且辭職
後任共擬小山法相
法相後補和仁大審院長
關屋宮內次官亦將辭職

二十五日東京電。一木宮相。齋藤內閣成立當時。爲諸般事情。懷有辭意。奈爲後任問題。其他四圍事情。不易決行。延至今日。最近最後決意愈堅。爲訪西園寺公於京都。披瀝決意。求公諒解。公則以時局多端之際。希望留任。然其決意至切。公亦容之。爾來公與牧野內府。一木宮相。齋藤首相等。銓選後任。共推司法大臣小山松吉氏。目下正求各方面諒解。今月末。或來月初。當見正式決定。又小山法相後任。和仁大審院長之說有力。關屋次官。想亦辭職云

內務土木豫算改訂
內務大藏兩省議決定
首相鐵相諒解

二十五日東京電。內務省。關問題之時局匡救土木豫算改訂。去二十三日。省議決定新規河川港灣繼續費。如閣議決定。補爲八、九兩年度。二十四日朝來。將改訂案。示之大藏省。再與交涉。大藏省。開省議結果。承認內務省案。並求得齋藤首相。三土鐵相等諒解。二十五日定例閣議。附議該豫算案。擬與八年度歲入歲出總豫算案。正式決定云。

自南歸北
學良時事談

二十四日北平電。張學良本日午後。對中國記者。發表意見如左。余此回南下理由。對蔣總司令。報告華北軍情。並與宋財政部長。商議財政問題。皆因滿洲事余杭州之行。日本傳爲與國防問題有關係。不過參觀彼地航空學校黑龍江方面。最近情況此數日間。不接無線電信。詳細不明。熱河情況。亦極複雜。湯玉麟態度。不便一概斷言。馮玉祥態度。因有種々謠言。余信其全非事實最後否定察哈爾主席宋哲元之辭職。與馮玉祥問題無關係。然由馮宋關係推之。問題複雜云。

致電壽府
傳達於總會
中國國難匡救會

二十四日壽府電。聯盟事務總長。本日將中國國難匡救協會。所致電報傳之總會。該電報。卽引用律敦報告書文句。懇聯盟保持國際法上權利。及世界平和云。

國府招外使
宣傳無稽

二十四日南京電。國民政府。本日以財政部長宋子文之名。招英美德法比各國公使。及代理公使。開午餐。外交總長羅文幹亦陪席。當此聯盟理事會々期。謂張爲幻。大宣傳義勇軍。五日間擒日本兵百五名云々。

滿洲絕好臺人展驥（三）
必具相當實力資斧

▲幣制不便　當地使用弔錢。乃一種紙幣。其單位爲一弔。五弔。十弔。百弔。臺人來滿。須換日本票。以日本票轉換弔票。弔票行情。日々不一。使用極其不便。

▲勞資暴騰　建國前勞資供給過剩。細民難以覓食。皆駛馬車以載人貨。日得三五十錢。目下各處土木工事大興。交通頻繁。各方面士商雲集。馬車載資暴騰三倍。勞働者日可得二三圓。

▲生活困苦　綜合上述狀態。是處天惠地利皆薄。一年衣裘時期約十個月。貧民無資可致。衣衫襤褸不堪。寒風凜烈。街市沙塵徹空。出門頭面亦須包裹。且土產品殆無。多來自山東或日本大連諸處。日常貨物。價甚高昂。生活頗困難也。

▲渡滿要素　臺灣人現在滿洲國供職者數十名。皆有優越地位。蓋須解日本語。北京語。漢文。且其人有材幹。人品相當。方能持久階進。然目下臺灣無職窮乏之人。夢想榮達赤手空拳。又乏相當經歷素養。資用不充。一月兩月。就職不能。則旅館費花了數十金。而防寒衣服至少又須百圓以上。職是用度不支。而血氣方剛之人。離家已久。往往問柳尋花。沾染梅毒。則歸鄉旅費。須仰人援助矣。

▲輸出有望　臺灣產物。可以輸出者甚夥。就中最有望者。莫如西瓜。鳳梨罐詰。芭蕉。蜜柑。斗柚蔬菜米諸類。如於該地分置支店。直接配出銷售。不致爲中間商人壟斷利益庶有發展之望也。（完）

屏東慈善袋
成績良好

屏東街社會事業記念日行事。去二十日。由方面委員配慈善袋于市內各戶。按二十六日集齊。如去二十二日。集本町及末廣町方面。各戶皆喜躍應募。不定金額。平均三十錢至五十錢。若換算全街八千戶。必達相當金額云。

彰化建築組
募株及役員

彰化街最近出產之彰化建築信用購買利用組合。現在招募口數。應募者爭先恐後。申入已達二千口以上。若盡此月終。必達三千口。此招募成績之佳。原因爲彰化市區。尚須改正者甚多。希望將來利用之。兼以豫定役員。咸得其人。開重役之腳色內定如左。理事呂世明。陳鴻謨杜錫圭。陳英方。監事。楊以專。王麗水。吳茂坤諸氏云。

臺中紙帽
有相當定購
擬嚴重檢查

臺中州。二十五日。集州下帽子檢查員七名。開檢查磋商會。而最近製帽界景氣稍有恢復。一時杜絕之紙帽其他。亦有相當定購。當局此際。擬嚴重檢查。根絕粗製品。挽回聲價云。

米穀統制調查會

二十四日東京電。米穀統制調查會。二十四日午後一時開。問答統制根本趣旨所關。同四時散會云

臺北州
教育總會

臺北州教育會總會。于來二十七日午後一時。開于旭尋常小學校。開會詞後合歌國歌。次會長中瀨知事敍禮。次報告本年度會務由近藤田臺北州教育課長。滿洲視察談。會員研究發表。閉會後續開校長會。又是日發表終了後。有大阪青年社主幹日蓮宗教師江原亮要氏。講演「論印度佛蹟。以及佛陀之根本意」。

馬占山密書原本
陳列遊就館公開

二十五日東京電。馬占山。生前所欲於國際聯盟委員團。提出長文密書原本。茲送到陸軍省。本書卽馬占山逃亡黑河。荼毒日滿之時。顧維鈞。隨行聯盟調查團且經之提出而作。我齊々哈爾憲兵隊於昂々溪。搜索馬軍密使五廷閣家宅。所收者。密書十數通。一通係某國新聞記者。交調查團之手。判屬確實。幅約一尺長互數間。用毛筆。記於白絹。內容例中國式。荒唐無稽。律敦報告書中。採用中國參與員提出資料。處々散見。中國如何欺瞞。報告團。此可窺知。陸軍合自二十五日。將此密書。陳列遊就館。公開於衆云。

桃郡產組監查

桃園郡下產組事務監查期日。大園購販利用組合。廿四廿五兩日。桃園信組廿六起三日。埔子信組廿九三十兩日。龜山信組訂臘月一二兩日。竹圍信組八九兩日。八塊信組十二十三兩日。南崁信組十四五兩日。

滙水維持安定有何策
政府當路且觀二三月經過
作具體案提出議會爲問題

十五日東京電。對外滙水。最近跌落。由於二十二億三千餘萬圓大豫算編成之膨脹期待。與國際聯盟風雲之險惡。政府以在外資金缺乏。別無有力對策。殆惟傍觀。以至今日。二十四日。發令命銀行間。將滙兌情況。每日報告。此因議會接迫。代滙兌管理第一步。財界大起衝動。滙水跌落之大勢。到底非斯姑息手段。所能防止。況無滙兌輸出。殆無可用其力。卽大連、上海投機者。與銀行之間。居奇高唱。得以推波助瀾。又大連方面。湯本事務官。正往調查實情。有確徹底檢束之言。無滙兌輸出。純商品輸出。貿易管理。再不斷行。別無檢束之道。以現在資本逃避防止法之範圍。結局無維持安定滙水之力。大藏省理財局。根本對策。數月以來。

一、爲替管理案。

一、貿易管理案。

以上各種方法。詳細調查。且觀此後二、三月經過。作議會爲問題云。

中國調查委員
報告書決定不變更

二十四日壽府電。律敦卿以下調查委員。依二十三日之理事會決定。二十四日午前十二時起二時間。在聯盟事務局會合。決定如左。

一、報告書不加何等變更。

二、律敦委員長起草。此聲明於理事會讀之。但至理事會之日華兩代表意見發表完了之間。不爲聲明。

三、日華兩代表。意見發表後。如有必要。則調查委員會再開一次。

四、委員會關其報告。依然有全會一致的意見。

五、委員解散時期尚未定。

又我代表部。於二十三日理事會。松岡代表所作調查團問題留保。聲明我立場之覺書。配付於各委員。

牧野內府辭職
後任爲倉富樞相

二十五日東京電。如既報。一木宮相。月末或來月初旬。定欲引退。同時牧野內府。亦欲辭職。內府後任樞府議長倉富勇三郎男欲襲之。事殆已決定云。

欲回復關稅自主權
我綿絲布輸出打擊

日華關稅協定。明年五月六日滿期。該協定之更新兩國又無特別諒解。則限到來時。中國當回復關稅自主權。由日本輸入之綿絲布。小麥粉。必受國定稅率之適用。上海綿業關係者。方由市商業會議所之手。運動回復關稅自主權之回復。以保護獎勵自國產業。陳情綿絲布國定稅率加昇。而財政部欲塡補莫大赤字財政。旣起砂糖。人絹。酒類等之輸入稅。而國定稅率。亦謀一般的改訂。如綿絲布。華商紡績業者已極力運動。日華關稅協定滿期時。現行綿絲布國定稅率。信必加昇也。

二十五日
理事會開會

二十四日壽府電。二十五日理事會。午後三時半（臺灣時間午後十時半）決定開會。

煙草同好會
開煙草趣味展
假本社講堂

煙草同好會主開。得專賣局及本社後援。訂來十二月十六日起二日間假本社講堂。開煙草趣味展覽會。出陳物。專賣局出品。內專賣煙草及外國煙草包裝。煙草代用品。違犯專賣品及密造器具。煙草種子。葉煙草之盆栽。煙詰標本。蕃產煙草。及蕃人喫煙具。關煙草文獻。繪畫宣傳標。葉卷及函。簿紙。嗅煙草。嚼煙草等。外有臺北煙草工場女工數名。實演島產葉卷製造。更勸誘帝大土俗學部。圖書館。博物館及諸官衙民間出品。欲網羅江戶時代至現代及西洋。中國等煙草器具全部。亦託各煙草蒐集者。蒐集全島珍品。欲出品者將現品至十二月十日送交臺北市榮町一丁目三十番地。谷河梅人氏處之煙草同好會。運搬費由同會負擔。又臺南市方面。亦共鳴是舉。業已通知多數出品云。

宜蘭煙酒小
年末大賣出

宜蘭酒類小賣人組合及宜蘭煙草小賣人組合。由前月役員會。決議計畫年末大賣出。其名稱爲「宜蘭酒類煙草景品付大賣出會」

一期限自昭和七年十二月一日至同年同月三十一日

一、抽籤券。買受高每一圓發行一枚。

一、景品種類。四組每一萬枚爲一組。

▲特等　金百圓也　一本　現金

▲一等　金　十圓　一本　現金

外節略。

竹州學校美術展
第五回開會詳報
內海州知事等諸官紳臨場

旣報新竹州第五回學校美術展覽會。自去二十五日起。三日間。陳列小公學兒童之出品。都四四〇點。中等學校生徒四五點。教員及一般一二〇點。其他參考之出品四〇點。計六百四十五點。於新竹市女公。二十五日上午八時半起。有內海知事。及諸官民臨場。首由小原委員。報告審查。次知事授賞。並式辭。累荻阪中學校長及一二來賓祝辭。終卽受賞者總代答辭。然後閉會茲錄入選之出品者。氏名於左。

▲特選之部　香山公校龜井和。新竹小學草野勝美。既察坑公秋山友義。新社公劉精枝。

▲入賞之部　新竹一公李潔瀋。竹市旭町藥科久子。崙子郭福珠。芝巴兒教育所小園鐵雄。東勢范德煥。新竹小永田實。龜山公呂春成。苗栗小橫田信之。新竹女公陳水成。中壢公傅異生。通霄公鄭森煌。新埔公黃岳陽。通霄公鄭森煌。裴眉公高山嶺吾。鹽水公謝新坡以下十七點

▲入賞成績　學校職員之特選五點。同職員之入賞三一點。一般之入賞四點。兒童之入賞三〇點。生徒之入賞一〇點計八〇點。

東石郡指導
驅人體寄生蟲

臺南州衛[illegible]對州下小公學校兒童全部。檢查寄生蟲結局百名中有八十八名八分之保菌者。東石郡體州之方針。準備最近欲實施指導驅除。及海人草煎湯製法。月二十五日午前八時招集郡下役場各學校。並有關係職員。於郡役所。開指導講話會。其講師由臺南州當局派遣云。

岩越巡查失蹤
搜查無望
妻亦羅病中

既報望安支廳管內東吉派出所。岩越巡查外三名。巡邏海岸遭難。岩越氏長男英雄君。勤務于鐵道部。接其父遭難之報。去二十三日。搭定期船急赴馬公。二十四早。偕遠矢巡查往東吉派出所。又酒句警部搜查望安方面。二十三日歸廳。據所報告。皆不得要領。似已絕望。又據搞警務課長談云。十九日夜。岩越巡查夫妻。聽取國際聯盟松岡全權聲明書放送電音。非常喜悅。又聽取天氣豫報。謂至明日。天氣靜穩。於是率小使其他少年。乘舢舨繫船。赴沿海岸。途中似爲惡潮流捲去。至于溺死。而最近該巡查。常對其妻。謂業已勤務該島十餘年。意欲搬歸內地。來年春頃必欲歸內地。其妻現羅病在床非常悲觀。又岩越巡查。原籍鹿兒島。大正六年。拜命爲巡查。本年已五十二歲。曾爲憲兵軍曹云。

花東間記念道路
爲勞役負擔關係尚未開通

花蓮港。臺東兩廳間御大典記念縱貫道路。各區亦有完成者。因部落民勞役負擔。及難工事處關係。到處有未成者。故不至全部開通。而玉里。安通間秀姑巒溪。從來藉渡船連絡。今回已製載自動車船將車載過該溪。且全區間橋梁。皆由廳當局施設。大部分已竣功。各處連絡道路。有多少未成。如花蓮港。鳳林間八里半。經已完成。木瓜溪。老溪。知野間溪。現工事中。不日得通自動車。又玉里。三笠間三里。巴更拉溪架橋。去二十三日竣功。近日中亦得自動車通行云。

時評

○金塊密輸事件。連累者三十五名。或體刑或金刑。無一能免。可見法治國民不可作奸犯科。行險僥倖非致富之道也。

○本島金塊。移出內地多至一[illegible]台密輸[illegible]中民一者。爲數定逾二千萬圓以上。迨初秋密輸破獲。卽買氣消沈。不然。値滙水破二十弗時。每兩當有百餘圓也。新小價未切下。金價使有加。[illegible]現時經濟界。[illegible]思也。[illegible]近七十圓。逢[illegible]六十圓。際茲盛出時[illegible]部足暢銷。[illegible]價昂貴。農困大戲。聯盟若得和平解決。則來春當有通貨膨脹政策之好景氣出現。企予望之。

○百物騰貴。大小生產者咸沾其利。獨蔗農因蔗價依然。而肥料勞資諸生產費昂貴。反蒙其害。糖社得利三四成以上。不當分甘於農民歟。

○物價騰貴。多因滙水低落。國際商品唱昂。而統制國產品。現時島產大宗之米斷難貴。米之騰勢。尚不如他商品之甚。而肥料賣於蔗農又無分。足徵金無多也。其神面消費者用度浩繁。今者滙水賣高。政府已發動違背[illegible]法。滙水低落[illegible]止。[illegible]以過去。小民生活[illegible]難免受多大苦痛矣。

東石郡野球
朴子團勝

東石郡朴子街朴子公學校等之野球團。與布袋庄布袋公學校等之野球團。於去二十三日午前九時。在布袋公學校球場。開軟式野球比試。結局午前布袋團得十點。朴子團得十一點。而午後亦同前點。朴子團優勝。

拘二詐欺賭漢
用小火柴匣

嘉義中埔庄社口前科四犯鄭嬰。年二十四。與嘉義市榮町人。前科十二犯方朝木。年三十。兩人共謀以火柴小紙箱。利用爲賭具。以行詐賭。去二十二日午前十時頃。在市內東市場內。誘惑同郡竹崎庄瓦厝埔人康氏英入局。如歷著枝者。亦以惡手段轉脫。被詐去十一圓而逃。二十四日早。前記兩詐漢復入東市場內徘徊中。被嘉義署只野邱兩刑事。拘入司法室。現留置訊問中云。

舢舨夫携刀
被刑事捕住

基隆署森。張兩刑事。去二十四日午前二時。在玉田町本島人貸座敷附近密行中。發見一本島人。攜有二尺臺灣刀。卽拘往究問。判明其人爲市內福德町人。舢舨夫。張福。年二十。本月十五日。與通稱成仔爭論。是晚攜刀。欲雪前恨。現被留置于同署。取調餘罪中云。

四不良少年
到高雄市就捕

臺南市人陳識乾。年十四石江海。年十三。郭茂己年十二。周文欽年十四。右四不良少年。日前在臺南市竊取現款。以爲旅費到高雄市。徘徊各處。共謀行竊。月二十四日午前十時頃。在湊町三丁目街路上。被湊町派出所淸金笠原兩巡查發見。捕往到高雄署。目下由安彥。黃兩刑事究問中云。

監禁無錢嫖客

嘉義市南門町某土豪。素不識社會爲何物。有時涉足於旅亭。自本年八月中旬起。招宜春樓南管小鳳侑觴。未有分文與之。月二十三日午後五時半。復至同樓。又呼同妓陪酒。前後計五十一圓。不爲支算。慨然欲出。卽被同樓扭住。禁在房內。是時觀衆如堵。同樓幾欲報官。以無錢遊興。至十一時頃淸算後。始得歸去云。

臺北州教育會
主開複式學級研究
三日間開于旭小校

臺北州教育會。訂來二十八日起三日間。假市內旭小學校講堂。主開複式學級研究會。研究會事宜。第一日（二十八日）午前九時開會。會長訓辭。由是研究發表。一、複式學級經營上諸問題（基隆市）一、複式學級算術科指導之實際（七星郡）。一、間接指導美術科練習問題之研究（海山郡）。次質問討議。正午休憩。午後一時續開。一、五六學年複式讀方敎授之研究（羅東蘇澳郡）。一、複式學級綴方敎授（宜蘭郡）。一、複式學級記入式讀方指導書之編纂（文山郡）。次質問附議。第一日告終。第二日（二十九日）午前九時。研究發表。一、學習小札所關研究（基隆郡）。一、複式學級算術學習小札研究（淡水郡）。一、低學年用算術敎辨物之研究（新莊郡）。次質問討議正午休憩。午後一時起。有督府視學官講話。臺北帝大教授講演。至午後三時半。第二日告終。第三日（三十日）。一同參觀基隆市第三小學校。海山郡沙崙公學校。板橋小學校。宜蘭郡壯圍公學校及七星郡石牌公學校。午前中參觀授業。午後開批評會。

宵小就捕

嘉義郡水上派出所員。去二十三日夜中。在同所部落。捕一怪漢。送入警察課。由山田尻司法主任。訊問結果。其人爲同庄水上

全島藥業聯合會
次回總會開於嘉義
廿六朝在公會堂

臺灣藥業聯合會。本[illegible]催。由前年決定爲嘉義藥業組合。今回不開藥業大會。由聯合會加盟各組合。全代表者出席。二十[illegible]日午前九時。在嘉義公會堂開催。臺北藥業組合木村副組合長。攜四議案出席云。

臺南

擧軍旗祭

臺南步兵第二聯隊。訂來二十七日十時。於該營庭行軍旗拜受紀念式一事。已登前報。今回因鑒於時局之重大。欲較諸往年盛大擧行。故二十四日下午一時。於聯隊將校集於隊內之集會所。協商進行事宜。以渡邊中佐爲委員長。計畫一切。是日以喚起軍事思想爲目的。與聯隊全員擬總出以觀盛典。禮將於是日十時。由村上聯隊長以下各大隊。機關銃隊。市內重要官民。鄉軍。靑年訓練所員。學生等參列。先行軍旗奉迎式。聯隊長軍旗親授式及勅語奉讀等告終後。再行分列式。經聯隊長訓示畢。奉還軍旗閉式。開始各項餘興。市內町衆。亦有裝飾故事。以添熱鬧。又當日且欲公開供附外市內各中小學校。如南師一中。第一高女。商業專修。專修學院。高等小學。花園尋常諸小公學校。均有種々體操遊戲。出爲助興。而聯隊方面另有趣味之佈置。供衆覽云。

國普研究

臺南州當局。爲圖國語普及並設施經營上所關事務之磋商。定來二十七朝九時起。將於北門郡佳里公學校內。倡開第二回臺南州國語普及研究會。會員係州下各郡市國語講習所主事。講師。郡市視學。街庄長並國語普及事業關係者等。開會後。卽行研究發表。質疑應答實地授業。批評研究。而後閉會。直分隊會員爲兩班。第一班赴同郡漚汪國語講習所。第二班往西港講習所。各參觀實地授業。開座談會。定下午三時餘解散云。

瑞芳

見學生來

去二十四日。宜蘭郡大溪小學校兒童二十八名。由敎師引率搭午前八時三十六分之列車抵瑞。一行繫登金山參拜。赴九分及金瓜石見學。同日午後二時十六分瑞芳驛發之上列車赴臺北。

炭夫受傷

基隆郡七堵碇內炭礦。去二十日午前五時頃。有同地三三〇番地採炭夫吳來旺。年三十二。在該炭礦內作業中。由天井落盤。右足膝關節面其他負全治約二週傷。

實彈教練

基隆郡警察課雙溪分室。主開之實彈射擊會。去二十三日午前十時頃。在頂雙溪驛前九分坑廣庭。開實彈射擊教練會。

斗六

聯合運動

斗南庄埔姜崙之公學校國語講習所。青年團壯丁團等。定十一月二十七日午前八時起。在埔姜崙公學校々庭。開聯合運動會。

檢擧共犯

既報斗六街斗六人呂柳年二十九。以欲僞造紙幣詐取巨金。被斗六郡警察課捕住。[illegible]一節。去二十四日。突然松村司法主任。偕[illegible]林南刑事。赴臺中州彰化。同日檢擧彰化郡彰化街南門外林樹藤。押回斗六。留置取調。林樹藤乃係呂柳之共犯云。

賭博罰金

數日前被警官檢擧之斗南麻雀賭博犯人黃榮燦。潘啓鉀。李銀々。張啓明四名。去十一月二十三日。由郡西村行政主任。卽決。罰金各二十圓。

詩壇

靑島　天隨　久保得二

仙島傍岸浮。鮮翠娛心目。何須候落潮。登橋足不蹢。其周可千步。幽處安祠屋。丹碧雖陋年。廟貌儼且肅。珠貝碎爲土。肥沃長卉木。個々所希觀。殊狀異平陸。梲梛得氣最。拂天高矗々。大葉扇樣搖。林下凉成斛。頳桐紅欲燃。一霎墨香馥。石芋靑似貼。終歲煙翠綠。此外品彙饒。鬱然繁以複。炎洲于落後。千里被溯逐。漂蕩遙到茲。生根始蕃育。旣經歲澗久。娟値風日燠。鶴駕昔來臨。魚龍咸拜伏。佳名次第彰。鼎錦耳亦熟。勝遊當早秋。探奇慰我獨。夷猶景更佳。宜之仕乞禿。

餘照漾水明。目送帆幾幅。暮色俄四塞。浦口度孤鶩。自肥沃長草木句。以下次第點出。而句法却變不嫌平板。起結似常山蛇。首尾相應。

潤菴漫評

瀛社擊鉢錄

孤雁　七絕六魚

左右 [illegible] 選

左九　復鵠

一點橫秋出塞初。離群爲孰遞郵書。征人對汝增愁思。莫繞哀鳴少婦居。

右九　鑑昌

燕子巢空離故居。恐關日日盼音書。遙看塞外南來影。奮翮隨風獨展舒。

左十　玉明

翱翔萬里獨憐渠。爹洛湘江片影疎。忽地衡陽消息到。高堂喜慰得家書。

左十右十九　懋請

雪爪天涯印有餘。伶仃猶自代傳書。關心若我慣題塔。不待群飛獨去初。

金塊行情

廿四日
上海金塊　七六六兩

銀塊行情

廿五日
倫敦現物　一八片一六分三
同　先物　一八片四分一

廿五日
大連現物　一〇五圓三五錢
同　先物　一〇五圓八〇錢

對外滙水

廿五日臺銀留價

倫敦電信賣	一志三片
紐育　同	二〇弗八分三
孟買　同	八二留比
新嘉坡　同	一八七圓
爪哇　同	五〇圓四分一
上海（參着賣）	六七兩二分一
漢口參着賣	六三兩二分一
福州　同	一〇八圓
厦門　同	一〇八圓
汕頭　同	一〇八圓
香港　同	一二二圓二分一
廣東　同	一二二圓二分一

摭談

睡眠頭宜向北

英國科學者。謝爾克氏研究不眠病之原因。最近發見其病。與地球磁力有關係。據云依其試驗說明。凡人眠時。其身爲東西向者。因與地球之磁流交錯故感受一種切實之惡影響。彼主張睡眠。宜頭向北方。如是在磁極之安慰的勢力下。可以酣然入夢。不致再有失眠之虞倫敦大學心理學教授。麥凡邦博士。亦主此說。據謂頭向北方。何以可致安眠。科學尙未能確言其故。但臥榻之方向。與睡眠有關係。則確有充分之證據。又云。磁力及其他宇宙之力斷然影響吾人身及精神之程序例如雷之衝擊。影響吾人甚鉅精神的情形及身體之[illegible]的情形。使其抵抗力增加或減縮。而宇宙間之力。能影響人類者固有其多也。

漢文　臺日案內
洋服
羅紗及セル類
京町二丁目　松本商行羅紗部

臺灣日日新報 夕刊

十一月二十五日

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社 [illegible]
臺南支局 臺中支局 基隆支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

聯盟理事會の第三日

開會前早くも 險惡な空氣を孕む

傍聽席は文字通り滿員

【ジュネーブ二十四日發電通】前日日支兩國代表の論戰と松岡代表對デ・ヴァレラ議長の渡り合で頗る緊張した理事會は二十四日第三回會議を開いた、開會前早くも險惡な空氣を孕み傍聽席は文字通り立錐の餘地なき滿員、顧支那代表は大きな鞄を抱へて入場する、我松岡首席代表は相變らず悠揚として席に著き顏見知りが殖えたので會釋したり握手したり如才がない、斯くて午後三時四十二分、（臺灣時間午後十時四十二分）デ・ヴァレラ議長開會を宣した

滿洲の現狀變更を拒むは 全世界に對する挑戰

顧支那代表の演說

議長顧支那代表を呼ぶ、顧代表は「昨日に引續き松岡代表の所說に對し更に敷衍して述ぶる所あるべし」と前提して左の如く述べた

余は松岡日本代表の昨日の所說中滿洲は中心的問題にあらざるを以て敢て之を取り擧げず大事の點に對しては公式文書を以て答ふべし、松岡代表の立場は將に不利の事件を辯護する法律家の如きものである、松岡代表は余に對し田中首相上奏文の眞實性の證明を求められたが滿洲に於て現實に起つた事實は之を證明するに充分である

と述べ「日本はロシアその他諸外國と多くの秘密條約を結んだ」と攻擊し更に滿洲の秩序は從前よりも良く保持されてゐるとの松岡代表の所說を反駁し

理事會は日本側の所論が果して正當なりや否やを判別する前に先づ今日の滿洲の現狀を研究する必要がある、余は理事會に對し次の諸問を提起した

一、九月十八日事件は正當なる自衞的處置なりや否や

二、滿洲國は從來の自發的意思に依て形成されたるものなりや否や

三、日本は聯盟に對して約束せる通り撤兵したりや否や

四、日本は滿洲に於ける軍事的行動の擴大化を阻止したりや否や

余は之等の何れに對しても「否」と答ふるものである、若し日支紛爭果して不利的方法に依て解決し得らるるやと問ふ者あらば余は「然り」と答ふるに躊躇しない、日本が滿洲の現狀變更を拒否するのは聯盟及び全世界に對する挑戰である 日本が我々をして信ぜしめんとする如く聯盟規約は單なる反古紙であらうか、日本の滿洲に於ける行動態度はケロッグ不戰條約を以て單に空虛な「署名集」たるにすぎぬものと爲した、吾々は不戰條約に對するこの侵犯に對して充分の答辯を求めざるを得ない、日本の行動は九國條約をして「現狀よきゼスチャー」にすぎざらしめ又國際聯盟の會議やその決議を以て討論會のそれたらしめた

松岡氏の演說 今度が最後

議長から注意

右を以て顧代表の演說終るやデ・ヴァレラ議長は我松岡代表に發言を許すに先立ち日支兩國代表に對しては二度宛より演說の機會を與へられない即ち松岡代表の演說は今度が二度目であるから貴下の最後の機會であると述べ松岡代表を呼び、

我政策と合致する限り 聯盟を熱心に支持

支那は泣言を並べ聯盟を誤用

松岡代表の演說

我松岡代表徐ろに立つて

顧支那代表は田中首相の上奏文の眞實性に關する余の質問に對し單に滿洲に關する日本の政策を云々したのみで上奏文が捏造なる事を認めた譯だ、日本側は支那政府が排日ボイコットを獎勵援助してゐる事實を證明する支那政府の幾多の秘密文書を持つてゐる

とてリットン報告書の附屬文書中にあるボイコットに關する法規の文書を引用言及し

余は理事會が之等文書を熟讀されん事を希望する、ボイコットに關する支那代表の說明は之等文書の述べてゐる所と全く矛盾してゐる、支那代表は余に對し眞正面から反對するの用意がないやうに思はれる、支那代表は余が横道に外れてゐると非難されたが何ぞ知らん支那代表自身が横道に外れてゐるではないか、それは現に顧代表が只今自問自答された質問に就て日本は「否」にあらずして「然り」を以て答へてゐるのである、余は明言する聯盟が日本の存在と相離れず且つ極東の平和乃至極東の秩序を維持せんとする日本の政策と合致する限り日本は常に聯盟に殘り且つ之を熱心に支持するものである、支那は間違つた方法で聯盟を濫用してゐる、日本は實行に依つて立證してゐる如く實質に聯盟を支持して來た、尚ほ述べたい點もあるが更に各位の意見を述ぶる[illegible]權利を保留する

と述べれば顧代表もこの點に付ては權利を保留すべき事を要求した

『保留問題はどうしたか』

議長の討論打切氣配に對し

松岡代表が突込む

この時デ・ヴァレラ議長は理事會は二十五日から報告書の審議を開始したい、今日は之以上論議を重ねても實質的に問題の審議を進行させる事は出來ないであらうと述べ討議を打切らんとする氣配を示したので松岡代表は議長に對し昨日の保留問題はどうしたかと突つ込む、之に對し

議長は 調査團は未だ解散されたものでなく[illegible]の權限を有する

と主張するや

松岡代表 調査團は報告書の內容に關する事以外の質問に回答する權利は持たぬ、若し余の反對が押へられるなら余は調査團各員に質問を發するであらう、斯くすれば一週間は愚か一ケ月も時日を費すこととなるであらう

と哂し付けた

議長 日本代表は誤解されてゐるらしい、余は調査團に對しては調査報告を訂正する事を欲するや否やを決定するために會合せん事を命じたものにすぎない

松岡代表 議長閣下こそ余の意思を誤解して居られないやうである、調査團にしてその報告を變更改訂する場合には議長は日本が調査團に對し質問する權利を否定せらるる事はなからうと思惟する、若し報告書內容が變更さるる場合には余は何故改訂せられたりやを質問する事を餘儀なくせらるるであらう、而してその質問は一ヶ月位は續くかも知れない、吾々は調査團はその存在を失つたものと主張するものである

議長重ねて調査團の存續を主張するので

松岡代表 假令存在しても報告書以上に亙つて意見を陳べる權限に有して居らぬ

と論じ、この時議長は理事會の意見を求めたのでチェッコ代表ベネシュ氏は議長の意見に贊意を表した上この決定は前例に合致してゐると述べ

松岡代表 は余は去年十二月十日の決議の嚴重なる解釋を求める

次でスペイン代表マダリアガ氏もベネシュ氏の說に贊同し調査團委員に對し一、二質問する事は理事間にて非常に要望せられてゐる、若し討論を長引かせても宜しい、然しその結果は恐らくは日本代表はその無躊躇の犧牲になるだらうと思ふ

ドラモンド事務總長、理事會に報告して曰く

聯盟の各委員會に關する總ゆる先例は同樣なるべきを示す、本調查團は今やゼネバに來てゐる、理事會は同委員會に質問せんとするものである

英代表 サイモン外相、此說に引用された先例は今回の措置の誤りたきを示してゐるものと思ふ、調査團諸氏が我々の求むる共同調査を與ふる事が出來ないとするならば調查團諸氏が每日この席に列してゐるのは何の意味を持つか、單なる傍聽者としてこの席に列してゐるのではない

松岡代表 吾々は手續に反對してゐるのではない、議長の解釋に反對してゐるのであつて、それは原則上の問題である、右に關し日本代表部はその見解を文書を以て提出すべし

と述べ之に對し議長同意し午後五時五十五分（臺灣時間二十五日午前零時五十五分）散會

報告書には 何等變更を加へず

調査委員の會合で決定

【ジュネーブ二十四日發電通】リットン卿以下調査委員は二十三日の理事會の決定に基き二十四日午前十一時より二時間に亙り聯盟事務局に會合左の件を決定した

一、報告書には何等の變更を加へざるべきこと

二、リットン委員長が起草し右の旨の聲明を理事會に於て讀上ぐべきこと但理事會に於ける日支兩代表の意見の發表完了を見るまでその聲明をなさざること

三、日支兩代表が意見發表後必要とあれば調査委員會をもう一度開催すること

四、委員會はその報告に關し依然全會一致的意見の一致を有してゐると諒解せられる

五、委員解散時期は尚未定

尚我が代表部では二十三日の理事會で松岡代表がなした聲明に關する記錄に就き我が立場を說明せる覺書を各委員に配付した

形式的審議と並行し 私的會談を續行

此方が却つて效果的か

【ジュネーブ二十四日發電通】日支問題に對する聯盟の解決方面で並立的にその解決を企てられつつあることが本日に至り明瞭となるに至つた、即ち表向きは理事會でリットン報告書と支那代表意見とを一先づ審議し[illegible]總會に移し形式的審議をなさしむべき[illegible]までも爭ふ[illegible]聯盟は何等成果を期待出來ぬので主力は寧ろ裏面の私的會談に注がれる模樣である、即ち二十三日朝來各國代表の私的會談が行はれ、而して解決案中彼等の最も有望視してゐるものに九國條約參加國を招請する日支直接關係國の會議開催である[illegible]

アメリカ側が聯盟の責任を背負ひ込むことを非常に[illegible]

その日その日

○ 何といふ息苦しさだ、理事會で早くも日本との間に縺れ、議長は[illegible]のデ・ヴァレラ君

○ 上海で闘に踊つてゐた[illegible]外人ライヒマンが今度はゼネバで日本攻擊の尻押しをして氣を吐る

○ コレが聯盟事務局員さんだから驚く、事務局も魑魅魍魎の踊り場

○ 滿洲問題を總會へかけ[illegible]會へ廻し一通り小國に言ひたい事を言はせねば納まらぬといふのか

○ 英佛伊白等の借金國の返金を米國が待つてやらぬと頑張る——

○ 返せ、イヤ返したくても返せぬ此の睨み合ひ、歐米諸國に取つては滿洲問題以上の問題

○ 支那代表の言ふ所は昔から[illegible]

○ [illegible]以外に何もない

○ 日本代表部の毎日徹夜の緊張振りと熱心、國民として其の健康を只管に祈る

○ 日貨を買つたとて反日[illegible]が勝手に[illegible]、まるで無法者國、野蠻このうへなし、コレでも組織ある統一國家かナ

○ [illegible]に窮つてゐた軍艦北上は、引揚げ途に本島巡航でもし[illegible]惱ませて……との希望もある

デヴィス氏 松平大使訪問

【ジュネーブ二十四日發電通】デヴィス氏は松岡代表訪問後軍縮首席全權松平大使を訪ひ懇談した

廿五日理事會 開會時間

【ジュネーブ二十四日發電通】二十五日の理事會は午後三時半（臺灣時間午後十時半）開會と決定した

支那側の電報 總會へ傳達

【ジュネーブ二十四日發電通】聯盟事務總長ドラモンド氏は本日支那の國際聯盟協會から寄せて來た電報を總會へ傳達したが、右電報はリットン報告書の文句を引用して聯盟が國際法上の權利と世界平和保持のため努力せんことを主張し例に依つて哀訴嘆願を繰返したものである

松岡代表が 對米放送

十二月四日に

【ジュネーブ二十四日發聯合】米國無電放送會社は二十四日松岡代表に十二月四日午後十時半米國に對する放送を依頼したが松岡氏はこれを快諾した、顧維鈞も同樣對米放送をなす模樣である

人事

▲高田時氏（醫學博士バイエル商會員）▲獨人メルテルス氏（バイエル商會技師）二十四日基隆より來北（鐵道ホテル）

▲西村留吉氏（臺南州青果同業組合聯合會長）二十四日來北（鐵道ホテル）

▲小杉雄二氏（住友電線會社）二十四日來臺（鐵道ホテル）

無絃琴

臺北帝大の英文學會では來る十二月九日が文士夏目漱石の命日に當るといふので其の[illegible]十日（土曜日）に[illegible]や種々の文獻を集めて展覽會を臺北で催すさうで[illegible]「漱石を語る」集まりをも催するさうで[illegible]、漱石は大正五年十二月九日、五十歳で逝つた、今年が十七年目になるといふ▲臺北市の社會事業基金の募集は案外の成功で多くの人々が喜んで寄附し從つて額も意外に多く集つたらしい、大成火災などへは歡誘委員が百五十圓の寄附で依頼に行つたところ林熊光君が暫らく考へてゐた上ペンを執つて書いて差出した額は一金五百圓也——とまア言つた樣なわけ▲臺北市の內外にある[illegible]の窮民は本島人が相當に多いので[illegible]さうい ふ點も自然に考慮されたのだらうが何しろ結構なことで此の種の基金は多々益々辨ずるだらう[illegible]方面委員なども[illegible]して夫々寄付することになつたが、特に社會事業委員などは手分けして[illegible]いたさうだ▲カフェ[illegible]の女給連「わたし達だつて[illegible]」と本町から[illegible]出發し[illegible]時間の[illegible]大擧して出[illegible]るといふ[illegible]十四日の[illegible]の壁[illegible]に[illegible]

火の鳥

(248)

加能作次郎作

石塚達畫

邂逅（一二）

「マリ子さんはどうなすつたんですか。」

眞夫は膝を乘り出しながら、熱心な口調で尋ねた。

マリ子といふのは、綾子と新城との間の一人娘で、今年八歳かになる愛らしい少女なのであつた。そして今父親の新城と一緒に、巴里に殘つてゐるのだつた。

「實は今その事で、非常に困つて居るんですの。[illegible]」

綾子は打ち萎れて言つた。

「取られさうですつて？」

「えゝ、新城はどんなことがあつても、マリ子は絕對に手放さないつて言ふんですの。私に寄越さないつて[illegible]」

[illegible]

[illegible]

「そりやさうですね。困りましたね。」

眞夫はその場合、そんな平凡なことしか言へないのを、自分ながら情なく思つたが、外に言ひ樣もなかつた。

「本當に私どうしたらいゝんでせう。」

綾子は呻くやうに言ひ出した。

「私のところ、私は新城なんかに一寸も未練なんか感じませんわ。それはもう疾うの昔から、二人の間はがたがたに壞れかけた破船も同樣だつたんですからね。今更別れたところで、大して悲しいとも辛いとも思はないけれど、マリ子を奪られたら、私はもう之から先、到底生きてる甲斐がありませんわ。[illegible]」

[illegible]

銘酒 白鹿

にんにくが生んだ

千古不滅の名畫

終生肺病と闘ひ續けつゝ偉大な藝術を遺した……明治の畫聖

狩野芳涯

[illegible]

結核と感冒は

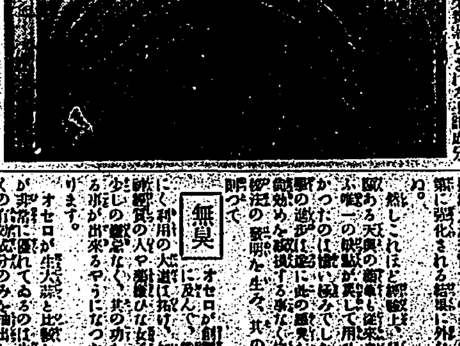
僅か紙一枚の違ひ

胃腸が丈夫なら風邪を引かない

秋冷に適する治病健康法の公開

氷引 [illegible]

惡く [illegible]



無臭 [illegible]

榮養 [illegible]

手當 [illegible]

勞咳 [illegible]

ポカ／＼と

快い溫暖感

强精不老・體力增强に効く

[illegible]

說明書贈呈!!

[illegible]オセロ[illegible]

一木宮相近く辭職
後任は小山法相に內定
後任法相は和仁大審院長か

【東京二十五日發電通】濱口內閣成立當時から諸般の事情で辭意を抱いてゐた一木宮相は後任問題その他四圍の事情は容易にその決行を許さないので今月まで延びてゐたが最近愈々最後の決意を固め窃に西園寺公を京都に訪ひ決意を披瀝して諒解を求めた、之に對し西園寺公は時局多端の際留任を希望したが宮相の決意堅く遂に老公も之を容れ爾來西園寺公、牧野內府、一木宮相、齋藤首相の間に人選中の所愈々司法大臣小山松吉氏を推すに意見一致を見目下各方面の諒解を求めつつあり、右の濟み次第今月末頃くも來月初めには正式決定を見るものと觀測さる、尚小山法相の後任は和仁大審院長說有力にして關屋次官も辭職すべしと見らる（寫眞は一木宮相）

牧野內府も辭職に決す
後任は倉富樞府議長に內定

【東京二十五日發電通至急報】一木宮相の引退と共に牧野內府も亦辭職することとなつた、內府後任は倉富樞府議長に殆んど決定的である

金塊密輸出犯に
けふ判決を言渡す
瀧澤判官から三十五名に對し

既報對米爲替の下落による金の値段の暴騰を奇貨とし、巨利を博せんとして本年六月より九月にかけて對岸支那厦門、福州、廣東へ金塊の密輸出を企てた事件の被告三十五名にかかる判決言渡しは二十五日午前十時より臺北地方法院第一號法廷において刑事單獨部瀧澤判官係北川檢察官立會の下に開廷、瀧澤判官は各被告に對し一々被告の昭和六年十二月の府令第六十七號違反事件に對し左記の如く判決を言ひ渡す、若し不服あらば十日以內に控訴すべしと嚴かに主文を讀み上げた後左の如く判決を下し十時四十分頃に閉廷した

▲懲役十ヶ月（求刑十ヶ月）
金銀細工商 倪 森 銓（四〇）
▲懲役八ヶ月（求刑八ヶ月）
金銀細工商 賴 水 [illegible]（三二）
▲罰金二百圓（求刑四ヶ月）
裕成公司代表者 吳 [illegible] [illegible]（三四）
▲懲役四ヶ月（求刑六ヶ月）
金銀細工商 倪 永 昆（三三）
▲懲役四ヶ月（求刑四ヶ月）
地金商 鄭 添 通（三三）
▲懲役四ヶ月（求刑四ヶ月）
[illegible] 林 沙 [illegible]（二八）
▲懲役三ヶ月（求刑四ヶ月）
裕成公司 [illegible] 松（二〇）
▲懲役二ヶ月（求刑二ヶ月）
同 陳 [illegible] [illegible]（二八）
▲懲役六ヶ月（求刑六ヶ月）
廣東貿易 陳 如 昌（三五）
▲懲役五ヶ月（求刑五ヶ月）
商工銀行員 曾 金 [illegible]（三四）
▲罰金百八十圓（求刑二ヶ月）
辯護士通譯 張 友 [illegible]（[illegible]）
▲懲役八ヶ月（求刑十ヶ月）
海產物商 魏 [illegible] [illegible]（二三）
▲懲役三ヶ月（求刑五ヶ月）
鑛業 魏 天 [illegible]（六一）
▲懲役三ヶ月（求刑四ヶ月）
裕成公司 鄭 文 [illegible]（三五）
▲懲役四ヶ月（求刑五ヶ月）
雜貨商 林 迹 [illegible]（三二）
▲懲役三ヶ月（求刑三ヶ月）
陳 水 [illegible]
▲懲役四ヶ月（求刑四ヶ月）
陳 番 婆
▲懲役二ヶ月（求刑三ヶ月）
李 水 火
▲罰金二百圓（求刑四ヶ月）
柯 石 成
▲罰金百二十圓（求刑百五十圓）
王 牛
▲罰金二百圓（求刑二百圓）
裕成公司 許 [illegible] [illegible]（四八）
▲罰金百五十圓（求刑二百圓）
陳 [illegible] 川（三[illegible]）
▲罰金百五十圓（求刑百八十圓）
張 [illegible]
▲罰金五十圓（求刑五十圓）
裕成公司 吳 金 水（二八）
▲懲役六ヶ月（求刑六ヶ月）
金銀細工商 陳 福 山（二九）
▲懲役六ヶ月（求刑七ヶ月）
運送業 朱 [illegible] [illegible]（五四）
▲懲役五ヶ月（求刑五ヶ月）
金銀細工商 陳 得 [illegible]（二九）
▲懲役七ヶ月（求刑七ヶ月）
金銀細工商 李 [illegible] [illegible]（三五）
▲罰金百二十圓（求刑二百圓）
陶器商 周 根 泉
▲懲役六ヶ月（求刑七ヶ月）
雜貨商 陳 天 江（四四）
▲懲役五ヶ月（求刑五ヶ月）
古物商 何 添 丁（三九）
▲懲役六ヶ月（求刑八ヶ月）
金銀細工商 林 [illegible] 圳（三八）
▲懲役七ヶ月（求刑七ヶ月）
李 水 泉
▲罰金百二十圓（求刑百二十圓）
陳 廷 郎
▲罰金二百圓（求刑二ヶ月）
李 雨 成

尚右の內判官の控訴の意思ありやとの質問に對し罰金に處せられたものは何れも控訴を放棄する旨を答辯し懲役に處せられたものは或は不服或は考慮する旨を申立た

爲替相場の安定
當局で根本策研究
爲替管理と貿易管理の
何れかを具體化の意向

【東京二十五日發電通】對外爲替の最近の低落は二十二億三千萬圓の大膨脹豫算編成に依るインフレーション期待と國際收支の險惡なる豫想とに起因してゐるが、在外資金拂底して何等の有力なる爲替對策を施し得ざる政府は殆ど傍觀放任せに今日まで經過して來たが二十四日

銀行間 の爲替取引を報告せしむる命令を發したことは政貨の切迫と相俟つて爲替管理への第一歩として財界に大衝動を惹起した、然し爲替低落の大勢は斯くの如き姑息なる手段を以てしては到底防止することは不可能であり、殊に國際收支の險惡の最も大きな部分たる銀行對個人の取引無爲替輸出に對しては殆ど對策の有力なるものなき實情にある、即ち大連、上海の投機者と銀行との間の取引は單に口頭の一言だけで相場を大幅に動搖せしめ得るし、又大連に於ける思惑は現に湯本事務官が精細調査に赴いてゐるが徹底的

取締り は不可能な旨は[illegible]れてゐる、無爲替輸出は純然たる商品輸出であるから貿易管理を斷行せぬ以上取締の途はない、從つて現在の資本逃避防止法の範圍では結局爲替相場の維持安定は不可能であるから大藏當局は根本的對策として數月以來

一、爲替管理案
一、貿易管理案

の各種の方法に付いて詳細な調査を遂げつつあるから今後二、三月の經過を見て、その何れかを議會において具體化せんとする意向のである

何れかを
來議會に提出

【東京二十五日發電通】對外爲替が二十弗を割れ[illegible]に此へて入超者が二十四日から銀行間の爲替取引報告を命令したことは政府當局の爲替對策が差當り二十弗臺維持にあり今後の成行を見て次の議會に爲替管理案又は貿易管理案の提出を決めたものである

英國海軍の
新巡洋艦進水

【デヴォンポート（イギリス）二十四日發電通】イギリス海軍で建造中の七千噸級巡洋艦オリオン號は二十四日進水した、同艦の建造費には六百萬圓を要しロンドン條約の制限に從ひ建造された新鋭艦である

米穀統制調査會

【東京二十四日發電通】米穀統制調査會は二十四日午後一時再開、統制の根本趣旨に付き質疑應答を重ね同四時散會

蓬萊丸
神戸入港

【神戸二十五日本社特電】蓬萊丸は定時入港したが安藤臺大文政學部長、中山勇次郎氏等多數

安藤氏は 臺灣の中高等學校教員無試驗檢定の件で文部省と打合のための上京である、これは今までもあつたのであるが多少その科により學科の變更があつたので自然檢定の方も改正しなければならなくなつたためである

中山氏は 多年懸案の基隆上屋倉庫の問題もあんな風に解決を見たので此際斷然辭めたわけだ、辭めた以上ブラ〳〵遊んでしてゐても仕方がないので更に大本教の研究を進める心算で引揚げて來た、倉庫會社があの結果になることは自分としては頗る不滿なのであれでは實際本當の使命は果されぬ又私に云はしむれば基隆をもつと發展の基礎とすると云ふ爲め正米市場の受渡についても一家言を持つてゐたが不幸解決を見ずに去らねばならなくなつたのは遺憾だ代行會社の活動はもつとブローカーが有機的に活躍するにある從爾米の統制は結局植民地米の名目でやられやうが移出自體としては心配はないと思ふ

張學良の
南下歸來談

【北平二十四日發電通】張學良は本日午後支那記者に對し左の如き意見を發表した

余が今回南下せる理由は蔣介石に北支の軍事情況を報告し宋財政部長と財政問題を商議するためで何れも圓滿に運んだ、余の杭州行に就て日本側では國防問題に關係あるかの如く傳へてゐるが單に彼地の航空學校を參觀したに過ぎない、黑龍江方面の最近の情況に就ては茲數日間無線電信を受けないので詳細は判明しない、熱河の情況も極めて複雜して居り湯玉麟の態度に就ても一概に斷言する譯には行かない、湯玉麟の態度に就ては種種の謠言があるが余は右は全然事實でないと信じてゐる

最後に張學良は察哈爾主席宋哲元の辭職は何等湯玉麟の問題と關係はないと否定したが馮と宋との關係より押しその關係複雜した問題があるやに見られてゐる

土木豫算の
改訂案決定
內務、大藏兩省議て

【東京二十五日發電通】內務省は問題の時局匡救土木豫算の改訂に關して二十三日省議において新規河川港灣舗裝を閣議決定通り八、九兩年度限りに短縮することに決定し、二十四日朝來改訂案を大藏省に提示して交涉を重ねたが大藏省では省議の結果內務省案を承認し齋藤首相、三土藏相等の諒解も得たので二十五日定例閣議に右改訂案を附議し八年度歲入歲出總豫算案と共に正式に決定することとなつた

臺電の爲替對策問題
大藏省も同情

【東京支局特電二十五日發】臺電の爲替對策問題は中川總督の歸任までには解決困難の模樣であるが然し大藏省に對する說明は依然として進められてゐる而して大藏省においても大いに同情を有し困り然も同社は他の私設會社と異なり同社創設の趣旨が、恰も政府において未開地に鐵道を敷設しその地方の開發をまつ事情と同一趣旨であること並に同社が半官的である關係上社債の如きも他の私設會社の如く都合よく折を見て勝手に買ひ得へる等のことをなさず隱忍して今日に至つた事情等についても既に大藏當局の諒解を得た模樣である

馬占山の密書原本
遊就館に陳列公開
幅一尺、長さ數間に亙る
白絹地に毛筆で記載

【東京二十五日發電通】馬占山が生前國際聯盟調查團に提出せんとした長文の密書原本を陸軍省に屆けて來た、本書は馬占山が黑河に逃亡し盛んに新國家と日本を罵倒してゐた頃聯盟調查團に隨行して來た顧維鈞を經て調查團に提出すべく作製したもので、我チチハル騎兵隊が昂々溪で馬軍の殘兵を追撃した時押收した同の家宅搜索を爲した時押收したものである。密書は數通作製され內一通は某國新聞記者に依り調查團の手に渡つた形跡であるが幅約一尺、長さ數間に亙る白絹地に毛筆で記載し內容は例の支那式荒唐無稽のものであるがリットン報告書中に支那側參與員提出資料として採用されてゐる箇所は諸所に見受られ支那側が如何にリットン調查團を瞞着せんと苦心したかが窺はれる資料で陸軍は二十五日からこの密書を遊就館に陳列して公開する筈

兵制實施記念
基隆の行事

【基隆電話】來る二十八日の兵制實施六十周年記念日に當り基隆市に於ては時局柄特にその意義を一般に普及せしめるため市役所に於て先日中關係各方面と打合を行ひ[illegible]能、下に同日午前八時より軍人分會に於てかねて基隆神社境內に假付作業中の加農砲臺納奉告式を擧行次いで午前九時より市役所前廣場に於て重砲兵大隊、在鄉軍人、青年訓練所、消防組、中學校、女學校生徒並に小公學校兒童五年以上合計三千人餘の閱兵分列が行はれる筈で基隆市としては斯くの如き火砲隊の分列は久し振りのことでかなりの壯觀を極めるであらう同正午より市公會堂に於て市內官民有志の盛大なる記念祝賀會を開催の豫定である

清水參謀長
廿六日臺南へ

清水軍參謀長は二十七日擧行される臺南步兵第二聯隊軍旗祭に參列のため二十六日午後十時三十分發[illegible]の豫定を以て臺南へ出張する

線路を橫切り
若者轢死

二十四日午後四時四十分頃三[illegible]驛構內に於て第一二三列車進入の際、基隆郡瑞芳庄[illegible]二六番地王[illegible]（二[illegible]）なるものが線路を橫切らんとして機關車に觸れ轢死した

新竹州の
學校美術展
けふ發會式擧行

【新竹電話】新竹州第五回學校美術展覽會發會式は二十五日午前八時半から女子公學校講堂にて開催出品人百餘名、來賓其他參觀、西村教育課長の開會の挨拶、谷[illegible]良の審查報告、內海知事の賞品授與について訓辭、小原審查員の講評、出品人總代鷲井香山公學校長の答辭があつて九時半閉式したが本社から特選者五名にメダル其他各方面から多數の賞品が寄贈された

怪放送の
アナウンサー
果して日本人
國民黨員の妻女

XGOA（[illegible]）コールサインで東洋の空を掛け廻り本島[illegible]

ラグビー
準決勝戰
あす帝大で

西部ラグビー協會臺灣支部主催の第五回御大典記念全島ラグビー大會一般部準決勝戰たる鐵道對高商の試合は二十六日午後二時から帝大競技場に於て開始午後三時半からは同じく準決勝戰たるABC對帝大の試合が開始されるが決勝戰は二十七日午後三時から高商運動場で行はれる

天勝一座榮座
出演
二十六日より

例に依つて天勝一座が乘込んで來た、今回は一九三三年度東京に於いて披切りすべき曲目を臺灣に於いて試演的に公開せんとするものでそれだけに新味を出さうとの意氣込である、一行は二十五日より五日間午後五時より榮座に出演するがその番組は

△大小魔奇術（天勝）△お伽歌劇「鼠の世界」（三景）總出演△史劇「與國」（三景）總出演△魔術水藝應用新舞踊劇「浦島と乙姫」（二場）△その他獨唱、體技、寸劇ダンス等

臺灣刀を提げ
遊廓を素見

【基隆電話】二十四日午前二時頃基隆署の防犯係森、張兩刑事が玉田町二丁目の本島人貸座敷附近を警戒中、一本島人が刃渡り二尺の臺灣刀をぶら下げて素見中を發見し直に取押へ連行取調べた所、右は市內福德町二の三〇輸夫[illegible]（二〇）と言ふ老飯で本月十五日夜喧嘩した相手の姓名不詳の[illegible]と言ふ老飯に報ゆるため所在を探してゐたと申たてたので目下同署に留置中

郵券俱樂部例會

臺北郵券俱樂部の月例會は來る二十六日午後六時半より榮町[illegible]樓上に於て開催例に依り切手交換分讓等を催しある由に付き趣味同好者多數の來會を歡迎すと

商況（廿五日）

米況

正米市況（前場） 臺北[illegible]保合

	寄	中	先
▲蓬萊米	七三五	七三七	七三九

▲丸糙米 廿五日限 三十日限 十二月五日限 [illegible]

大阪期米

前日後場反騰の氣先午ら寄付不味に期米頭重く引見安に買氣引立たざる、頭上不冴えと落地買惜みに下げ歩き蓬萊中限一丁安に寄まり[illegible]、丸糙十日限一丁安に先限三丁[illegible]一五錢と手堅く止め、十五日限二丁高、二十日限二丁高、出來高蓬萊當限[illegible]車、中限二十五車、先限三車、丸糙十日限七十一車、十五日限七十車、二十日限六車、二十四日迄の一期丸糙二二一、一八七俵、廿五日の基隆在庫丸糙七〇、〇一九俵

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株式

東京短期 [illegible]

東京長期 [illegible]

大阪短期 [illegible]

大阪長期 [illegible]

天氣概況（廿五日）

本島は臺中以北が曇り他は晴れて居ります

▲天氣豫報（廿六日）
一區（北部） 北東の疾風曇小雨
二區（東部） 北の和風曇小雨
三區（西部）四區（南部） 北の和風晴
澎湖地方 北東の疾風曇小雨

（廿六日） 基隆 淡水 滿潮 干潮 [illegible]

臺北市榮町
大正饅頭
電話一一一二番

りん病
世界一療法
[illegible]

開店大割引 三十日迄
臺灣サンゴ商會
臺北市本町[illegible]
電話[illegible]

某名士の藏刀處分 正眞責任附
新古刀劍名作物陳列即賣會
時節柄最低價格正札附にて掘出し物が澤山有ります
十一月二十六、七の兩日限り午前九時より午後六時まで
於本社三階
主催 聖山堂伊波本店

使つた人が良く效くと云ふ
皮膚病新良劑 泰皮
TAIPI SKIN REMEDY
MANUFACTURED BY NIIHARA.T.F
各藥店にあり
發賣元 臺北市京町藥局

ぢの治療に惱む方に
コノ新內服藥が齎す福音！
[illegible]

血壓亢進・腦溢血
ヒポアポ錠
危險信號!!
腦動脈の硬化は腦溢血
腎臟動脈の硬化は萎縮腎
心臟の冠狀動脈硬化は狹心症であります
治療と豫防
[illegible]
株式會社 鳥居商店
三共株式會社大阪出張所

ツレタ
大キイノガツレタ
ウチデハ
キッコーマン醬油ガ
アル
急ゲ 急ゲ
萬
宮內省御用達
野田醬油株式會社

續殘月譜 (52)

志乃田廸司作
清水三重三畫

變らぬ山水（二）

「旦那！金串つてえのは、どつちの方角なんです」

とんと、小さく暗がりをくれ乍ら、三子ケ浦は、おれつたさうに云ふのである。

夢から醒めたやうに、ふと仙之助は笑つた。

「金串か？」

「へい」

「何か用か？」

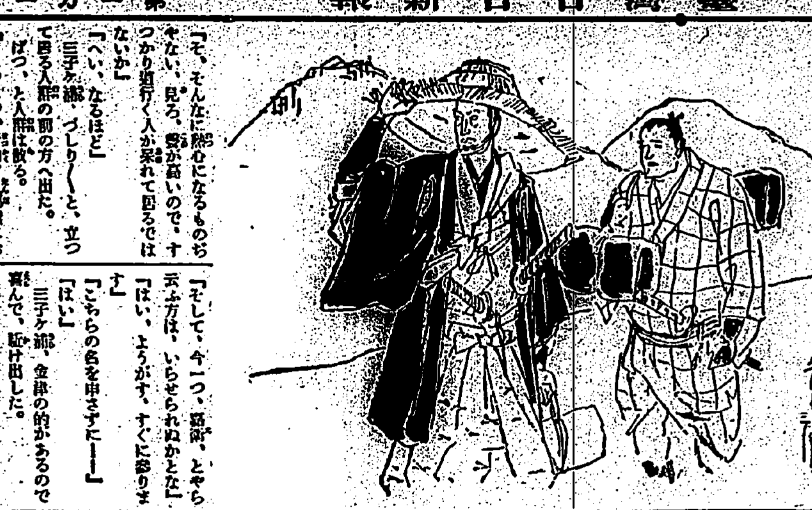
「へへ、さう改まられては困りますよ、旦那さま　東海道はさて置いて、殿乃旭までゝ、中仙道の金串と聞えた、その旗じさあ、へへ、三子も思ひ出に、一度は行つてみたう御座います」

「ふむ」

「それに、何と云つたつて、こちらの女はいいつて云ひますぜ、容貌りが柔かくて、其の上親切で、そりやもう、た、堪まらんと申します」

「これ！」

仙之助は強く制した。



「そ、そんなに熱心になるものぢやない、見ろ、聲が高いので、すつかり道行く人が呆れて困るではないか」

「へい、なるほど」

三子ケ浦、づしり／＼と、立つて居る人群の前の方へ出た。

ぱつ、と人群は散る。

「うへつへつ、折角、旦那様にお眼ひしてる邪魔さらすと、手は見せぬぞ」

大見得だ。

仙之助は腕を組んだ。

「三子！」

「へい」

「一寸、行つて來てくれるかのう」

「へ、金串ですか、ありがたい、かたぢけねえ」

「ははは、さうぢやない」

「さうぢやない、とは何ごとです」

三子ケ浦、興ち醒れた。

「使ひにだ」

「お使？」

「さうだ、高沢野村お迄參つてくれ」

「へい、何處へでも參ります、しかし、ですな、その御用先に、一つ、今夜は金串の遊廓てなことにお眼ひ申したいんで——」

「うむ、それもよからう」

「へつ、いいんですかい」

「ただし、其方は、女の傍へ寄つたなら、匙鍋けとやらで、なかなか立つまいのう」

「へ、その匙は、どうも」

と三子ケ浦、頭を掻いて。

「旦那か、こつちへ御逗留中は、居たいもので——て、へい」

「うむ、いつまで居てもよいぞ」

「ありがたいつ」

三子ケ浦、ぽん、と額を叩いた。

「安心せい、わしは江戸へ戻りで賦る！」

「あつ　いけねえ、そ、そんな法つて、ありますかい」

三子ケ浦、狼狽した。

「冗談ぢや、其方への使に、高沢野村の庄右衛門殿宅へ行つてのう」

「はい」

「庄右衛門殿は、御無事か、とたづねて參れ」

「はい」

「そして、今一つ、篩術、とやら云ふ方は、いらせられぬかとな」

「はい、ようがす、すぐに參ります」

「こちらの名を申さずに——」

「はい」

三子ケ浦、金串の的があるので喜んで、駈け出した。

ゴシップ

凡そラブシーンの嫌いなのが風流浴部じやどの映畫にも除り濃厚なところを見せないのを自慢してゐる、こんどの「天狗廻状」には歌川八重子、淡路千夜子の二人が懸捩してゐるが、どうした風の吹き廻しか、ジャン／＼濃厚な場面を撮影して、山中監督をいささか面喰はしめたといふから奇態である、所がその謎は「殺陣してゐるから……」と云ふに過ぎないのだ、そして高瀬郎の日くがいい「殺陣強縁の匪胸のあるのもうなづけると思ふよ」すましたもの、さては高瀬郎ラブシーンを演るのを強縁でもやる積りでゐるらしい

臺俚日謠

樂書、何故無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△一つ星が見上る空に親子連れかや鷺四五羽　基隆　玉　梢

△無線山から出船の椰望む状に陰る時雨　基隆　我　秋

△粟の椰についほだされて赤い顔して飲る紅茶　淡湖　鳴　月

△誰も私しもルンペンなれど懸し故郷なら泣きはせぬ　臺北　無芥

○若い瓶の便りも切れて後家がさびしい臨の聲　臺北　一　舟

（郎　鈕法老株）

追　加（或る人に代り）

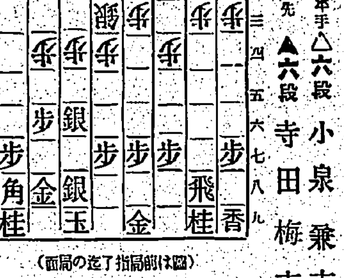
◇殿除る日も時雨る夜も恋しや殿の日がつづく　如狂

名家敗退將棋（其四）

（小泉氏三回勝四人目）

平手　△六段　小泉兼吉
先　▲六段　寺田梅吉

△小泉氏（持駒）步



九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂				王	銀	桂	香	一
	飛			金		金	角		二
步				銀	步		步	步	三
		步	步	步		步			四
									五
		步	銀						六
步	步			步	步	步		步	七
	角	金	銀				飛		八
香	桂		玉		金		桂	香	九

（圖は前局指了迄の局面）

▲寺田氏（持駒）步步

▲五七銀上ル△四二銀上ル▲五六銀△七三桂▲四五銀△三三銀▲五五步△同步▲五四步△四四銀▲同銀△同銀

▲寺田六段曰く　五七銀上るは六五步と壓迫を受けさうな形で餘程中央を手厚くしないと苦境に陷る

▲小泉六段曰く　四二銀上りの所で六五步と銀に當てると同銀と強く取られ却つて難しい私の方も玉を厚うして置くべきでせう、七三桂は六五步と突く考へであつたが何れが徳でありませうか私には斷じ切れなかつた

▲寺田六段曰く　四四同銀は止むを得ない交換であつかよく考へると五四步と打つ手で五五銀と悠かに出るべきでした

▲大崎八段講評　小泉君の七三桂はよい味であるが惡形にある樣四四步と四三銀と上る方が手堅く優つて居る、次に三三銀は守勢に過ぎた六五步と銀に當て七七銀なれば三三銀と上つて逆に四五銀を睨するが遙かに優つてゐる。寺田君の五四步は指過ぎで甚だよろしくない五五銀と出て二枚銀の威力を發揮すべきである

難局打開に惱み　變則的になつた映畫界

……その種々相スケッチ……

◇……◇

多事多難の十九三二年も餘すところ數旬、歳末も目近に早くも來年度への待望に聊かの生氣も見せやうかといふ映畫界の昨今何れも彼も行詰まつた揚句がこの難局に逢して所感を確くが所詮は好況時代の放浪の今は清算期、惱みぬいた揚句はいろ／＼と手を替へ品を替へて變態的になつてゆくばかりだがこれも非常時映畫界の種々相だ

◇……◇

外國映畫の好況時代であつてこその混合プロ、それも邦畫の擡頭期だつた大正十三年から四五年へかけての盛況時以來內外映畫の對立時代へ移つたのが、日活の大揺れからメトロ映畫による混合プロを止むなくされ、今秋から來春へのシーズンに外畫チエーンの觀客層へも食ひ込まねばならぬ一方では脫退古人組の獨立から日活は既往の日活ファンを食ひ止める何ものも乏しくなつてゆくのを一つの惱みとせねばならず、それも正面から外國映畫ファンを爭奪するのでもないだけに映畫次第ではいいこともあるが、それは目前のこと、松竹の對抗會社としての地盤維持はどうしやうの道がない

◇……◇

邦畫、外畫チエーンの主力、SPあたりへは大して影響しないとしたらお客の數は殖えても困か、ただ日活映畫絶無でないからファンはつなぎ止めてゐると云へば云へるが力は半減以下、ただ松竹がカサにかかつて押し切つて來ないだけがせめてもと云ふ所、SPと云へば封切映畫館數でバランスは取れて來たが四階の情勢非なりと見てはセカンドに適した邦楽座を再び封切方針に確定せねばならない對立してゐるフオックス・チエーンとてもメトロSPの挾み打には根本的な樹て直しが必要だが、それが出來ないなら日活へ歩み寄つて何とかSPに對抗しやう魂膽も無理でない所

◇……◇

新興は飛ぶが邪畫方面でも東活の跡が帝國キネマで收拾できぬなら新興あたりの伸び時だらうか、新興はもとより寄合世帯で自力更生以來に必要な手術はない。人事異動も期待集まらぬ模樣、不二映畫第二期更生に敗れた加賀二郎氏あたりに何かの新生面が得られれば幸ひ、立花氏に退いてもらつた太秦撮影所の、撮影所らしい立直りを待つわけだ、但し新興の更生手術と稱し得べきものは何等具體的に示されてはゐないのだ

◇……◇

不二映畫と云へば第三期更生案が株式化にあるが、同時に陣容は一變し俳優連は愁みつこの最中だから、資本的立直りの爲めの株式化が一つの目あて、これも目下のやうにスタッフが散つては問題だらう

◇……◇

いづれを見ても無理がある、この無理も景氣好轉の兆か一般映畫界の前途に多少の樂觀材料となりアアリが利けば解消しやう望みだけ、いまは變則的な調子ばかりが目立つてゐる

公開欄

本欄は讀者の自由評壇の中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

科學研究者助手の惱み

ガマの子

◇世を擧げて赤字の時官吏の身分保障が確立せられて要望の的となつた今日最近の報道によれば科學研究從事者の爲に特殊恩給法が實施されるとの事斯界の發展のため喜びに堪へない、併し研究の影に働く者の犧牲者は報いられず空しく地下に哭いてゐる、私は富田町の某研究機關の助手であるが何等か研究機關を持たない雇傭と研究者の關係に就てありの儘を披瀝して賢明の高說を承りたい

◇研究者が金錢に淡白なるは一見古武士の其に似て尊敬の念を起すのではあるが實際に其家族なり助手としては迷惑至極である研究者自らは高官にあり從つて在職中は家族も飢に瀕する事は無いのである、一方助手は研究者が研究以外特に生活に對して無關心であればあるだけ悲慘である、それでなくても最近は赤字攻めで吾々は定期昇給等は三年五年と延されてゐる、如何に無駄を排し生活を切りつめても物價の騰貴は用捨なく吾々の生活線へ脅してゐる、此の時首腦者は唯默々として研究に沒頭し餘念無い

◇研究者あつての吾々ではあるが又辛い哉である彼等は默々の中に恩給にありつくが吾々は裸である、不幸にして研究の犧牲となるも彼等は恩給を持ち場合によつては特殊恩給制があり將來は保障される一方吾々は依然裸で任官即日免官の有難い辭令で萬事休すのである、又昇年月の內に任官に絶好の機ある大學首腦者と特殊の關係ある者も研究士の進出によつて一縷の希望も空しく消え失せる、此現象は將來も持續されるであらう故吾々は永久に影武者であり老朽する迄彼等の宿弁料にも充たない金に縛られて不活潑な歩みを研究事務の上に建して行くのである

◇之は吾々の將來が不安である事によつて起る當然の現象である此際上司研究者は部下の將來の保障を調査し評鑑し善處する必要がある、俸官吏として御榮させられない吾々而して何等の救濟機關を持たぬ吾々の爲に醫道、事務、技術の如き俸官制の共濟組合を組織して將來の保障を確立さして戴き度いのである、斯くすることこそ能率增進の最も捷徑ではあるまいか。

新刊紹介

◇リットン報告書全文解剖（神田正雄著）　報告書の主要部分を引用し之に對する著者の見解を素直に論述してゐるが特に支那に就ての見解は流石多年の支那研究者たる著者だけに極めて明快適切なる論斷を下してゐる、殊に九國條約において支那を獨立國家として認めたのが抑々の過りであるとの明識を示してゐるのは敬服に値する、かくて第一章より十章に至る各章について一々詳細に論じ來り論じ去つてゐる、時局柄一讀を薦めたい（四六版三百十頁定價金八十錢東京市淀橋下落合海外社）

臺日案內

書籍　豫約出版　特價部　新本　臺北市本町二　畔見書店　文化教育會

古本専門買入　次高書店　臺北市京町一丁目　電一九二六

藥種商

エナモル　各地有名藥店に　臺北本町店　電二八〇

醫院

X光線新設　內科　小兒科　小林醫院　臺北大和町　電一四二　入院設備

血液型　每日檢査施行致します　內科花柳病專門　山本醫院　臺北本町三　電六二七

寫眞

寫眞界の驚異的發明　ピフア印寫眞　撮影四洋紙絹布外一切の品に寫眞を焼附得る　臺北榮町　西尾商店

新銳カメ各種新著　臺北市榮町　フタバ寫眞機店

寫眞材料は一番新らしい（ミクニ）へ　臺北市榮町三丁目　電話六六一番

內地土產

檢査　ボンカンとジャボン　西門市場　電四三九

高等理髮

江上理髮館　御婦人子供様を御待ちします　臺北京町三　電二一〇二番

陶器

陶器二式　共榮商會　臺北市榮町　電話六九番

陶器一式　松尾陶器店　移轉先京町二丁目　電話二九五六番

雜件

ベニヤ板　格安品入荷　臺北市新起町　日本樂器木工部

特許　商標　辨理士　岸喜鑑　事務所　昭和町三ノ八　電一二八七

時計　修繕專門　大衆料金　分解掃除五十錢　郵便局前角　電呼二七九八　東京堂

投資　半額　メガネ部　本局前角　東京堂

流質　時計　金品　洋服と古著　臺北市新起町二　祖父江質店

……結婚媒介……　市內御成町五ノ六

毛糸は東成糸店へ　臺北京町四ノ一〇　電四三一六

特價製造　三共疊表具店　臺北市錦町一　電話四三一五番

帳簿紙と繪絹　臺北市京町二　松久商行　電五五四

時計修理は武內へ　樂々園前　武內時計店　電話三四七四

和洋各種傘　久留米傘商會　臺北京町二ノ三　電一六五五番

質屋　南門質舗　見玉町二の一八　電九一八番

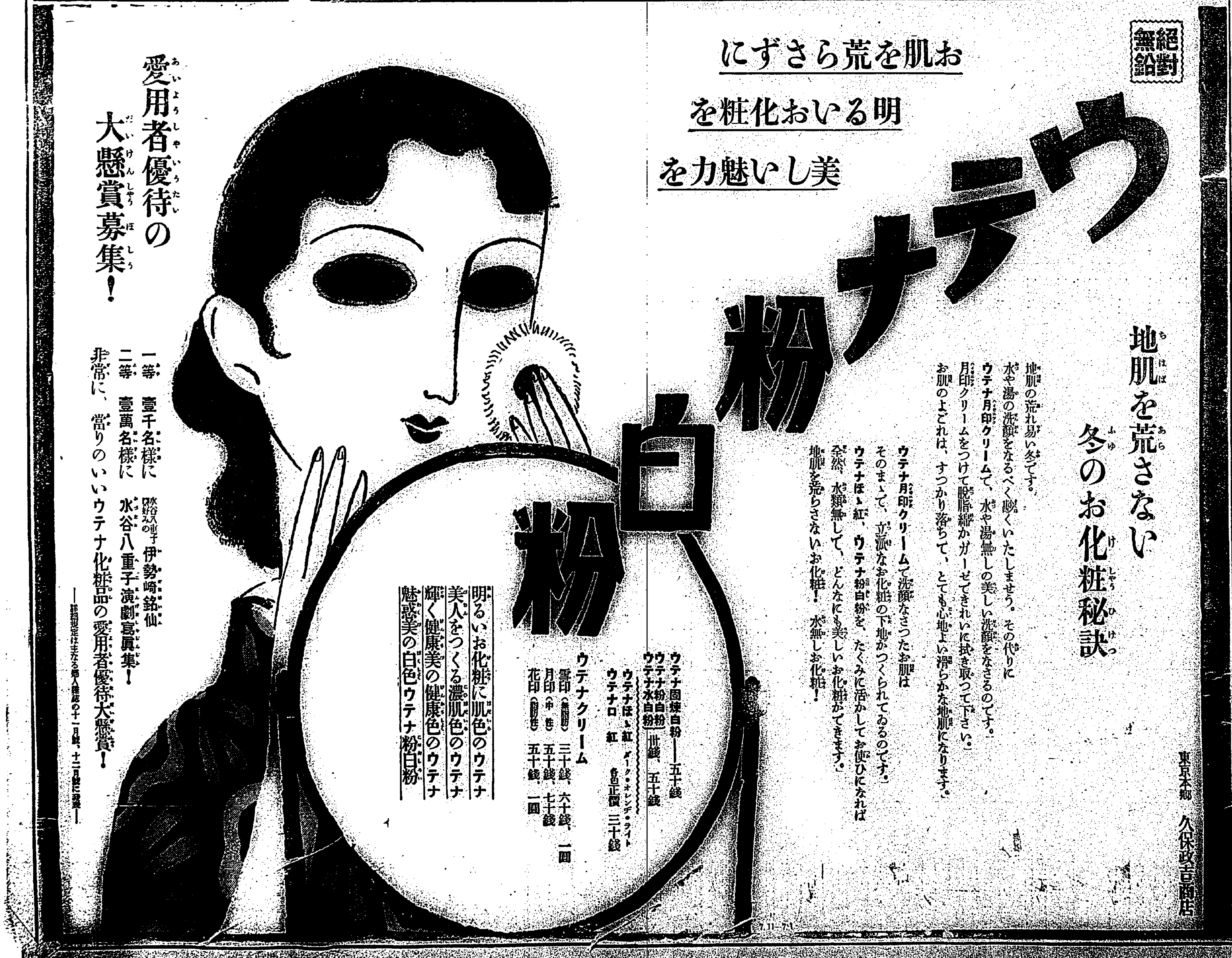
獨逸ソバカス取カルニン

バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ　三味線　以上各別規則書進呈（郵券三錢）　通信敎授　大日本家庭音樂會　東京市小島町二三

蓄音器　各社　レコード卸　商報四錢　開業者指導　大阪上福島　大五商店

格安書籍雜誌　賣れ各種　月刊　明總目錄　無代進呈　每月新入荷數十種發表致します　東京淺草小島町　玉泉堂書店　振東京三〇一〇一

本場旗纛　（カタログ進呈）　電話下一六二五番



絶對無鉛

お肌を荒らさずに
明るいお化粧を
美しい魅力を

ウテナ粉白粉

地肌を荒さない冬のお化粧秘訣

地肌の荒れ易い冬です。水や湯の洗顔をなるべく避くいたしませう。その代りにウテナ月印クリームで、水や湯無しの美しい洗顔をなさるのです。月印クリームをつけて脫脂綿かガーゼできれいに拭き取つて下さい。お肌のよごれは、すつかり落ちて、とても心地よい滑らかな地肌になります。

ウテナ月印クリームで洗顔なさつたお肌はそのまゝで、立派なお化粧の下地がつくられてゐるのです。ウテナほゝ紅、ウテナ粉白粉を、たくみに活かしてお使ひになれば全然、水類無しで、どんなにも美しいお化粧ができます。地肌を荒らさないお化粧！　水無しお化粧！

東京本郷　久保政吉商店

ウテナ固煉白粉——五十錢
ウテナ粉白粉
ウテナ水白粉　卅錢、五十錢
ウテナほゝ紅（ダーク・オレンヂ・ライト）
ウテナ口紅　各色正價　三十錢

ウテナクリーム
雪印（無脂肪）三十錢、六十錢、一圓
月印（中性）五十錢、七十錢
花印（脂性）五十錢、一圓

明るいお化粧に肌色のウテナ
美人をつくる濃肌色のウテナ
輝く健康美の健康色のウテナ
魅惑美の白色ウテナ粉白粉

愛用者優待の大懸賞募集！

一等　壹千名様に　（水谷八重子好みの）伊勢崎銘仙
二等　壹萬名様に　水谷八重子演劇寫眞集！

非常に、當りのいいウテナ化粧品の愛用者優待大懸賞！

——詳細規定は主なる婦人雜誌の十一月號、十二月號に發表——

漢文臺灣日日新報

日華紛爭解決理事會第三日
松岡代表力駁顧代表
並將議長主張多辯難

二十四日壽府電。前日日華兩國代表之論戰。松岡代表黎議長之對答。頗爲緊張之理事會。二十四日開第三回會議。開會前。傍聽席。早已無立錐之餘地。顧中國代表。携大皮袍入場。我松岡首席代表。仍從容着席。午後三時四十二分（臺灣時間午後十時四十二分）。黎議長宣告開會。顧中國代表而起曰。縱昨對松岡代表所說。更欲流敗行。松岡日本代表。昨日所說中。有非中心問題。余不之擧。各點且以公式文書答之。松岡代表之立場。如辯護不利事件之法律家。松岡代表求余證明田中首相上奏文之眞實。滿洲現狀事實。足以證明之。其他攻擊日本與俄其他諸外國。多結祕密條約」。又駁松岡代表。滿洲秩序。比前更善保持之所論。理事會。日本所論。果否正當。未判明之前。要先研究今日滿洲現狀。余對理事會。欲問諸事如左。

一、九月十八日事件。果否正當自衞處置。

二、滿洲國。果否以民衆自發意思形成者。

三、日本對聯盟。果否如約撤兵。

四、日本果否阻止滿洲事形勢之重大。

余無不答之曰「否」。若有問日華紛爭。果否依平和方法。得以解決者。余亦答之曰然。日本之拒滿洲現狀之變更。是對聯盟及全世界之挑戰。日本如此不使我信。聯盟規約。非同廢紙耶。日本在滿洲之行動態度。不過視務洛氏不戰條約。爲空虛「署名集」耳。如此侵犯不戰條約。吾人不得不求十分答辯。日本行動。是使九國條約。徒爲「景氣好形容」。又國際聯盟會議。以其決議。爲討論會。

顧代表演說畢。議長未許我松岡代表發言。先述如左。日華兩國代表。不與各人二次演說機會。仰松岡代表演說。此爲二次屬貴下最後機會。因聽之。我松岡代表徐起言曰。

顧中國代表。關田中首相上奏文爲質問。對余質問。只言滿洲所關日本政策。足證上奏文爲捏造之事。中國政府。贊援排日排貨。事實證明之祕密文書。日本握有幾多。引用此類報告書附屬文書中。排貨所關往復之文書。余希望理事會。熟讀此等文書。排貨所關。中國代表之言明。與此等文書所述。全然矛盾。中國代表。對余似無正面反對之用意。中國代表。非難余蠻橫道。中國代表自身當然。總之顧代表。只今自問自答之質問。日本不難答之曰然。余所明言。聯盟不離日本之存在。與日本欲維持極東平和。乃至極東秩序之政策一致。日本對聯盟。常熱心支持。中國常列有誤事情之宣言。誤用聯盟。日本欲依實行立證。支持聯盟。務忠務實。更以文書。述吾人意見之權利。於茲保留。

顧代表亦同要求保留。此時黎議長曰。

理事會。欲自二十五日審議報告書。今日再行論議。想難實質的審議。欲罷討論。松岡代表。問以昨日保留問題如何。議長曰。

調查團。尚未解散。有意見開陳之權限。

松岡代表。迫之曰。

調查團。關報告書內容以外質問。無回答權利。若爾。余反對。余且質問調查團各員。如斯一週間懈怠。或須費一箇月時日。

議長曰。日本代表。似有誤解。

余不過命調查團。有無訂正調查報告書。合決定耳。

松岡代表曰。議長閣下。似不諒解余之意思。

調查團。而有報告變更改訂之時。議長料日本對調查團。無質問權利不定之事。若報告書內容加變更之時。余且質問何故改訂。而其質問或一箇月續之。亦未可知。吾人主張調查團。失其存在。

議長則再主張調查團繼存。松岡代表曰。

假令存在。報告書以上。再無意見開陳之權限。

此時議長求理事會意見。捷克代表。贊成議長意見。並謂此決定合於前例。松岡代表曰。

余求去年十二月十日決議。嚴重解釋。

次西班牙代表。贊同捷克代表之說。對調查團委員。一、二質問。理事開所其要領討論。與長亦宜。結果恐日本代表。爲其無經驗犧牲。

事務總長。報告理事會曰。聯盟各委員會。所關一切先例。要同樣。本調查團。今來壽府。理事會欲質問委員會。

英國代表。察外相曰。此處引用先例。此同措置。想無謬誤。調查團諸氏。如不得與以我等所求。共同調查。調查團諸氏。每日到此。有何意味。想非僅爲傍聽者耳。

松岡代表曰。吾人不反對手續。反對議長解釋。是爲原則上問題。日本代表部此等見解。可以文書提出。

議長同意。五時五十五分（臺灣時間二十五日午前零時五十分）散會云。

外務對策決定訓電
對聯盟委員會

二十五日東京電。據外務省所接情報。聯盟理事會。且將問題。移諸總會。近開十九人委員會。形勢決定日本雖反對。聯盟則以理事會移總會。解釋爲手續問題。勢必不從。外務首腦部。二十四日。對策協議。結果如左。

一、日本反對聯盟規約十五條。適用於滿洲問題。故反對照該條之總會。或十九國委員會。理事會如以爲手續問題。特案採擇。不必强與抗爭。止於明確反對保留。

一、十九國委員會開時。可使松岡代表。出席開陳日本主張。

一、同委員會論議。如若日本主張。全然無視。可照既定方針實行。

直電訪壽府代表部。一應默認聯盟案議。同時對聯盟增大我政府之信賴。看過不得云。

南雅社月例吟會
開於圓山四時美旗亭

南雅社月例吟會。去二十三日下午四時。開於圓山四時美旗亭。是日兼欲歡迎來臺漫遊中書家方洛氏。然方氏終不果往。出席者九人。得詩如左。六時開晚餐會懇親。歡飲至近七時半散會。

郭外小春　　西川萱南

吟行霜後嫩晴新。橘綠橙黃氣若春。獨木橋邊住頃立。幽禽溪口似呼人。

同　　尾崎古村

可人風意促吟行。杖履飄然趁午晴。刈盡稻雲山始近。殘楓影裡竹雞鳴。

同　　賀來成軒

霜後菊過籬落秋。微暄迤邐野光幽。鷺三四把斜陽裡。獨喚漁師立渡頭。

同　　柳田陵村

十月無風氣似春。趁晴野鳥去來頻。日暄溪上殘楓麗。又作行吟出郭人。

同　　大浦思齊

暇日思詩午出城。小春天氣又新晴。丹楓黃菊霜餘艷。步底隨蟲猶作聲。

炊煙檻颺兩三家。野徑牛歸夕照斜。薄暮寒生風欲白。半汀猶剩荻蘆花。

同　　小松天籟

日射疎林野露勻。天從秋後放晴新。誰家籬落枇杷白。句引殘蜂鬧小春。

雞犬聲中靜掩門。霜餘天氣似春暄。纍々綴得萬金顆。隔岫斜陽橘柚村。

同　　魏潤庵

桃花亂吐草山隈。不獨先開嶺上梅。卻怪黃蜂還作鬧。也隨暖氣報春來。

山巒落盡又雞冠。滿眼黃花興未闌。婪尾橙開嫌太早。酒旗風裡共憑欄。

短袖輕裝吉莫靴。遊從街上午回家。銀釭今夜將開幕。重訂烏絲油壁車。

平疇十里暖風淸。例到冬收便放晴。稜稻聲中人滿野。黃雲遠帶夕陽明。

同　　久保天隨

一帶野煙晴有痕。仰看高樹小禽翻。聲々魚板日亭午。晒紙寺南殘菊村。

祠邊一路剩霜痕。步入疏林葉自翻。雞犬聲中家遠近。午炊煙直隔谿村。

涉々寒江落漲痕。津亭日暖酒旗翻。拾詩閒步宜秋後。重到黃魚紫蟹村。

潮穩半留橋下痕。白鷗三兩向人翻。微風晴日春猶小。數樹狂花渡口村。

澗水半乾剩岸痕。危巢架樹鵲飛翻。行三四里循山轉。路入橙黃橘綠村。

石徑苔寒趁屐痕。忽看鴉陣逐空翻。停筇獨木橋頭望。斜照殘楓又一村。

同　　藤田翁亭

一天晴靄遠山低。郭外拖筇路欲迷。憐殺紅桃旋得氣。狂花幾點綴荒畦。

太古巢　　西川萱南

早日衣冠騁令聲。歸休遐暮足安居。劍潭風月長如此。太古巢中讀異書。

同　　賀來成軒

孤雲兩角圓山頂。白屋三椽太古巢。斷礎縱橫秋草裡。傷心遺蹟在荒郊。

同　　尾崎古村

枕水開亭控北郊。高低岩嶂隔林梢。千秋不朽文章在。遺跡長存太古巢。

同　　柳田陵村

疇昔先生此結茅。把將風月捉吟嘲。草廬荒盡伊人逝。剩有江頭太古巢。

風流觴詠記當年。月夕花晨詩作篇。太古巢空人已去。只留佳句到今傳。

同　　小松天籟

先生豈翅以詩傳。遐邇推爲希世賢。太古巢名長不朽。于今德化遍谿邊。

爲厭紛華愛靜吟。高人結屋劍潭潯。果然佳詠爭傳唱。水映山輝自古今。

同　　魏潤庵

小築臨江屋數間。巢名太古陋應安。湖平放鴨洲邊渡。雲擁罾魚浦上山。壯歷宦遊成倦隱。老耽著作署偸閒。傳聞月白風淸夜。岩徑携琴獨往還。

同　　久保天隨

劍潭之山靑始眠。風暖滿岸飛柳絮。誅茅卜築屋三椽。道是迂谷讀書處。課餘日永足午眠。一枕華胥別有天。竹氣苔香凉滋席。鶴栖松頂不知年。于今閭里稱懷行。德化在人堪歌詠。敢將黃金遺子孫。果然積善仍餘慶。今日歷闌猶放梢。雛鴨作群聚斯坳。亦是浮生滄桑劫。傷心誰訪太古巢。

席上聯句

小春天氣連日同。　天隨
郊原瀟々吹暖風。　潤庵
八井潭上斜照紅。　陵村
孤磬聲斷林樾中。　翁亭
霜餘猶妍兩岸楓。　萱南
渡口殘柳繫短篷。　古村
目送歸鴉影已空。　思齊
偶然吐句欺化工。　天籟
何人苦吟與沙蟲。　成軒
醉後意氣凌長虹。　天籟
鬢髮如雪早爲翁。　翁亭
高齋此會要有終。　成軒
尊俎詩府爭雌雄。　萱南
隔海遙々信音通。　陵村
華屋折衝論須公。　古村
寰宇均仰帝威隆。　思齊
嵩祝袞神樂歲豐。　潤庵
昇平固多雨露功。　天隨

關東所需已盡約賣
本年圓糯剩米必多
基隆在庫增至七萬餘袋

二期圓糯。昨年東京方面採買三十三萬袋。現時東京已契約六十五萬袋。大有食傷之概。年內先物契約陸續早交。現品到著時。難免低落。沖渡八圓五十錢以上。似無升騰餘地。名古屋阪神各買入五萬袋。此方面若再買五十萬袋。合關東全部百十五萬袋。而本期全島圓糯收穫。多於前年五十萬袋。計約二百萬袋。則移出以外尙餘八十萬袋內外。一入十二月盛出期。價定難以維持。二十五朝基隆在庫又增達七萬四千三百四十二袋。蓬萊四萬五千二百八袋。到著米百六十六車。早朝北部天氣晴。買氣復振。九時過十二月十日限圓糯起至八圓二十三四錢。十二月二十日限蓬萊七圓四十錢。圓糯現米八圓十五錢。換算沖渡須八圓五十五錢。已達內地挨價天井圈內。且期米及諸商品。皆有過買罷弊之概。聯盟形勢未可樂觀。政府買上米價只二十一圓內外。而當限期米。日前皆起至二十三圓臺。正米賣盤甚多。本年內地作況又緩。此後正値盛出期。正米壓迫行情。實在今後。目下圓糯雖餘焰未熄。而附和雷同買。似宜警戒云。

頭屋信組
本日創立總會

苗栗郡頭屋信組。日前經蒙當局許可創設。訂本二十六日上午九時起。開創立第一回總會。[illegible]借金最高限度。[illegible]最高限度。[illegible]取引銀[illegible]組合員資格[illegible]。

臺南市區
改正費補助
西門線支出

臺南市市區改正費。由時局匡救款中。支辦之國庫津貼十萬五千二百三十三圓。此外西門町線四萬六千九百二十圓。業於二十四日由當局支出矣。而西門町線之改正工事。刻已著手開界。節々進行。就中店舖應被毀。初尙頗不卽遷徙。比經開界遞達。始急於他遷。故工事得以順期進行云。

十一歲惡童
行竊四十餘件

本籍福州。現住嘉義市西門町三丁目。黃依春之三男黃長請。年十一。素性不良。每在各宿舍。潛竊現金及金屬品類。今回被嘉義署探知。二十二日拘入司法室留置訊問中。聞其行竊凡四十餘件云。

川中島蕃人
饗眉原蕃
屠赤牛二頭等

川中島蕃人。客年五月頃。由霧社移住該地。受警官保護及原住者眉原蕃援助。努力耕作。本年度收穫完了。得安定生活。對此欲表謝意。去二十日午後三時。招待眉原蕃人。盛開感謝宴。是日八角警察課長。赤[illegible]一場。川中島蕃人。對於招待者二十四名蕃人。屠黃牛二頭。及酒[illegible]。[illegible]

麥酒專賣現非時期
田端專賣局長談

二十四日東京支局特電。田端專賣局長。于二十二夜入京。二十四日語次。麥酒專賣。爲宿題。而現在似非時期。者番晉京要務。爲樟腦副產物。及臺灣鹽內地移出交涉等。唯其工業鹽之效用。臺灣鹽稍劣于內地鹽。故于出賣上。殊要費力。自本日與大藏省開始交涉。滯京豫定二週間云云。

長北二番線
修理完成

長崎臺北間二番線海底線。自去二十日。爲切斷不通。其後修理中。至二十日午後六時。修理完成。已完全開通。

州水產船
年度末竣工

臺北州中谷技師。爲調查水產試驗船建造。並珊瑚漁業。出張內地各府縣。經于二十二日歸臺。據云新試驗船。于岡山縣宇野之三井玉工場。已著手建造。臺北州囑託農林省之高島技師。而三井則囑託農林省漁撈主任技師長田氏。建造理想的試驗船。擬至本年度末竣工。又同工場。約自十年前。買收宇野地方鹽田。而設立者。其設備之周到。在民稱爲日本第一。現正建造一萬噸級巨船。而水產試驗船此爲初次建造。臺北州試驗船入札。其他造船所。入札十四五萬圓至十八萬圓。而三井以十萬圓以內落札。顧三井從來于農林省監視船建造等。不參加入札。乘此機會。對農林省暨各府縣。亦決參加。斯于三井立場大有利也云々。

破獲兩賭漢

臺中州員林郡[illegible]十。右三名去二十三日午後十二時頃。在同所蔡老獅宅內。共賭四色牌。被北門町派出所當場捕住。送入司法室。留置取調中云。

金同春圳
改修竣工
知事將臨場

自前工事中之宜蘭員山庄金同春圳改修工事。近已竣工。中瀨州知事。爲臨席竣工式。于來二十九日午後零時四十八分臺北驛發列車。前往宜蘭。于三十日午前中。臨竣工式。午後視察農事試驗場。擬于十二月一日出基隆郡下迎接中川總督歸北。又金同春圳。組合員不受一文補助金。以自力投下十二萬五千圓。依最新式法改修。因利用地下水。故雖如何亢旱穿穴湧水。無憂涸渴。此于本島爲最初云。

虎尾獸靈祭

虎尾屠畜親和會。定來二十六日午後二時起。在虎尾屠畜場內。擧獸靈祭。是日午後五時。在春風樓上。開宴懇親。

質屋遇騙
年十六七少女
持假金環質金

彰化街字西門岩崎質屋。去十一月十九日薄暮。適來一島女。年約十六七。操國語。持一對金腕環。求質三十金。店主岩崎某詢其住址。卽報明爲彰化街字北門三〇六番地張氏綉英。現因急需。故爲質。結局店主應其抵當豐富。遂許以二十金。而女故意躊躇。似有不足之狀。後始許之。店主欲索其買入原證。則曰。偶忘取到。頃爲急需。俟翌日再將原證携來。店主不之疑。二十金與之。翌日竟渺如黃鶴。始生疑。將腕環持往請教金商。皆謂僞物。不得已查之實地。亦無其人云。

珊瑚市空前好況
六日間賣五萬餘圓

基隆本年最終珊瑚市。自去十八日至二十三日六日間。賣出額五萬九千七百[illegible]他冬季漁業之資金。其有相當融通性。自是至年末。以基隆爲根據之漁業者。頗呈活氣。又此次珊瑚市[illegible]七百餘圓。

臺北金密輸出事件
二十五朝判決
最多懲役十箇月

稻艋金商等。自本年六月至九月之間。密輸出金塊於廈門。福州。廣東。以圖不正之利。其被告三十五名之判決。經二十五日午前十時。在臺北地方法院第一審廷。由刑事單獨部瀧澤判官主審。北川檢察官立會開廷。瀧澤判官一一對被告之昭和六年十二月府令第六十七號違反事件。判決言渡如左。若是不服。須於七日內控訴云。

懲役十月（求刑十月）　倪森銓
同　八月（同　前）　賴水塗
罰金二百圓（求刑四月）　吳炳煌
懲役四月（求刑六月）　倪水星
同　四月（求刑四月）　鄭謙遜
同　前（同　前）　林沙雲
同　三月（同　四月）　辛　松
同　二月（同　二月）　陳華榮
同　六月（同　六月）　陳如昌
懲役五月（求刑三月）　曾金章
罰金百八十圓（求刑二月）　張友桂
懲役八月（求刑十月）　魏淸逢
同　三月（同　五月）　魏天性
同　前（同　四月）　鄭文煙
同　四月（同　五月）　林速枝
同　三月（同　三月）　陳水塗
同　四月（同　四月）　陳番婆
同　二月（同　三月）　李水化
罰金二百圓（同四月）　何石坡
罰金百二十圓（同百九十）　工　牛
同二百圓（同二百圓）　許　盛
同百五十圓（同二百圓）　陳金川
同百五十圓（同百八十）　張[illegible]樑
同九十圓（同[illegible]）　吳金水
懲役六月（同[illegible]）　陳[illegible]
同　六月（同　七月）　朱　祿
同　五月（同　五月）　陳得勝
同　七月（同　七月）　李　爲
罰金百二十圓（同二百圓）　周根泉
懲役六月（同　七月）　陳天江
同　五月（同　五月）　何添丁
同　六月（同　八月）　林溪圳
同　七月（同　七月）　李水泉
罰金百二十圓（同百二十圓）　陳廷郎
同二百圓（同　二月）　李兩成

柳營公卅週年
記念體育會

新營郡柳營庄柳營公學校開校三十週年紀念大體育會。去二十三日。午前八時半起。開於同校庭。是日天陰不雨。最適運動。來賓有庄長劉明智。助役劉緻樹其他庄協議員等。多數臨席。依所定順序擧行。觀衆紅男綠女。不下千餘。頗呈盛況。至夕陽西斜閉會。

觀野球歸途
被自動車撞傷

臺南市濱町一丁目五番地濱崎末吉。年六十六。去二十三日午後五時頃。到高雄市西子灣球場觀全高雄對全臺南野球戰。歸途在西子灣隧道中央。被後面來之自轉車轢倒。右膝關節骨折。治療要七週間。加害者卽場逃走失蹤。濱崎先入渡邊醫院治療。後歸臺南云。

東勢檢查臺車

東勢郡警察課。去二十一日起。凡二日間。特對管下臺中輕鐵社東勢線。土牛、東勢、新伯公、馬鞍龍、大茅埔、天冷、橫流溪等各發著所。所有臺車。全部施行檢查。是日由檢查官戶塚警部。齋藤保安係員並各地受持巡查。立會之下。一々檢查。結果得良好之成績云。

壯圍信組
解散認可

宜蘭郡壯圍信用購買販賣利用組合。創立當時。兼營魚業。成績頗佳。後受不景氣影響。貸出金回收不能。經行當局努力整理。該園復興。[illegible]業務不振。[illegible]請告。者番得州知事聽許。雖曰無可如何。地方之人引爲憾事云。

桃園射擊會
諸入賞等級

桃園郡如已報於去二十四日午前九時。在龜山庄新路坑新拓射擊場。開射擊大會。出席者全郡下警官及郡官員約百名。郡下各官紳。各報記者等百餘名爲來賓。後以同郡守主制之下。由松尾郡守。宣告開會。開始射擊。主人部。阿部安得三十五點賞一等。須鄉統治同點賞二等。山內種雄三十四點賞三等。以下賞至二十等以施矢山氏爲殿軍。來賓部出頭射擊者簡景忠賞一等。楊金富賞二等。松尾郡守賞三等。共賞至十等。正至午後三時。由郡守及日原警察課長訓示後閉會。

檢擧不正募捐

大甲郡外埔庄六分人陳義周。日前在竹郡湖口庄波羅紋。假藉募集頂山寺建築費用。其實盡入私囊。去二十一日。被警官檢擧押至新竹郡拘留中云。

沙鹿三山國王祭

大甲郡沙鹿庄。去二十二日。適該地三山國王誕期。衆爲平安祭典。該地人士因鑑週來景況日非。且新築警察所。開鑿道路他等。負擔頗巨。如一般勞働者則利不及費。是以對該祭典。甚然簡略。不像往年之盛擧也。

羅東

酒小賭彩

羅東郡酒類小賣人組合。爲年末大賣出。去二十三日。發表自本年十二月一日起。至明一月二十五日。對小賣人購買酒類一圓。各附景品一枚。屆時在同事務所。可換景品。而景品如下。

▲特等[illegible]

▲一等[illegible]

▲[illegible]

▲[illegible]

▲[illegible]

▲[illegible]等酒不絕。五十枚。其他七等百枚。八等三百枚。九等五百枚。十等千二百枚。等外二萬七千八百六枚。總計三萬枚。而價額六百圓云。

處分土地

羅東郡多山庄多山。假番第一區約六甲三分餘。第二區三甲餘。第三區三十一甲五分餘。及多山庄南興假番第一區六甲五分餘。第二區十甲二分餘。第三區八甲三分餘。以上之土地。乃宜蘭神社所屬財產。者番欲處分前記土地。希望者。可往多山庄役場問照入札須知事項。並赴實地調查。入札期日。定十二月十日午前十時卽時開札。入札場所。在宜蘭街役場云。

南投

球勝未決

南投郡體育會野球第三日。去二十三日。爲決勝戰。午前九時三十五分。開於公園之運動場。最初南崗與草屯對戰。讓草屯氏先攻。但各[illegible]時間久。草屯勢漸不支。至時三十分。遂以五八對三。南崗團由得勝。午後一時。實業與南崗團對戰。雙方相持良久。業之後藤氏。出飛大盛打之殺手。滿場拍手。喝采之聲雷動。從此實業軍。得寸進尺。步々得意。至第七回。雖由安打之擊則南崗軍一見。飛魂喪魄。知難抵敵。連々失著。一擧被取八點。五時十分。以十六對七。歸實業團大勝。因時已晚。而決勝未竟。遂又延於二十六。二十七兩日。再行三回リーグ戰。其成行如何。頗堪注目。

自初日戰以來之總成績如左。○明糖對▲南崗。○實業對▲草屯。○明糖對▲草屯。○南崗對▲實業。○南崗對▲草屯。○實業對▲明糖。附記○印者勝▲印者負。明糖南崗實業三者。各有兩勝一敗。而獨草屯三戰皆北云。

調查陶業

去二十五日。有督府技師偕一隨員來南。細查製磁事業。

東石

擧招魂祭

東石郡朴子街元朴仔腳支廳員殉難三十一週年祭。由當地官紳。自東石郡郡守及高沼警察課長以下各代表者。及遺族代表者等。三百餘人。如例於去二十三日午前九時。在殉難者招魂碑。以當郡郡守爲主祭官。擧招魂祭。

視察團來

斗六郡下保甲聯合會長及保正一行十餘名。由同郡外勤監督小出警部補引率。去二十三日午前十時來朴。訪問東石郡警察課。後由同郡高木巡查部長引導視察當郡下各道路。

助役更迭

朴子街助役郭壯万氏。於去二十二日任滿勇退。其後者。亦如所報。以該地外勤監督警部補高木島吉氏。經于昨二十四日任命。而高木氏之後任。[illegible]

記念品

[illegible]郭氏[illegible]在任十二個[illegible]吏員一同。紀念撮影。公請官紳人士臨迎。以郭氏大閣[illegible]。因郭氏屢辭不受。於是更以紀念品呈贈郭氏十二年間之勞績云。

嘉義

煙酒講習

嘉義專賣支局主催管內酒類煙草。小賣人組合幹部事務講習會。定二十五日起四日間。開於同支局樓內倶樂部。講習員二十名。講師如下。▲專賣局締盛伊藤支局長。▲專賣概要宮崎販賣主任。▲專賣則長渡書記。▲聯合會規則[illegible]組合長等云。

絕景寫眞

由嘉義勝地宣傳協會。主開以嘉義市役所。及阿里山國立公園協會後援。定二十六七兩日間。在嘉義公會堂。開同會撮影之新高山及阿里山之絕景寫眞展覽會。陳列四十餘幅云。

開試酒會

嘉義專賣支局與嘉義酒類賣捌人組合嘉義支部主催試酒會。二十四日午後四時在公會堂樓上開之。酒類計十二種。叫飲投票結果。其色。香。味。之得位者▲一等櫻正▲二等白鹿▲三等白鶴▲四等白鶴▲五等若樂▲六等月桂冠▲七等富久娘▲八等忠勇▲九等瑞光▲十等菊正宗▲十一等澤龜。其發表後。在延來晚餐會。支部長陳沙棠氏致謝。同七時閉散。

北港

檢擧小竊

北港郡四湖庄四湖人吳何。年二十四。去十七日午後五時頃在北港郡組合當圍附近徘徊中。其擧動可疑。被當郡警察課發見。黃兩刑事檢擧到郡。取調後。自白本月五日曾在同庄人倉庫內。竊取落花生二袋。及調合肥料三袋。價十三圓。賣于北港人陳江龍。疑有餘罪。留置訊問中。

壯丁檢閱

北港郡警察課。來月二十八日午前八時起。在北港公學校運動場施行。本年管內壯丁檢閱。並擬在同所。開運動會。目下各團忙於訓練中云。

人事

▲臺北茶商公會理事蔡天註氏。二十五日午前一時。病歿於該私第。享年四十。堂上遺有七十七歲老母。及幼少諸子。葬期未定。氏勤續約十七八年。於本島茶業界。多所貢獻。故爲艋舺慈惠院長。於貧民救育。亦甚盡力云。

▲大阪池田師範學校生徒一行六十名。由教師二名引率。定來二十七日到嘉義觀察一泊。翌二十八日登阿里山。二十九日下山赴臺南。

▲[illegible]子庄國語夜學會。去二十二日。由二名教師引率去會員五十六名。一行往東勢[illegible]農社見學。同日午後五時回溪。一行所感深淺々云。

▲新營郡鹽水街方面委員醫師馬登梯氏。在同街開業二十餘年。去十四日去世。享年四十有四。月二十三日下午一時起。在公會堂。擧告別式。有州知事代理二上社會主事兼新營郡守電話友誼告辭。凡五百餘名。燒香後。由葬儀委員長伊藤街長讀謝辭。二時半散會。